

令和3年度（2021年度）  
医療費（電算処理分）の  
地域差分析

厚生労働省保険局調査課

# 目次

はじめに	2
I 1人当たり年齢調整後医療費/地域差指数について	3
II 全制度計の地域差	
(1) 結果の概要	7
(2) 総括表	8
(3) 地域差（診療種別計）に対する各種寄与	14
(4) 地域差（入院）に対する各種寄与	18
(5) 地域差（入院外）に対する各種寄与	21
(6) 地域差（歯科）に対する各種寄与	24
III 市町村国民健康保険の地域差	
(1) 結果の概要	26
(2) 総括表	27
(3) 地域差（診療種別計）に対する各種寄与	33
(4) 地域差（入院）に対する各種寄与	37
(5) 地域差（入院外）に対する各種寄与	40
(6) 地域差（歯科）に対する各種寄与	43
IV 後期高齢者医療制度の地域差	
(1) 結果の概要	45
(2) 総括表	46
(3) 地域差（診療種別計）に対する各種寄与	52
(4) 地域差（入院）に対する各種寄与	56
(5) 地域差（入院外）に対する各種寄与	59
(6) 地域差（歯科）に対する各種寄与	62
補記 地域差の三要素別/新三要素別寄与度について	64

# はじめに

- 「医療費（電算処理分）の地域差分析」（以下「速報」という。）は、医療費の地域差の概況を早期に把握することを目的として、レセプト情報・特定健診等情報データベース（以下「NDB」という。）に収載されている電算処理分のレセプトを集計し、とりまとめたものである。別途公表している「医療費の地域差分析」（厚生労働省保険局調査課）（以下「確報」という。）の速報値と位置づけることができるが、利用の際には以下の点に特に留意する必要がある。
  - 速報の対象とする医療費は、NDBに収載された電子レセプト分に限られ、再審査請求や過誤調整等が未反映であることから、各制度の事業年報等の報告値とは一致しない。事業年報等に基づいた医療費の地域差分析（確報）は、速報の翌年度までに公表する予定である。
  - 速報の集計対象には紙レセプトが含まれていないため、確報よりも医療費が小さくなる可能性がある。また、速報による地域差には、各地域の電算化率の差異も含まれ、電算化率の高い地域ほど医療費が高く、電算化率の低い地域ほど医療費が低く出る可能性がある。これらの理由から、速報と確報を単純に比較することはできない。
  - 加入者数や医療費等の集計時点は、速報と確報で下表のとおり、異なる。

＜集計時点＞

	加入者数	医療費、件数、日数、初診件数
速報	年央 (9月末日もしくは10月1日現在)	当年4月～翌年3月
確報	当年3月～翌年2月の年度平均値 ※ ただし、国民医療費ベースの地域差については、年央(10月1日現在)	当年3月～翌年2月 ※ ただし、国民医療費ベースの地域差については、当年4月～翌年3月

- 上記に加え、速報における「全制度計の地域差」と、確報における「国民医療費ベースの地域差」とでは、下表のとおり、対象とする制度等が異なる。

確報は、「国民医療費」（厚生労働省保険局）に基づき、我が国における医療費全体を対象に分析を行っているため、速報よりもその対象が広い。他方、速報では疾病分類や三要素など様々な切り口から地域差への寄与を分析しているが、確報では「国民医療費」において日数や件数等を有していないことから、寄与分析の対象が限定される。

＜速報における「全制度計の地域差」と確報における「国民医療費ベースの地域差」の相違点＞

	対象とする制度等	対象とする医療費	寄与分析
速報	医療保険各制度 〔・市町村国民健康保険 ・後期高齢者医療制度 ・被用者保険各制度 ・国民健康保険組合〕 医療扶助 その他公費負担医療	医科診療医療費（入院） 医科診療医療費（入院外） 歯科診療医療費 薬局調剤医療費 入院時食事・生活医療費	診療種別 年齢階級別 疾病分類別 三要素/新三要素別
確報	上記に加え、 ・労災医療費 ・全額自費の医療費等	医科診療医療費（入院） 医科診療医療費（入院外） 歯科診療医療費 薬局調剤医療費 入院時食事・生活医療費 訪問看護医療費 療養費等	診療種別

# I 1人当たり年齢調整後医療費/地域差指数について

- 医療費の地域差の要因としては人口の年齢構成、病床数等医療提供体制、健康活動の状況・健康に対する意識、受診行動、住民の生活習慣、医療機関側の診療パターンなどが指摘されている。
- 本分析では、このうち人口の年齢構成の相違による分を補正した「1人当たり年齢調整後医療費」と、それを全国平均の1人当たり医療費で指数化した「地域差指数」を用いて地域差分析を行った。
- 都道府県別の1人当たり年齢調整後医療費及び地域差指数の算出に用いた計算式は以下のとおりである※1。

$P_i$  : 全国の年齢階級  $i$  の加入者数  
 $P$  : 全国の加入者数  
 $a_{ij}$  : 当該地域の年齢階級  $i$ 、診療種別  $j$  の1人当たり医療費  
 $A_{ij}$  : 全国の年齢階級  $i$ 、診療種別  $j$  の1人当たり医療費

とすると、  
当該地域の1人当たり年齢調整後医療費及び地域差指数は次式で計算される。

$$\begin{aligned} & \text{(1人当たり年齢調整後医療費)} \\ & = \text{(仮に当該地域の加入者の年齢構成が} \\ & \quad \text{全国平均と同じだとした場合の1人当たり医療費)} \\ & = (\sum_{i,j} P_i \cdot a_{ij}) / P \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} & \text{(地域差指数)} \\ & = \frac{\text{(1人当たり年齢調整後医療費)}}{\text{(全国平均の1人当たり医療費)}} \\ & = \frac{(\sum_{i,j} P_i \cdot a_{ij}) / P}{(\sum_{i,j} P_i \cdot A_{ij}) / P} = \frac{\sum_{i,j} P_i \cdot a_{ij}}{\sum_{i,j} P_i \cdot A_{ij}} \end{aligned}$$

また、地域差指数の全国平均からのかい離（地域差指数－1）に対する年齢階級  $i$ 、診療種別  $j$  の寄与度は以下のとおり※2。

$$\begin{aligned} & \text{(年齢階級 } i \text{、診療種別 } j \text{ の寄与度)} \\ & = \frac{(P_i \cdot a_{ij} - P_i \cdot A_{ij})}{\sum_{i,j} P_i \cdot A_{ij}} \end{aligned}$$

※1 年齢調整の方法には、当該地域の年齢階級別1人当たり医療費を算出して計算する直接法のほか、当該地域の年齢階級別1人当たり医療費を算出せずに計算する間接法がある。

直接法による年齢調整は地域差の要因分解が容易と考えられることや、間接法による年齢調整では年齢階級別1人当たり医療費が同じでも地域差指数が異なる場合があることなどを踏まえ、本分析では、直接法による年齢調整を採用している。

※2 入院及び入院外の地域差指数に対しては、さらに疾病分類別の寄与度を同様の考え方で算出している。また、三要素別/新三要素別の寄与度の算出方法については、後掲の「補記 地域差の三要素別/新三要素別寄与度について」を参照。

## ＜本分析に使用した基礎数値＞

### ・ 年齢階級別加入者数

#### 全制度計：

「令和3年10月1日現在人口推計」（総務省統計局）による都道府県別、年齢階級別の総人口。ただし85歳以上については「令和3年度後期高齢者医療制度被保険者実態調査」（厚生労働省保険局）による都道府県別、年齢階級別被保険者数を用いて5歳階級別に按分している。

#### 市町村国民健康保険：

「令和3年度国民健康保険実態調査」（厚生労働省保険局）の「保険者票編」（速報）による9月末現在の保険者別、年齢階級別被保険者数。

#### 後期高齢者医療制度：

「令和3年度後期高齢者医療制度被保険者実態調査」による9月末現在の都道府県別、年齢階級別被保険者数。

### ・ 診療種別、疾病分類別、年齢階級別医療費

NDBから抽出した令和3年度分（令和3年4月～令和4年3月診療分）の全レセプトを対象として、医療保険・公費負担医療分の医療費を、都道府県別、診療種別、疾病分類別、年齢階級別に集計したもの。

#### —— 「診療種別」 について ——

- ・ 医科診療医療費（入院）と入院時食事・生活療養に係る医療費（医科分）の合計を「入院」、医科診療医療費（入院外）と調剤医療費の合計を「入院外」、歯科診療医療費と入院時食事・生活療養に係る医療費（歯科分）の合計を「歯科」としている。訪問看護医療費及び療養費等はいずれにも含まれない。

#### —— 「疾病分類」 について ——

- ・ 社会保険表章用疾病分類（平成30年3月28日保発第0328第4号）による122分類に基づき主傷病ベースで集計したものを、大分類に集約して集計している。なお、主傷病コードに「01」が記録されていない場合は、レセプト内の傷病レコードのうち一番最初に記載されている傷病を主傷病として集計している。
- ・ 疾病分類別の寄与の算出においては、疾病分類不詳の医療費は、年齢階級別に当該都道府県の各疾病分類別医療費により按分している※<sup>1</sup>。なお、調剤医療費については、調剤レセプトから疾病に関する情報が得られないため、調剤レセプトを入院外レセプトに紐付けした上で、当該入院外レセプトから得られる疾病をもとに、疾病分類別に集計している※<sup>2</sup>。

※1 「疾病分類不詳」として集計されているレセプトは、全制度計では、入院レセプト件数の1.5%、入院外レセプト件数の1.8%、市町村国民健康保険では、入院レセプト件数の1.4%、入院外レセプト件数の1.7%、後期高齢者医療制度では、入院レセプト件数の1.5%、入院外レセプト件数の2.4%となっている。

※2 入院外レセプトと調剤レセプトの紐付けは、以下のレコード項目を用いて行っている。入院外レセプトと紐付けできなかった調剤レセプトの医療費については、疾病分類不詳として集計した上で、最終的に上記の方法で各疾病分類に按分される。

入院外： 診療年月、都道府県、点数表、医療機関コード、ID1

調剤： 調剤年月、都道府県（医療機関名称・所在地）、点数表（医療機関名称・所在地）、医療機関（医療機関名称・所在地）、ID1

## ——「都道府県別」について——

- ・ 被用者保険及び国民健康保険組合（以下「被用者保険等」という。）の加入者については、レセプト情報から加入者の住所地を把握することができないため、「令和2年患者調査」（厚生労働省政策統括官（統計・情報政策、労使関係担当））等を用いて、以下の方法により、加入者の住所地に基づく都道府県別の医療費を推計している。

※ 以下、都道府県別の集計について、小文字は医療機関の所在地に基づくもの、大文字は加入者の住所地に基づくものとする。また、断りのない限りは被用者保険等に係る数値とする。

$p_{ijk}$  ,  $P_{ijk}$  : 年齢階級  $i$ 、診療種別  $j$ 、都道府県  $k$  の延べ患者数（総日数）

$p'_{ijk}$  ,  $P'_{ijk}$  : 患者調査に基づく年齢階級  $i$ 、診療種別  $j$ 、都道府県  $k$  の患者数

$a_{ijk}$  ,  $A_{ijk}$  : 年齢階級  $i$ 、診療種別  $j$ 、都道府県  $k$  の1日当たり医療費

$b_{ijk}$  ,  $B_{ijk}$  : 市町村国民健康保険の年齢階級  $i$ 、診療種別  $j$ 、都道府県  $k$  の1日当たり医療費

とする。

このとき、

$$\text{（被用者保険の加入者住所地ベースの医療費）} = P_{ijk} A_{ijk}$$

であるが、

加入者住所地ベースでの延べ患者数  $P_{ijk}$  は、「令和2年患者調査」の特別集計値  $p'_{ijk}$  ,  $P'_{ijk}$  を用いて、医療機関所在地ベースでの延べ患者数  $p_{ijk}$  から、次の通り推計される。

$$\hat{P}_{ijk} = p_{ijk} \times (P'_{ijk}/p'_{ijk})$$

また、加入者住所地ベースでの1日当たり医療費  $A_{ijk}$  は、医療機関所在地ベースでの1日当たり医療費と加入者住所地ベースでの1日当たり医療費の比率が、市町村国民健康保険のそれと変わらないものと仮定した場合、次のとおり推計される。

$$\hat{A}_{ijk} = a_{ijk} \times (B_{ijk}/b_{ijk})$$

このようにして推計された加入者住所地ベースでの医療費の都道府県計が医療機関所在地ベースでの医療費の都道府県計と、年齢階級別、診療種別に一致するよう補正する。

$$P_{ijk} A_{ijk} = \hat{P}_{ijk} \hat{A}_{ijk} \times (\sum_k p_{ijk} a_{ijk} / \sum_k \hat{P}_{ijk} \hat{A}_{ijk})$$

## ——その他——

- ・ 医療費に加え、三要素別/新三要素別寄与度の算出のため、件数、日数、初診件数についても集計を行っている。初診件数は、以下のいずれかの診療行為を含むレセプトの件数としている。

初診、初診（文書による紹介がない患者）、初診（妥結率5割以下）、  
小児科外来診療料（処方せんを交付）初診時、小児科外来診療料（処方せんを交付しない）初診時、  
小児かかりつけ診療料（処方せんを交付）初診時、小児かかりつけ診療料（処方せんを交付しない）初診時、  
歯科初診料、地域歯科診療支援病院歯科初診料

<留意事項>

p. 2に記載した留意事項に加え、以下の点に留意が必要である。

- ・ 本分析の結果を、過去の「医療費の地域差分析」（確報）と比較する場合には、以下の点に留意が必要である。
  - 平成27年度以前の「医療費の地域差分析」では、「入院外+調剤」の疾病分類別の寄与の算出において、入院外レセプトと調剤レセプトの紐付けは行わず、入院外の疾病分類別医療費を用いて、入院外+調剤医療費の按分を行っている。
  - 平成27年度以前の「医療費の地域差分析」では、診療種別、疾病分類別、年齢階級別の医療費等の基礎データとして、紙レセプトも集計対象に含まれている「医療給付実態調査」（厚生労働省保険局）を用いている。
  - 平成28年度の「医療費の地域差分析」では、主傷病コードに「01」が記録されていないレセプトの疾病分類については、「疾病分類不詳」として集計している。

## Ⅱ 全制度計の地域差

### (1) 結果の概要

#### <都道府県別の地域差について>

- 1人当たり年齢調整後医療費を都道府県別に見ると、北海道と西日本が高く、東日本が低い傾向にある（図表2-2, 2-3, 2-6）。この傾向は、特に入院において見られる。
- 1人当たり年齢調整後医療費の地域差は、1人当たり実績医療費の地域差に比べ小さい（図表2-3, 2-4, 2-5, 2-6）。

#### <都道府県別の地域差の各種寄与について>

- 地域差への寄与を診療種別に見ると、入院の寄与度が大きく、歯科の寄与度は小さい（図表2-7）。
- 地域差への寄与を年齢階級別に見ると、70歳以上の寄与度が比較的大きい（図表2-8）。この傾向は、入院、入院外、歯科のいずれの診療種別においても見られる（図表2-11, 2-14, 2-17）。
- 地域差への寄与を疾病分類別に見ると、診療種別計及び入院では「IX 循環器系の疾患」「V 精神及び行動の障害」の寄与度が大きく、入院外では「IX 循環器系の疾患」「IV 内分泌、栄養及び代謝疾患」の寄与度が大きい（図表2-9, 2-12, 2-15）。
- 地域差への寄与を三要素別に見ると、地域差指数の高い都道府県では、受診率及び1件当たり日数の寄与度がプラス、1日当たり医療費の寄与度がマイナスとなる傾向がある（図表2-10）。
- 地域差への寄与を新三要素別に見ると、地域差指数の高い都道府県では、推計新規入院発生率及び推計平均在院日数の寄与度がプラス、入院1日当たり医療費の寄与度がマイナスとなる傾向にある（図表2-10, 2-13）。



(2) 総括表

図表2-1 1人当たり実績医療費及び対全国比

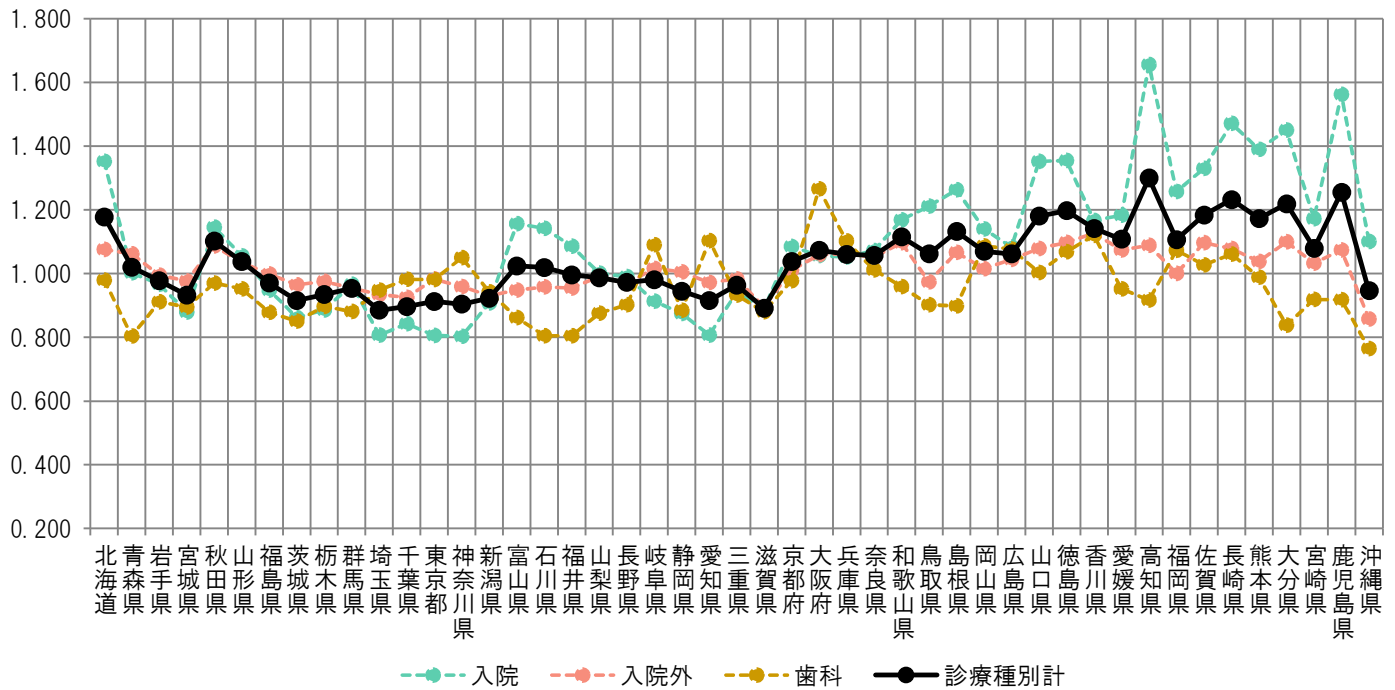
	計			入院			入院外			歯科		
	円	対全国比	順位	円	対全国比	順位	円	対全国比	順位	円	対全国比	順位
全国平均	338,293	1.000	—	133,261	1.000	—	180,904	1.000	—	24,128	1.000	—
北海道	398,399	1.178	8	180,139	1.352	8	194,633	1.076	10	23,626	0.979	18
青森県	345,223	1.020	26	133,622	1.003	29	192,198	1.062	14	19,403	0.804	46
岩手県	330,815	0.978	31	128,757	0.966	33	180,063	0.995	28	21,995	0.912	30
宮城県	315,435	0.932	39	117,225	0.880	40	176,613	0.976	32	21,597	0.895	35
秋田県	372,718	1.102	15	152,645	1.145	18	196,664	1.087	7	23,409	0.970	20
山形県	350,889	1.037	24	140,713	1.056	27	187,203	1.035	20	22,973	0.952	22
福島県	328,307	0.970	33	126,391	0.948	34	180,715	0.999	27	21,200	0.879	39
茨城県	309,820	0.916	41	114,833	0.862	42	174,449	0.964	37	20,538	0.851	42
栃木県	316,145	0.935	38	118,050	0.886	39	176,468	0.975	33	21,627	0.896	34
群馬県	322,544	0.953	35	128,790	0.966	32	172,504	0.954	41	21,250	0.881	37
埼玉県	299,378	0.885	47	107,479	0.807	44	169,027	0.934	43	22,872	0.948	24
千葉県	303,216	0.896	45	112,235	0.842	43	167,282	0.925	45	23,699	0.982	16
東京都	308,861	0.913	43	107,330	0.805	46	177,865	0.983	30	23,666	0.981	17
神奈川県	305,850	0.904	44	106,997	0.803	47	173,528	0.959	38	25,325	1.050	11
新潟県	312,124	0.923	40	120,984	0.908	37	168,408	0.931	44	22,733	0.942	25
富山県	346,391	1.024	25	154,104	1.156	17	171,487	0.948	42	20,801	0.862	41
石川県	344,918	1.020	27	152,119	1.142	19	173,375	0.958	39	19,425	0.805	44
福井県	336,748	0.995	28	144,688	1.086	22	172,640	0.954	40	19,421	0.805	45
山梨県	333,855	0.987	29	133,399	1.001	30	179,339	0.991	29	21,117	0.875	40
長野県	328,887	0.972	32	131,963	0.990	31	175,167	0.968	36	21,757	0.902	32
岐阜県	331,914	0.981	30	121,755	0.914	36	183,859	1.016	22	26,300	1.090	5
静岡県	319,769	0.945	37	116,530	0.874	41	181,889	1.005	25	21,350	0.885	36
愛知県	309,819	0.916	42	107,443	0.806	45	175,753	0.972	35	26,622	1.103	3
三重県	325,938	0.963	34	125,585	0.942	35	177,845	0.983	31	22,508	0.933	26
滋賀県	301,716	0.892	46	118,637	0.890	38	161,833	0.895	46	21,245	0.881	38
京都府	350,961	1.037	23	144,543	1.085	23	182,830	1.011	24	23,588	0.978	19
大阪府	363,076	1.073	17	140,833	1.057	26	191,693	1.060	16	30,550	1.266	1
兵庫県	358,880	1.061	21	140,186	1.052	28	192,087	1.062	15	26,608	1.103	4
奈良県	357,396	1.056	22	142,838	1.072	25	190,161	1.051	17	24,397	1.011	13
和歌山県	377,333	1.115	12	155,699	1.168	15	198,488	1.097	4	23,145	0.959	21
鳥取県	359,392	1.062	19	161,479	1.212	12	176,149	0.974	34	21,764	0.902	31
島根県	382,878	1.132	11	168,278	1.263	10	192,927	1.066	13	21,673	0.898	33
岡山県	361,891	1.070	18	151,970	1.140	20	183,702	1.015	23	26,219	1.087	6
広島県	359,265	1.062	20	144,322	1.083	24	188,972	1.045	18	25,972	1.076	7
山口県	399,479	1.181	7	180,199	1.352	7	195,067	1.078	9	24,213	1.004	14
徳島県	404,943	1.197	5	180,524	1.355	6	198,632	1.098	3	25,787	1.069	9
香川県	386,187	1.142	10	155,465	1.167	16	203,691	1.126	1	27,030	1.120	2
愛媛県	374,943	1.108	13	157,688	1.183	13	194,285	1.074	12	22,971	0.952	23
高知県	439,754	1.300	1	220,703	1.656	1	196,931	1.089	6	22,120	0.917	29
福岡県	374,454	1.107	14	167,602	1.258	11	180,962	1.000	26	25,890	1.073	8
佐賀県	400,479	1.184	6	177,243	1.330	9	198,460	1.097	5	24,775	1.027	12
長崎県	416,861	1.232	3	196,152	1.472	3	195,116	1.079	8	25,593	1.061	10
熊本県	396,824	1.173	9	185,219	1.390	5	187,765	1.038	19	23,840	0.988	15
大分県	412,337	1.219	4	193,241	1.450	4	198,875	1.099	2	20,221	0.838	43
宮崎県	365,147	1.079	16	156,177	1.172	14	186,811	1.033	21	22,158	0.918	27
鹿児島県	424,726	1.255	2	208,244	1.563	2	194,338	1.074	11	22,145	0.918	28
沖縄県	320,193	0.946	36	146,720	1.101	21	155,030	0.857	47	18,443	0.764	47

図表2-2 1人当たり年齢調整後医療費及び地域差指数

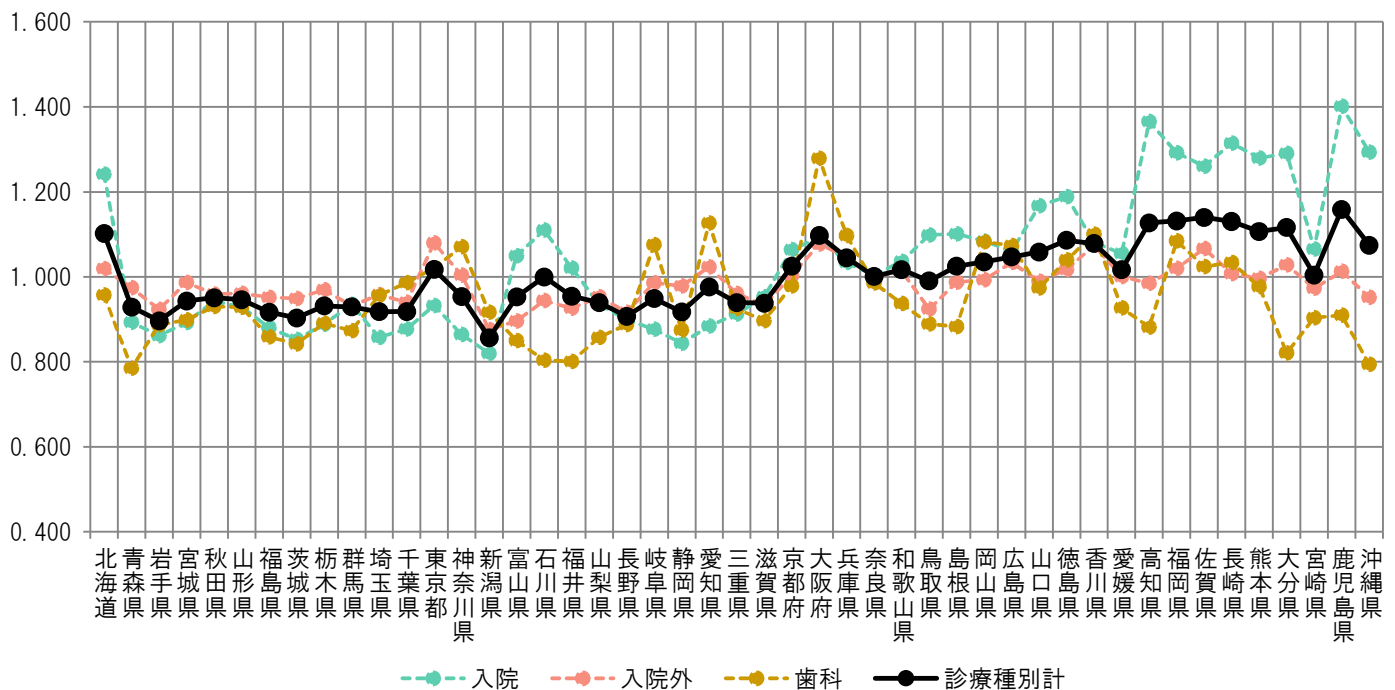
	計			入院			入院外			歯科		
	円	地域差指数	順位	円	地域差指数	順位	円	地域差指数	順位	円	地域差指数	順位
全国平均	338,293	1.000	—	133,261	1.000	—	180,904	1.000	—	24,128	1.000	—
北海道	372,749	1.102	8	165,396	1.241	9	184,268	1.019	10	23,084	0.957	19
青森県	314,128	0.929	39	118,991	0.893	35	176,208	0.974	27	18,929	0.785	47
岩手県	303,147	0.896	46	114,738	0.861	43	167,014	0.923	44	21,395	0.887	34
宮城県	319,016	0.943	33	118,851	0.892	36	178,481	0.987	23	21,685	0.899	29
秋田県	321,514	0.950	30	125,631	0.943	28	173,451	0.959	32	22,433	0.930	22
山形県	320,044	0.946	32	123,800	0.929	32	173,847	0.961	30	22,397	0.928	23
福島県	310,158	0.917	43	117,349	0.881	39	172,095	0.951	36	20,714	0.859	39
茨城県	305,522	0.903	45	113,572	0.852	45	171,636	0.949	37	20,314	0.842	42
栃木県	315,185	0.932	37	118,334	0.888	37	175,350	0.969	29	21,501	0.891	31
群馬県	314,213	0.929	38	124,602	0.935	30	168,543	0.932	41	21,067	0.873	38
埼玉県	310,479	0.918	41	114,207	0.857	44	173,204	0.957	33	23,068	0.956	20
千葉県	310,620	0.918	40	116,871	0.877	40	169,959	0.939	39	23,790	0.986	14
東京都	344,084	1.017	19	124,176	0.932	31	195,296	1.080	1	24,612	1.020	13
神奈川県	322,506	0.953	28	115,093	0.864	42	181,586	1.004	15	25,827	1.070	9
新潟県	289,608	0.856	47	109,151	0.819	47	158,356	0.875	47	22,100	0.916	26
富山県	322,323	0.953	29	139,812	1.049	22	162,020	0.896	46	20,492	0.849	41
石川県	338,091	0.999	24	147,936	1.110	12	170,769	0.944	38	19,386	0.803	44
福井県	322,755	0.954	27	135,939	1.020	25	167,491	0.926	42	19,325	0.801	45
山梨県	317,726	0.939	34	124,670	0.936	29	172,374	0.953	34	20,683	0.857	40
長野県	306,880	0.907	44	119,693	0.898	34	165,784	0.916	45	21,403	0.887	33
岐阜県	321,007	0.949	31	116,771	0.876	41	178,287	0.986	24	25,949	1.075	7
静岡県	310,421	0.918	42	112,335	0.843	46	176,993	0.978	26	21,094	0.874	37
愛知県	330,077	0.976	26	117,773	0.884	38	185,121	1.023	8	27,183	1.127	2
三重県	317,677	0.939	35	121,558	0.912	33	173,800	0.961	31	22,319	0.925	25
滋賀県	317,279	0.938	36	126,942	0.953	27	168,712	0.933	40	21,625	0.896	30
京都府	346,607	1.025	18	141,719	1.063	19	181,290	1.002	16	23,597	0.978	16
大阪府	371,119	1.097	9	145,473	1.092	15	194,805	1.077	2	30,842	1.278	1
兵庫県	353,521	1.045	15	137,725	1.034	24	189,326	1.047	5	26,470	1.097	4
奈良県	338,415	1.000	23	133,766	1.004	26	180,878	1.000	18	23,771	0.985	15
和歌山県	343,974	1.017	20	138,062	1.036	23	183,297	1.013	12	22,615	0.937	21
鳥取県	334,986	0.990	25	146,370	1.098	14	167,174	0.924	43	21,443	0.889	32
島根県	346,616	1.025	17	146,682	1.101	13	178,637	0.987	22	21,297	0.883	35
岡山県	350,218	1.035	16	144,454	1.084	16	179,655	0.993	20	26,108	1.082	6
広島県	354,105	1.047	14	141,245	1.060	20	186,969	1.034	6	25,891	1.073	8
山口県	357,911	1.058	13	155,508	1.167	11	178,922	0.989	21	23,481	0.973	18
徳島県	367,411	1.086	10	158,391	1.189	10	183,930	1.017	11	25,091	1.040	10
香川県	364,784	1.078	11	143,973	1.080	17	194,259	1.074	3	26,552	1.100	3
愛媛県	343,924	1.017	21	140,600	1.055	21	180,965	1.000	17	22,359	0.927	24
高知県	381,258	1.127	5	181,949	1.365	2	178,043	0.984	25	21,265	0.881	36
福岡県	382,716	1.131	3	172,110	1.292	5	184,449	1.020	9	26,158	1.084	5
佐賀県	385,584	1.140	2	167,926	1.260	8	192,953	1.067	4	24,706	1.024	12
長崎県	382,271	1.130	4	175,168	1.314	3	182,167	1.007	14	24,936	1.033	11
熊本県	374,303	1.106	7	170,487	1.279	7	180,251	0.996	19	23,566	0.977	17
大分県	377,645	1.116	6	171,915	1.290	6	185,932	1.028	7	19,799	0.821	43
宮崎県	339,732	1.004	22	141,958	1.065	18	175,989	0.973	28	21,785	0.903	28
鹿児島県	391,918	1.159	1	186,711	1.401	1	183,268	1.013	13	21,939	0.909	27
沖縄県	363,559	1.075	12	172,282	1.293	4	172,125	0.951	35	19,152	0.794	46

図表2-3 1人当たり医療費の地域差

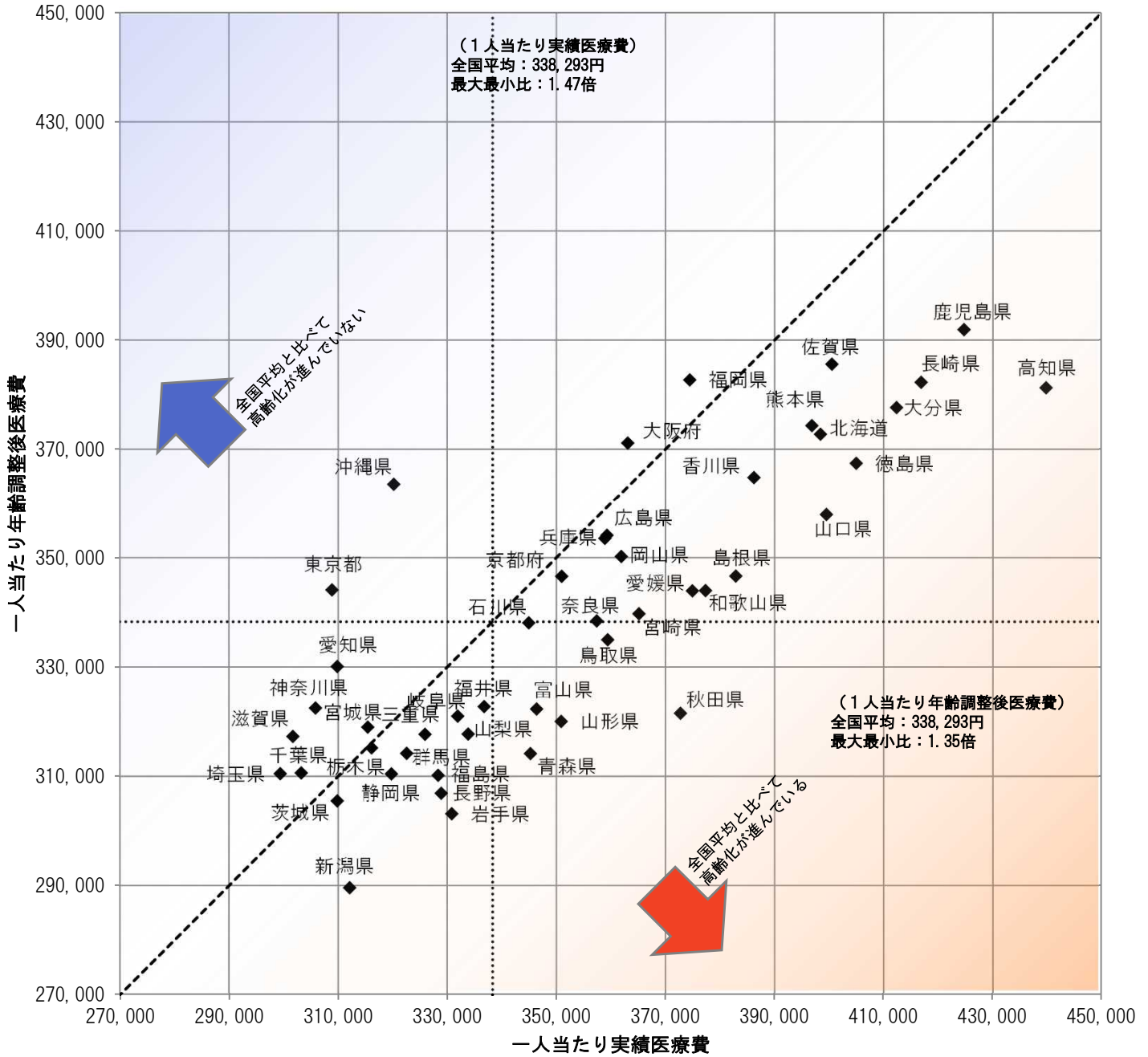
<対全国比（1人当たり実績医療費）>



<地域差指数（1人当たり年齢調整後医療費）>

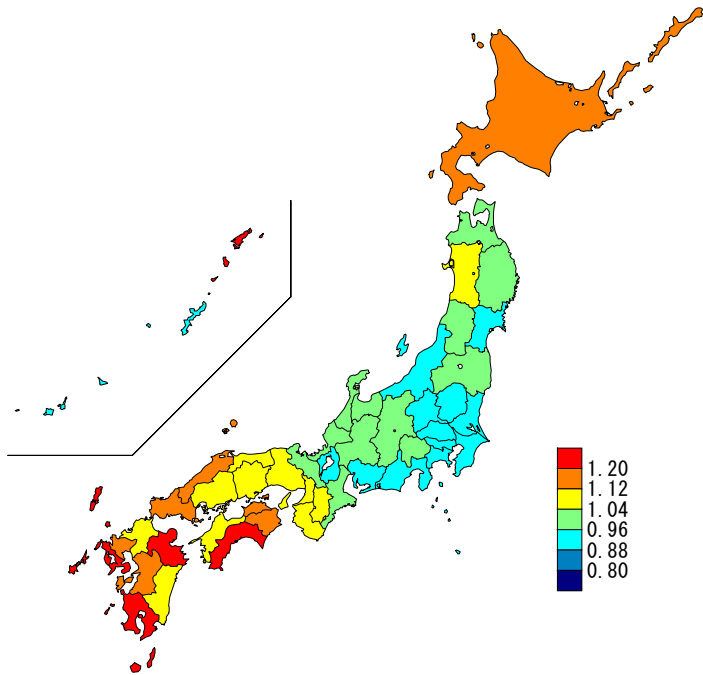


図表2-4 1人当たり実績医療費と年齢調整後医療費の関係

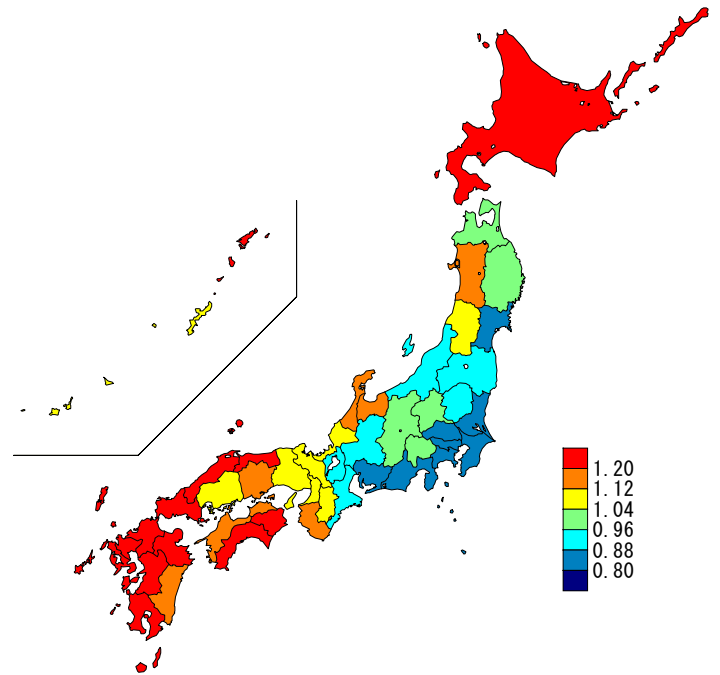


図表2-5 医療費マップ（対全国比（1人当たり実績医療費））

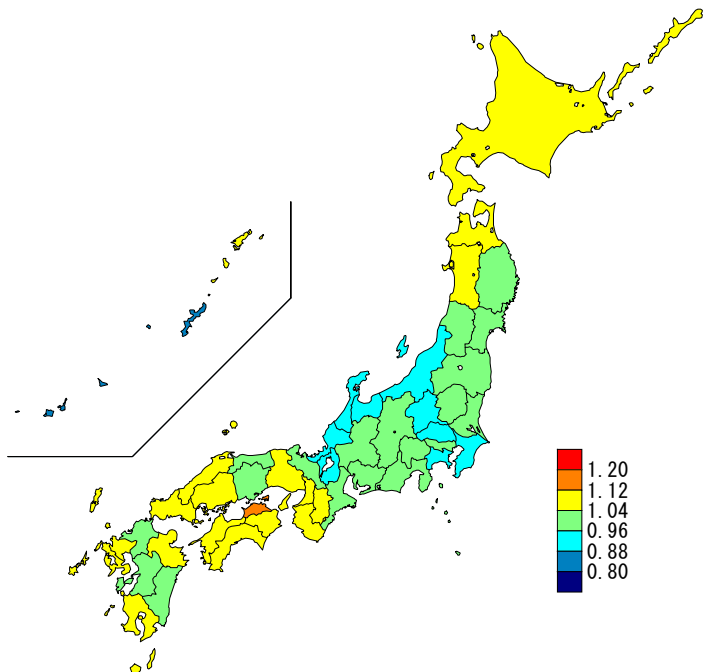
<診療種別計>



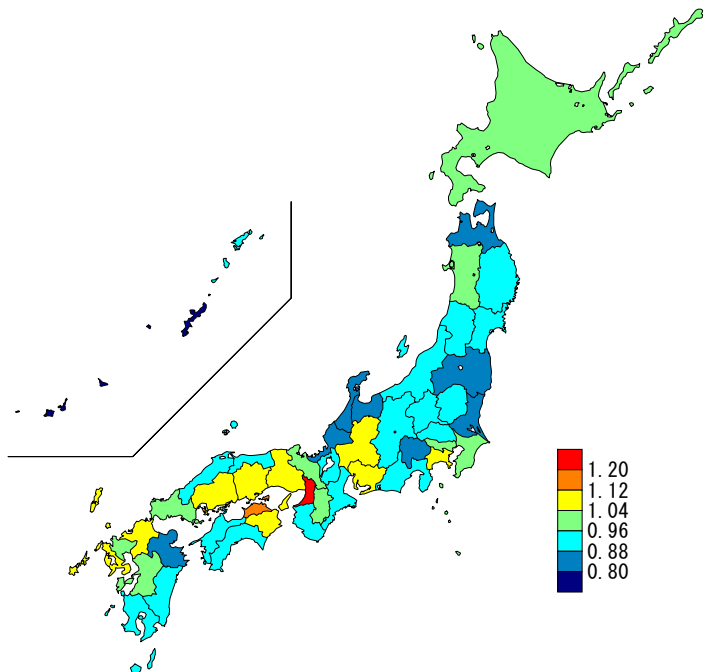
<入院>



<入院外>

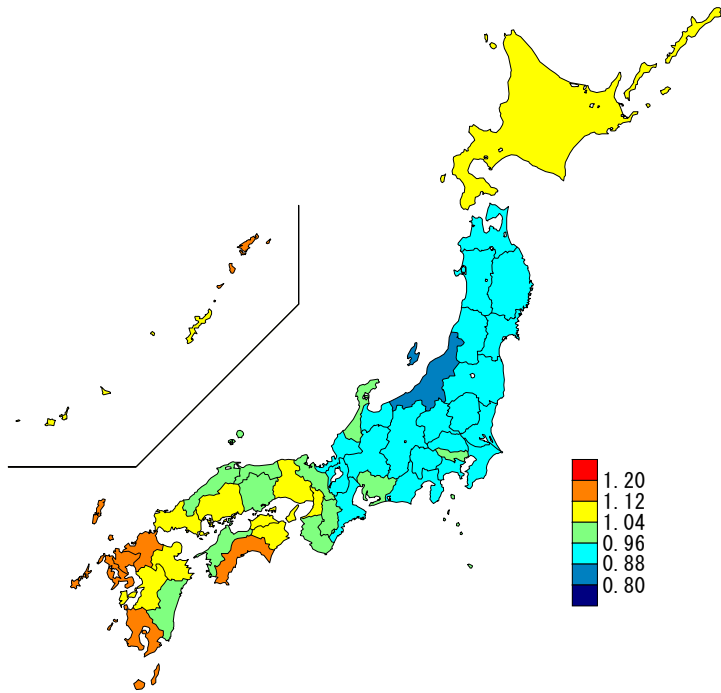


<歯科>

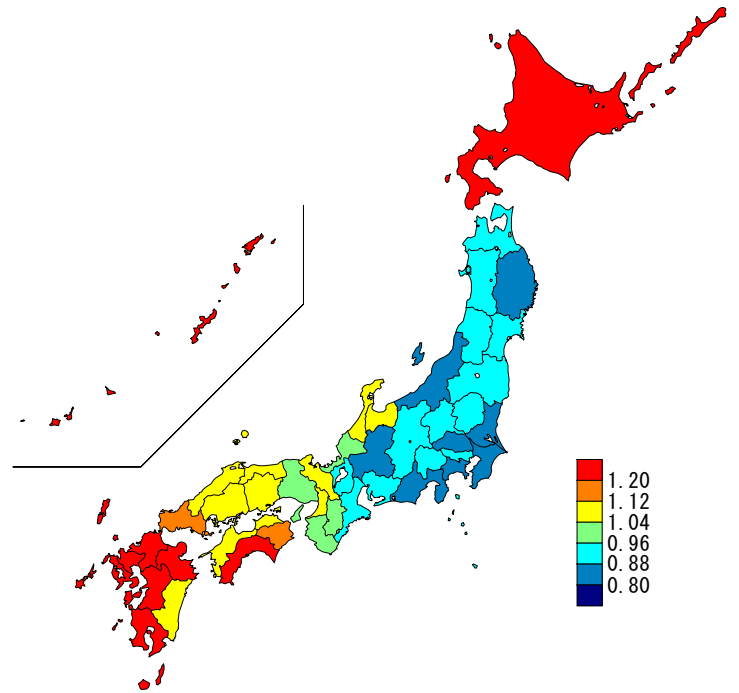


図表2-6 医療費マップ（地域差指数（1人当たり年齢調整後医療費））

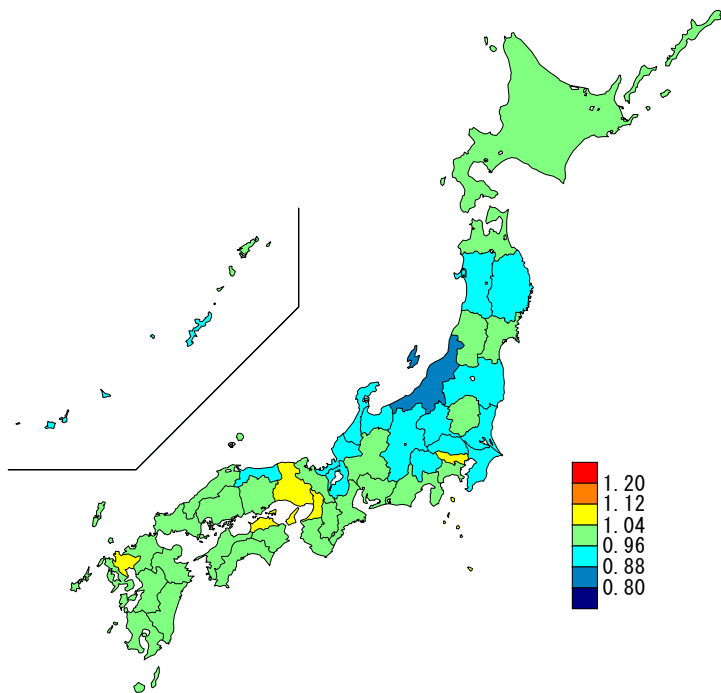
<診療種別計>



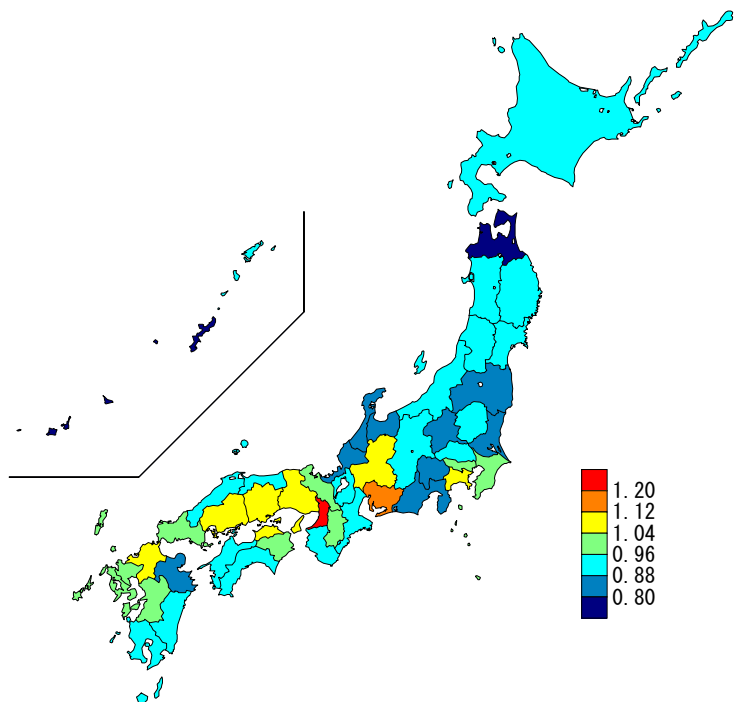
<入院>



<入院外>



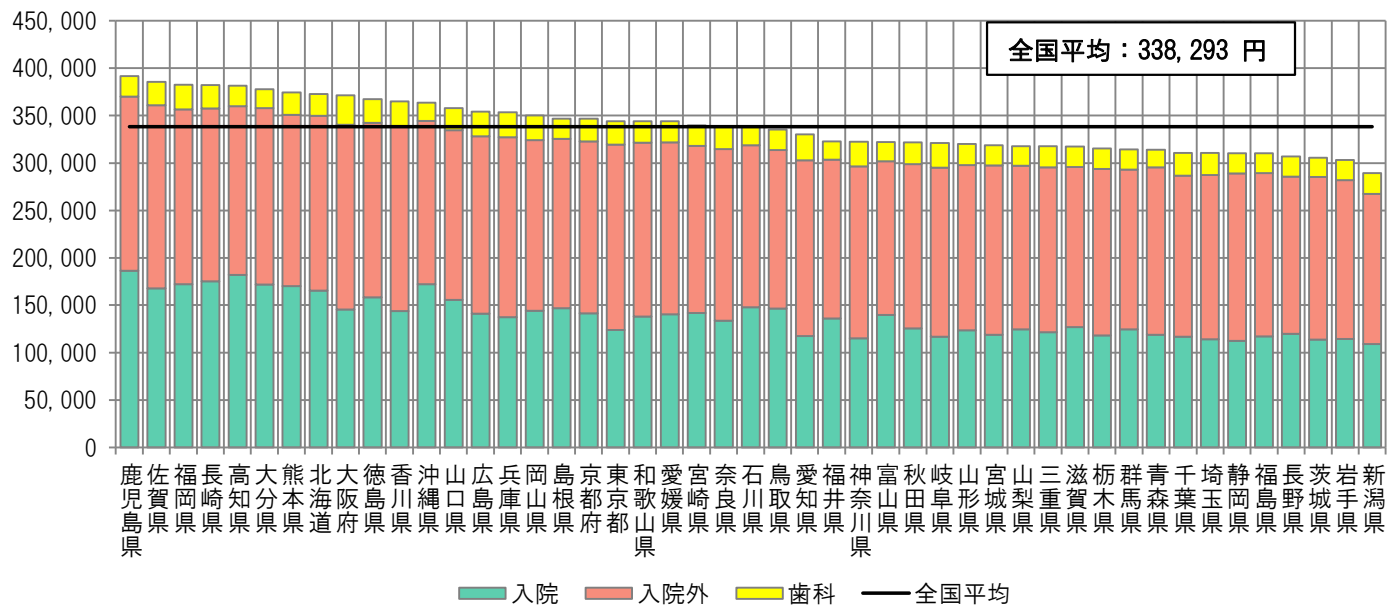
<歯科>



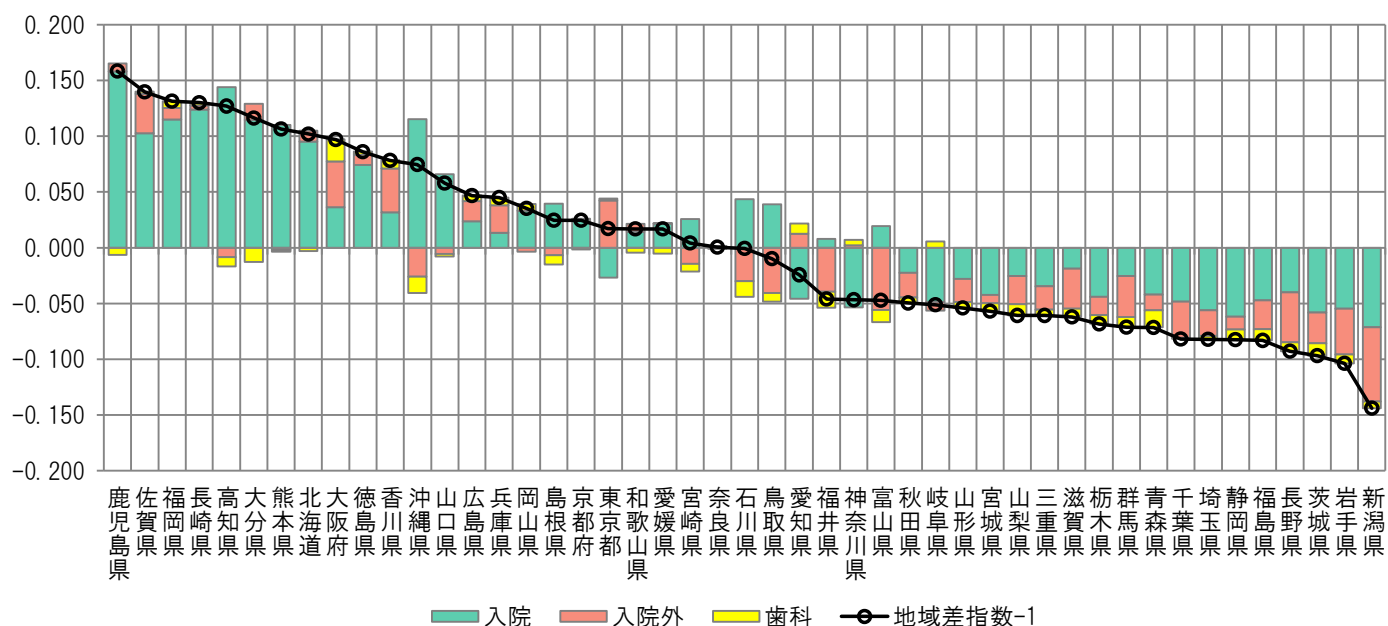
(3) 地域差指数（診療種別計）に対する各種寄与

図表 2-7 診療種別寄与度

< 1人当たり年齢調整後医療費の診療種別内訳 >



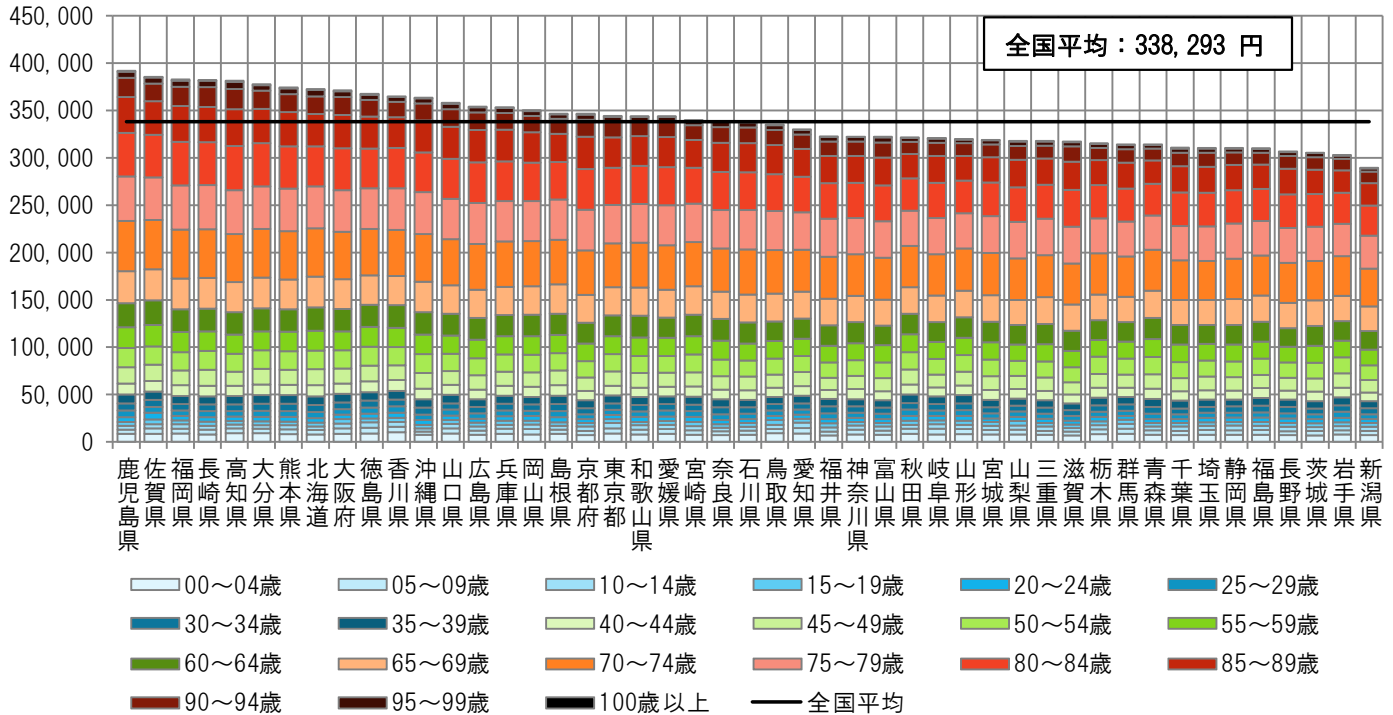
< 地域差指数の診療種別寄与度 >



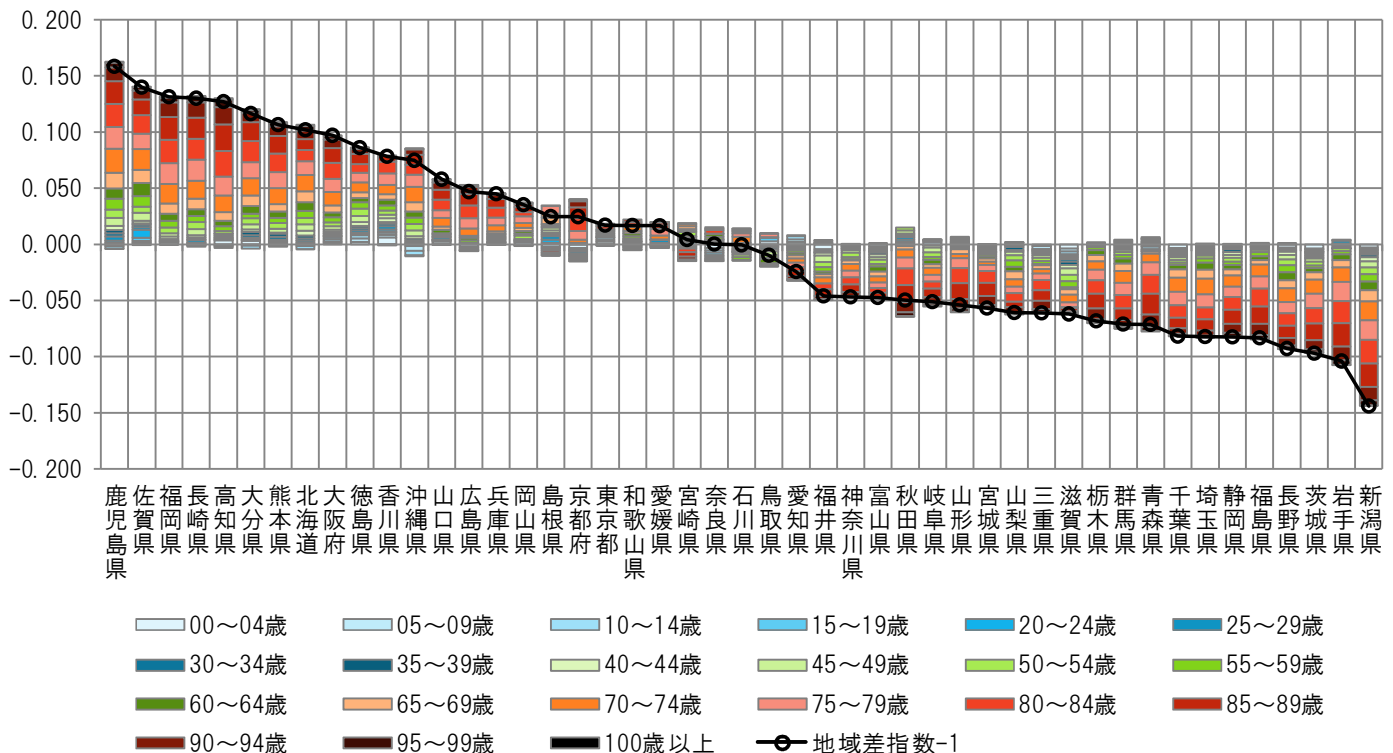
注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からのかい離（地域差指数-1）を診療種別の寄与度に分解したものの。

図表2-8 年齢階級別寄与度

< 1人当たり年齢調整後医療費の年齢階級別内訳 >



< 地域差指数の年齢階級別寄与度 >

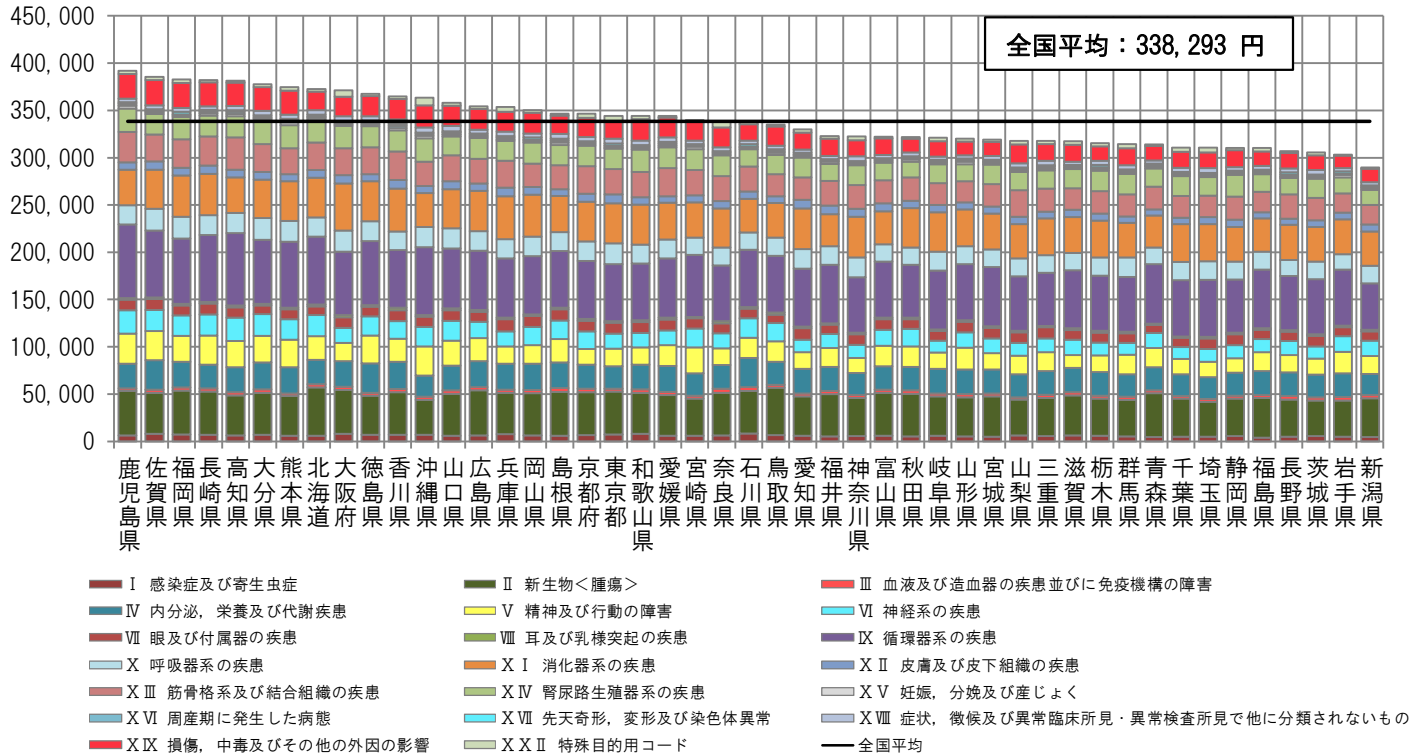


注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からの乖離(地域差指数-1)を年齢階級別の寄与度に分解したもの。

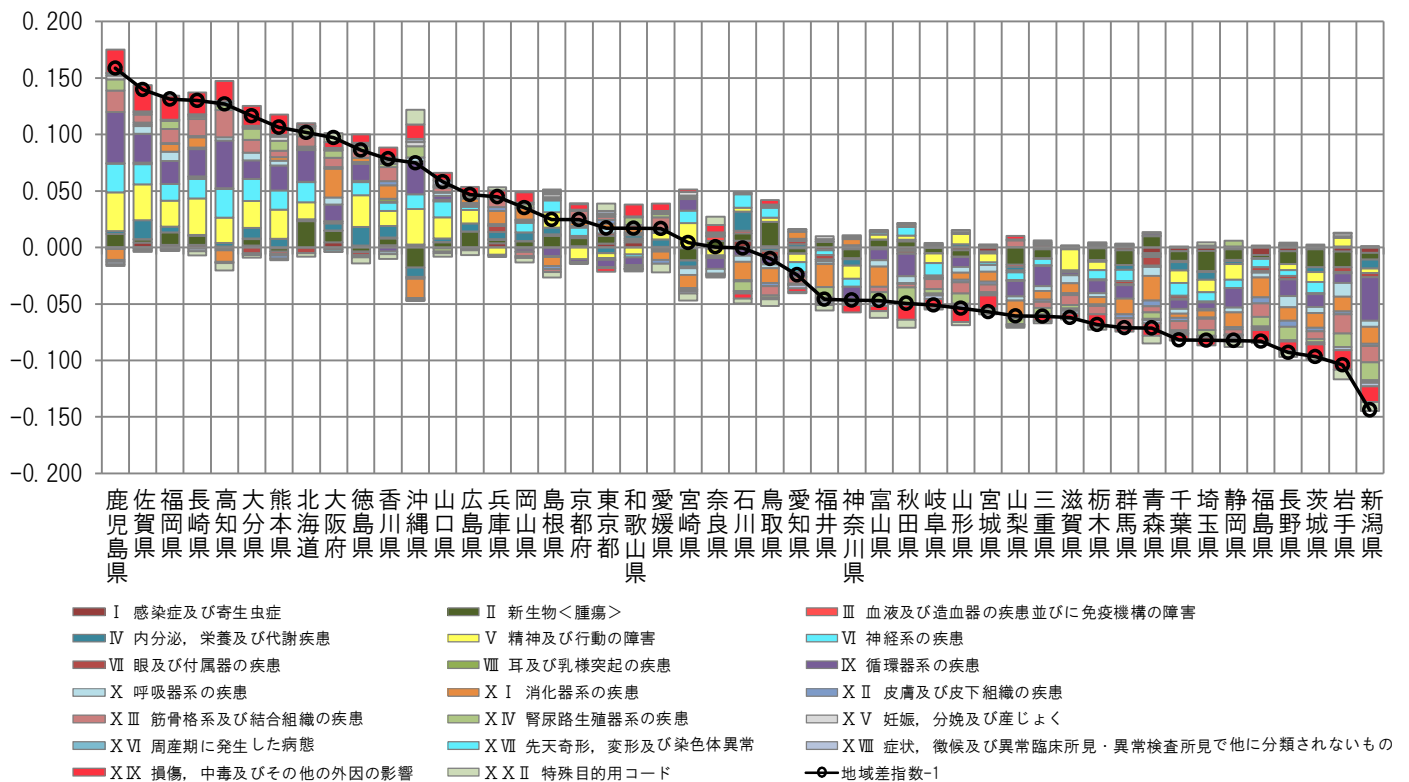


図表2-9 疾病分類別寄与度

<1人当たり年齢調整後医療費の疾病分類別内訳>



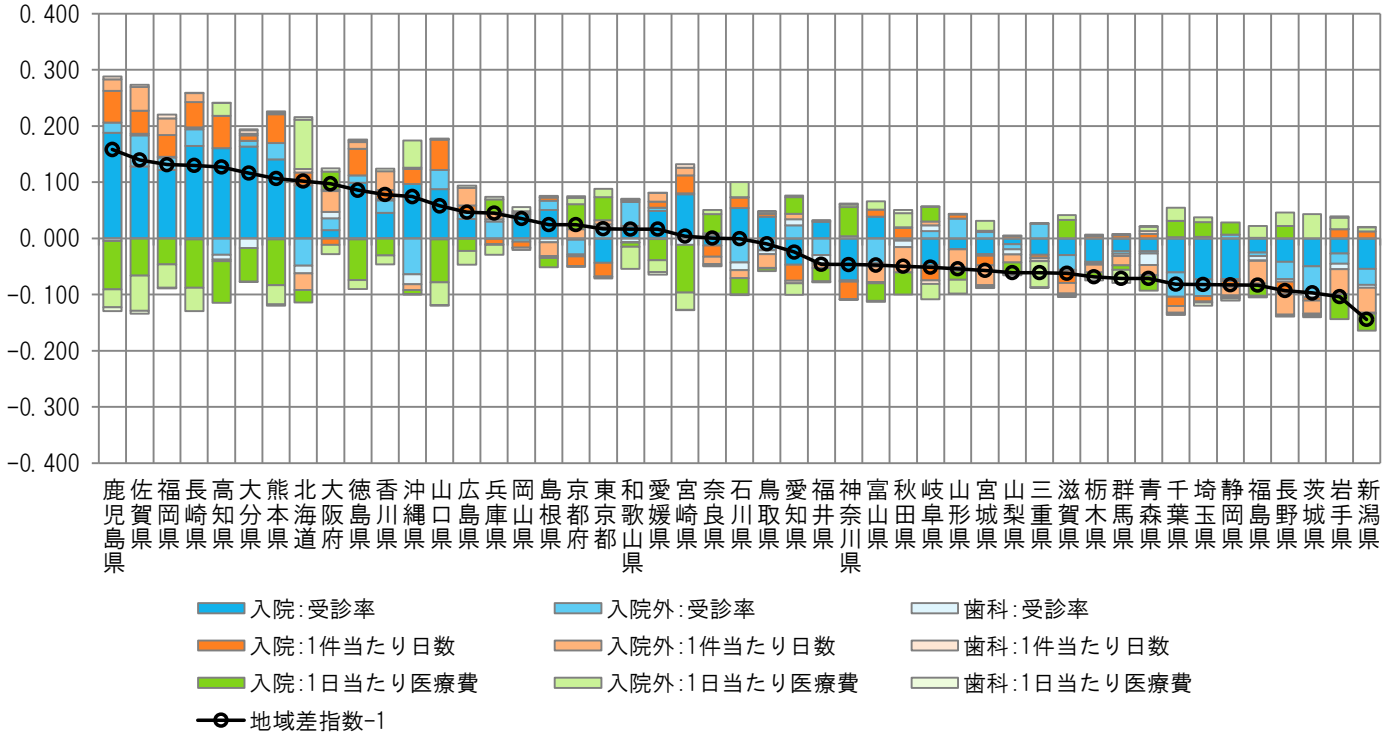
<地域差指数の疾病分類別寄与度>



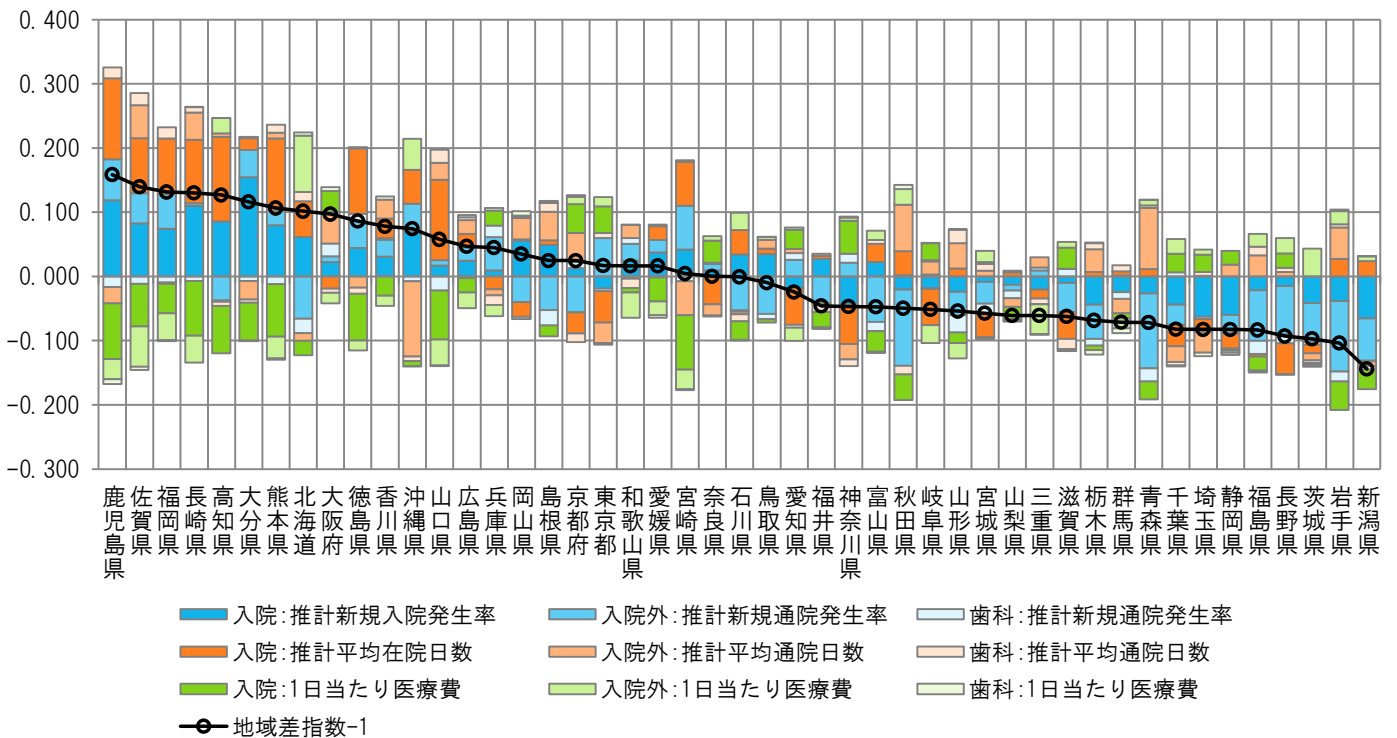
注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からの乖離(地域差指数-1)を疾病分類別の寄与度に分解したものの。

図表2-10 三要素別寄与度

<地域差指数の診療種別三要素別寄与度>



<地域差指数の診療種別新三要素別寄与度>

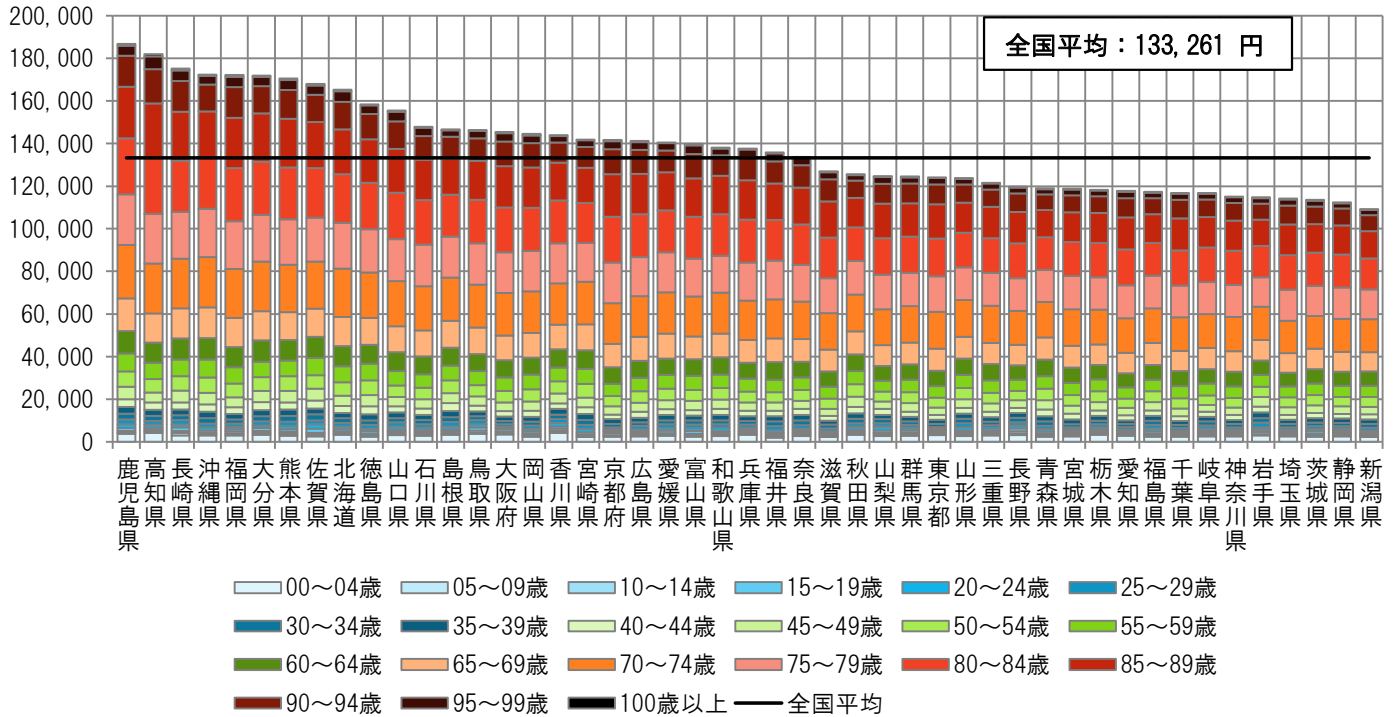


注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からのかい離(地域差指数-1)を診療種別三要素別/新三要素別の寄与度に分解したものの。

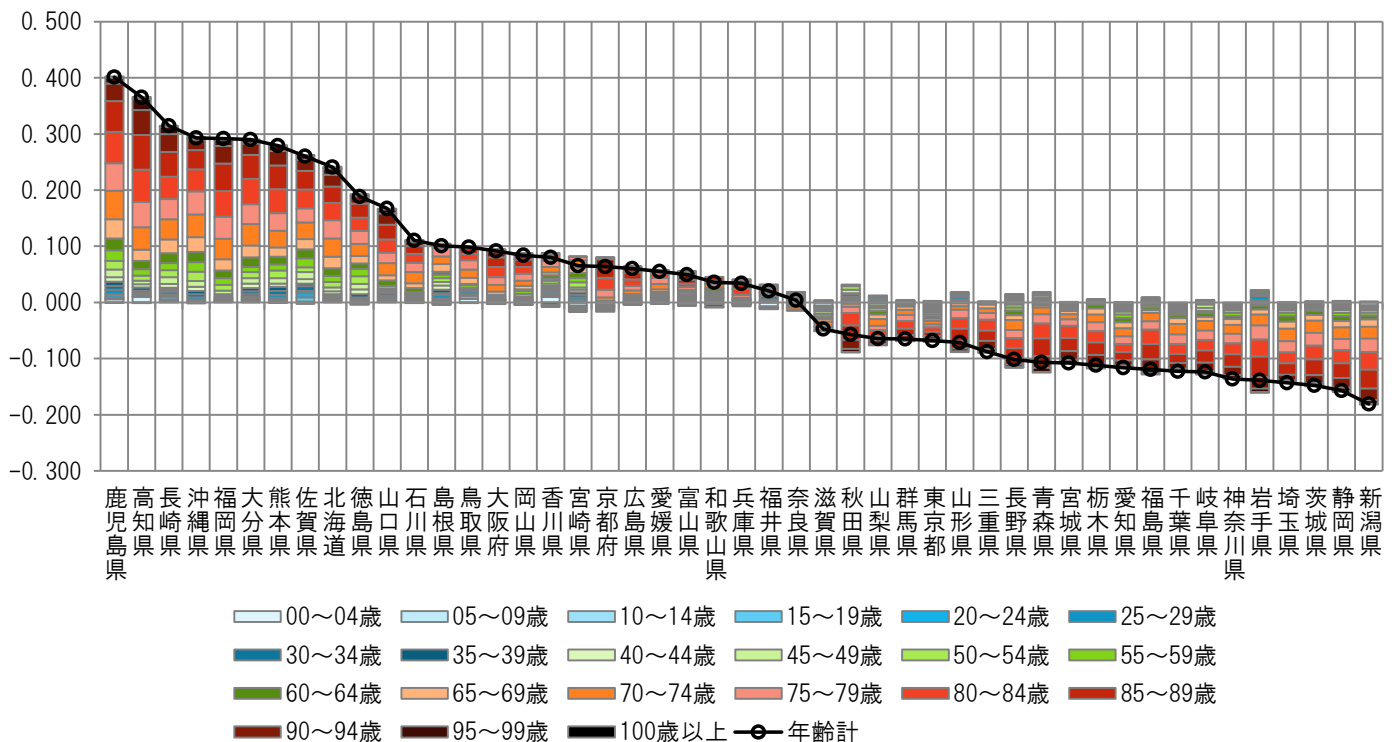
(4) 地域差指数（入院）に対する各種寄与

図表 2-11 年齢階級別寄与度

< 1人当たり年齢調整後医療費の年齢階級別内訳 >



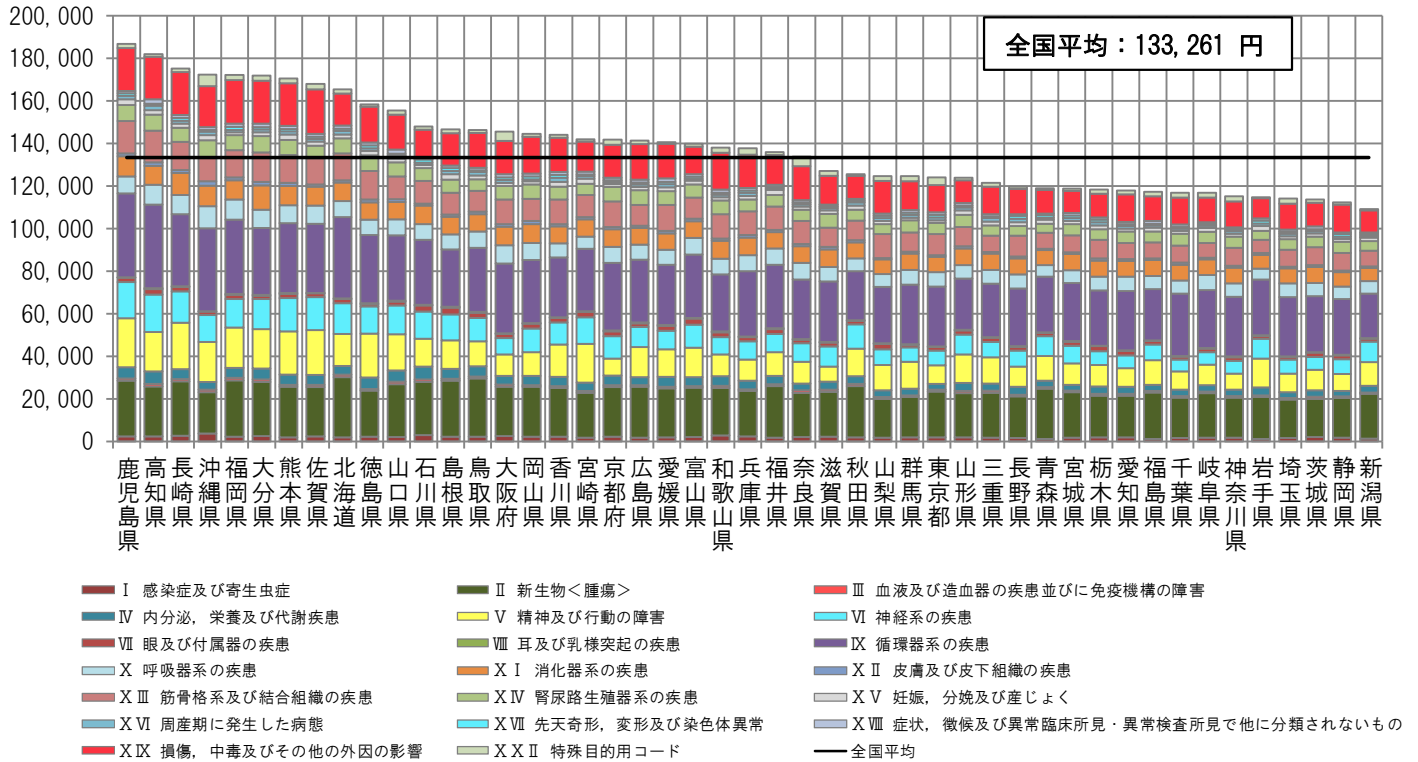
< 地域差指数の年齢階級別寄与度 >



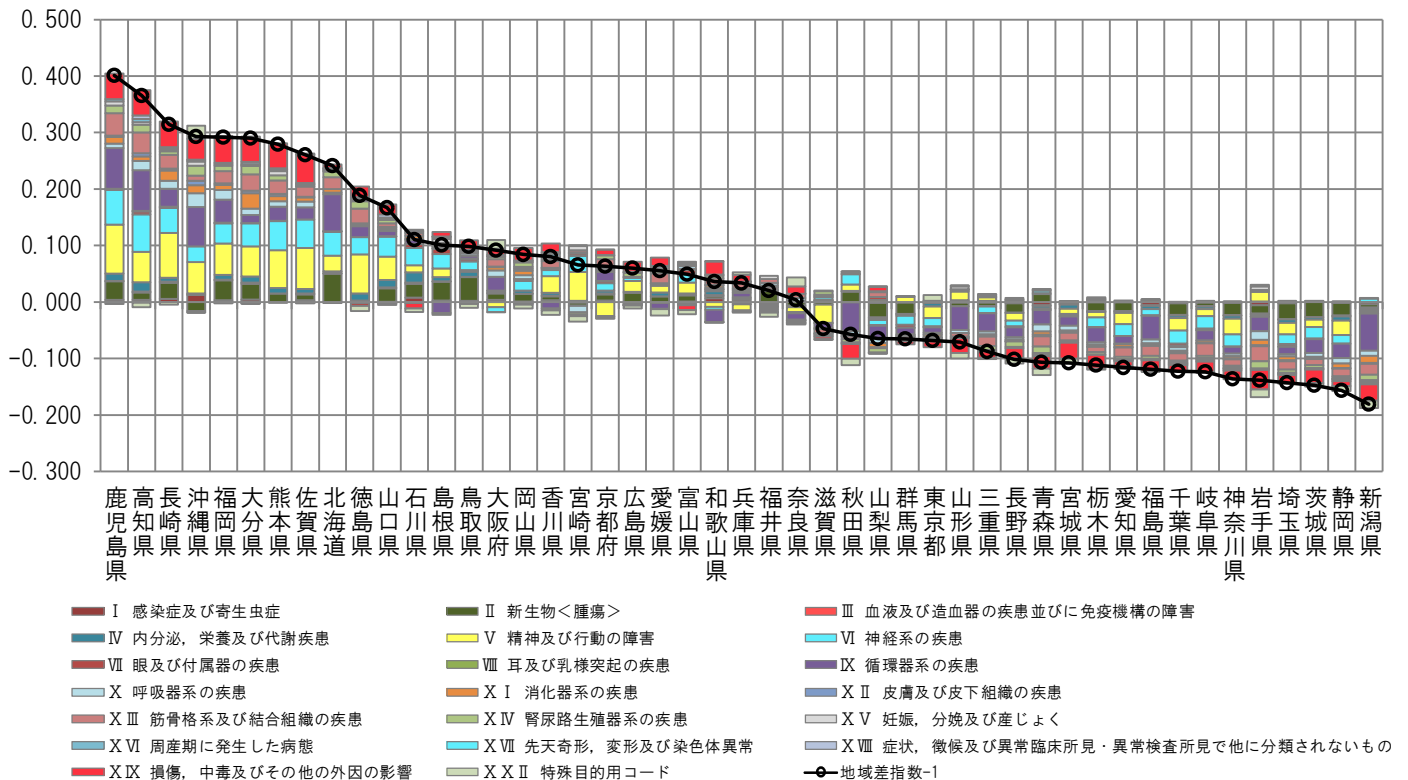
注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からの乖離（地域差指数－1）を年齢階級別の寄与度に分解したもの。

図表2-12 疾病分類別寄与度

<1人当たり年齢調整後医療費の疾病分類別内訳>



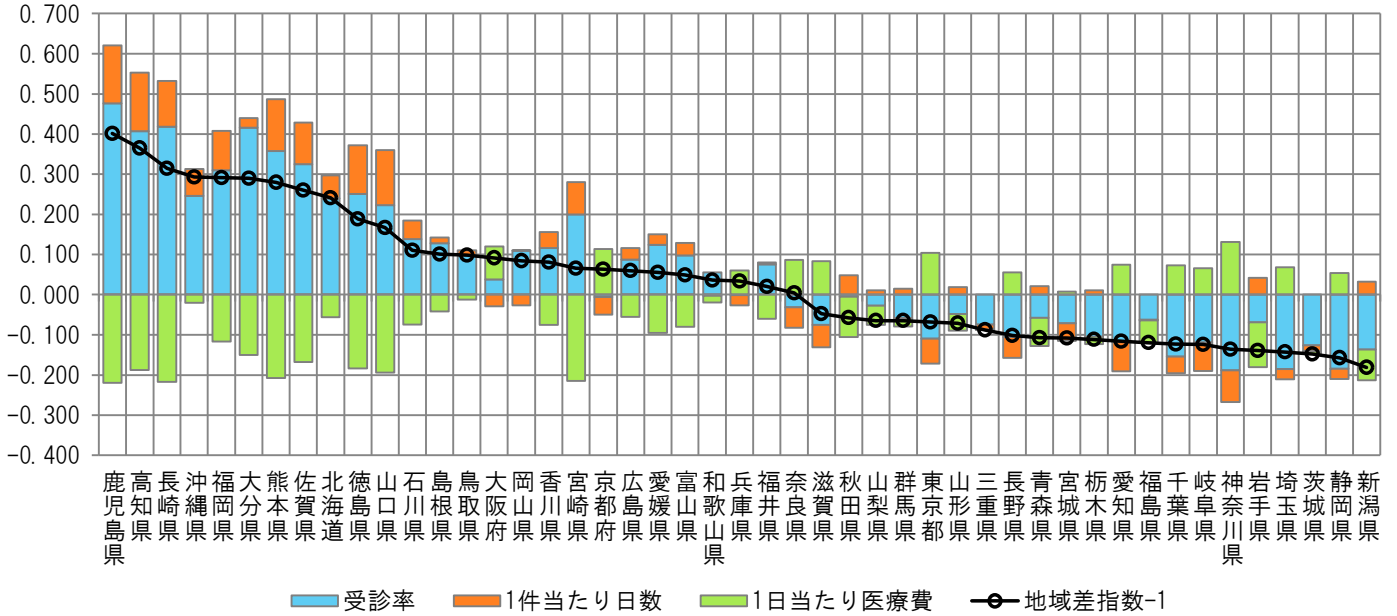
<地域差指数の疾病分類別寄与度>



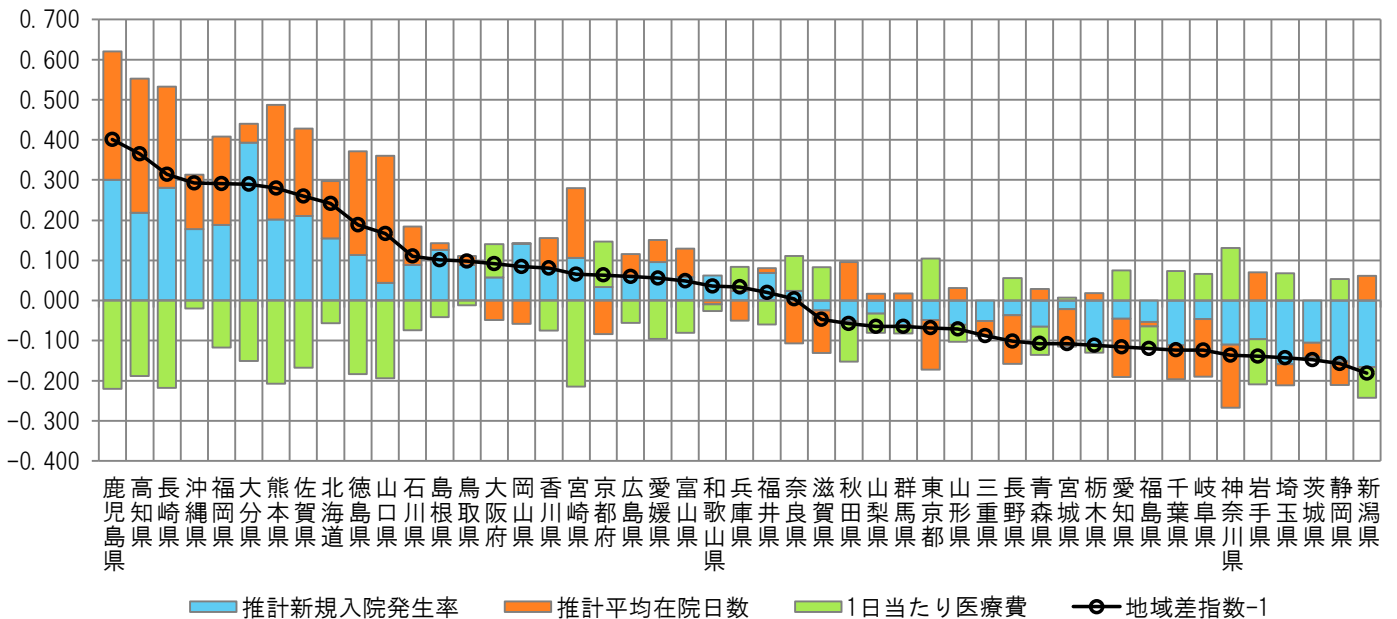
注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からのかい離(地域差指数-1)を疾病分類別の寄与度に分解したものを。

図表 2-13 三要素別寄与度

<地域差指数の三要素別寄与度>



<地域差指数の新三要素別寄与度>

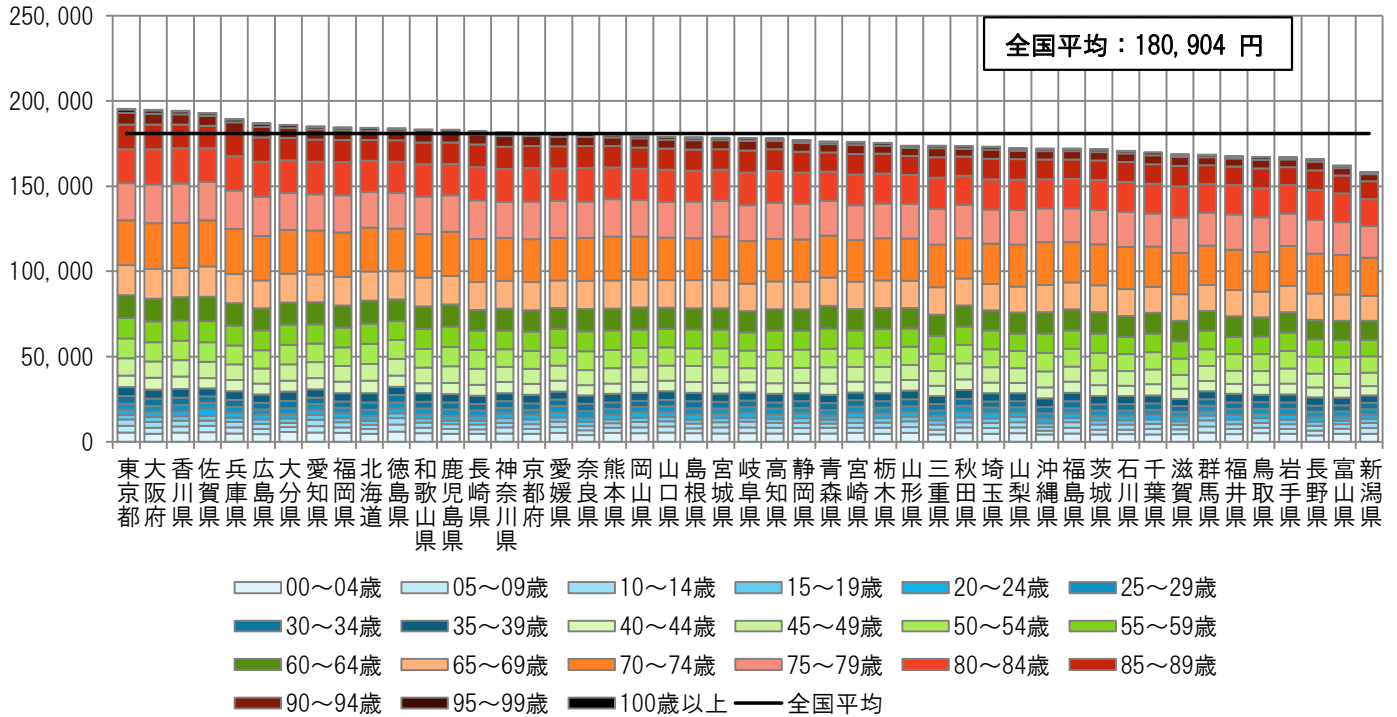


注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からのかい離（地域差指数-1）を三要素別/新三要素別の寄与度に分解したもの。

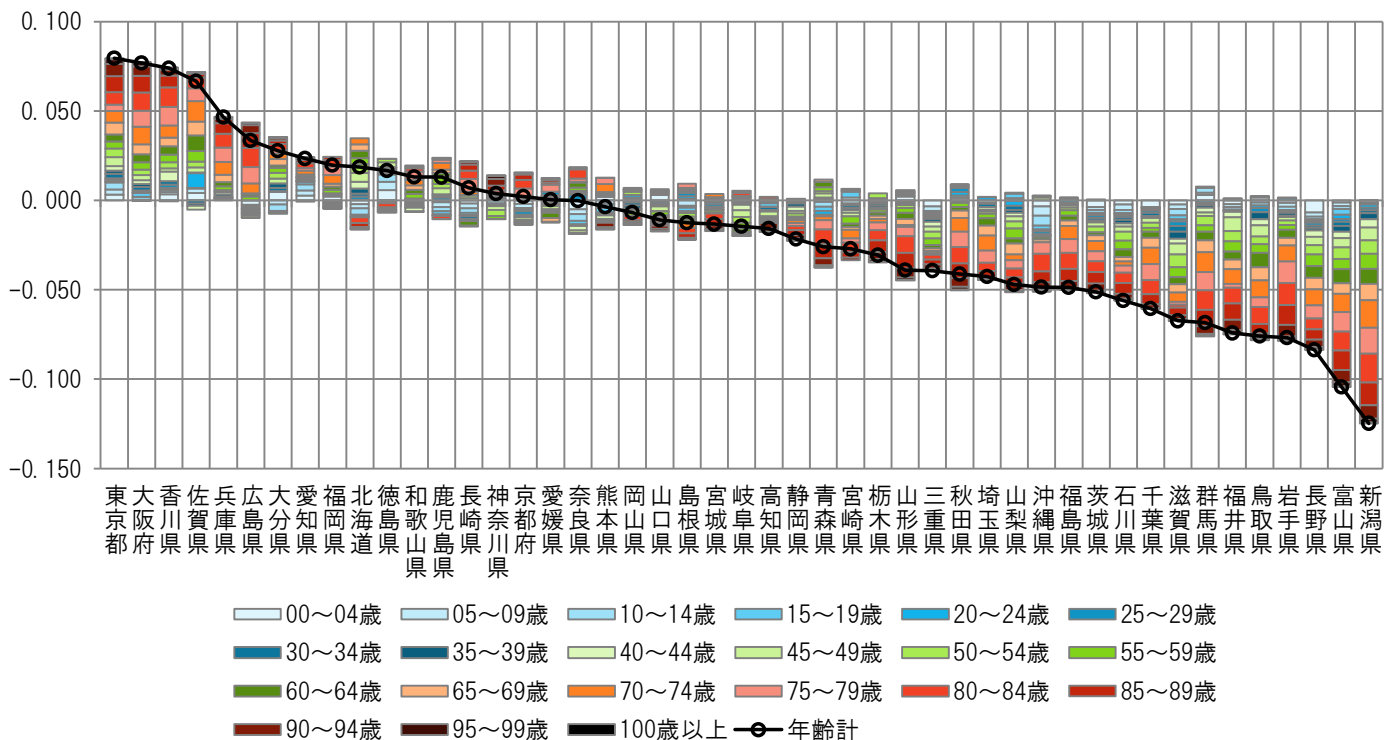
(5) 地域差指数（入院外）に対する各種寄与

図表2-14 年齢階級別寄与度

< 1人当たり年齢調整後医療費の年齢階級別内訳 >



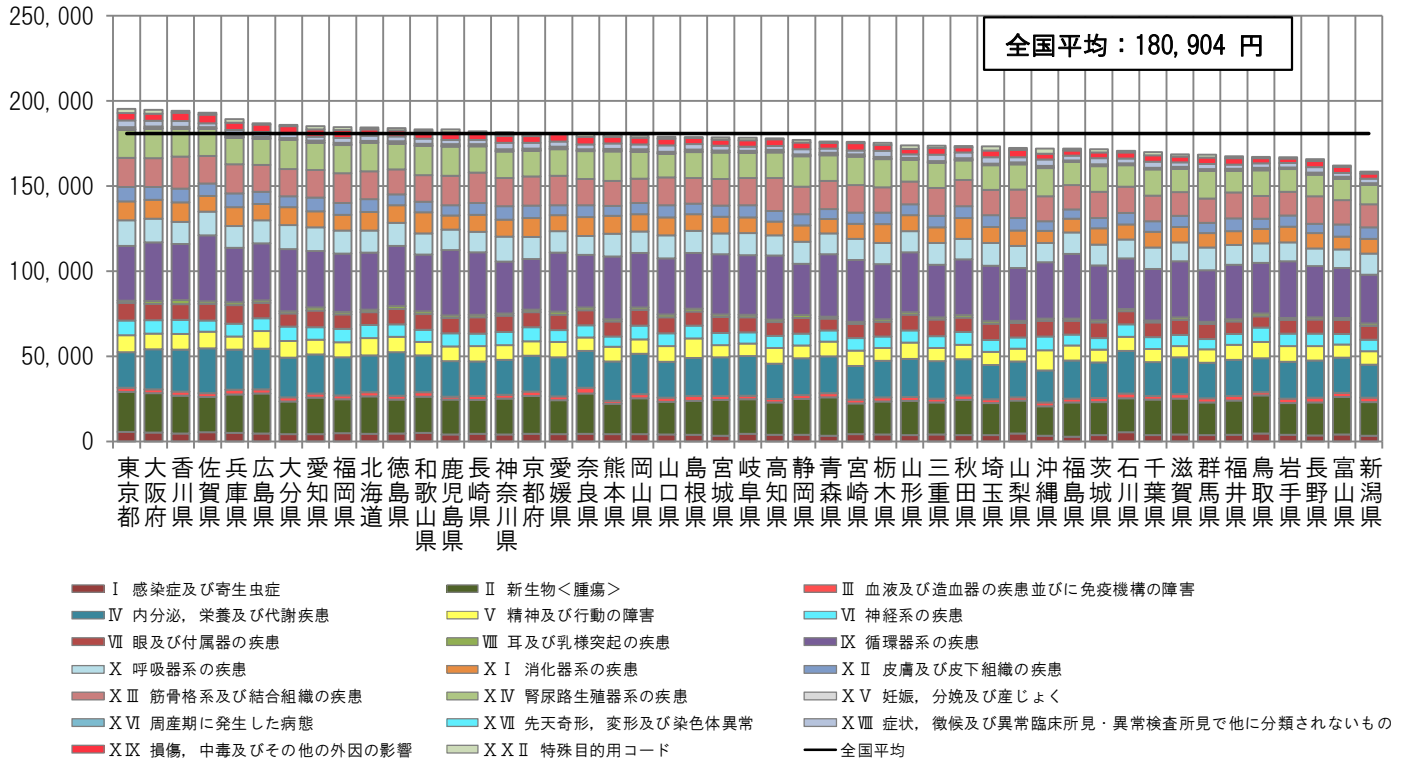
< 地域差指数の年齢階級別寄与度 >



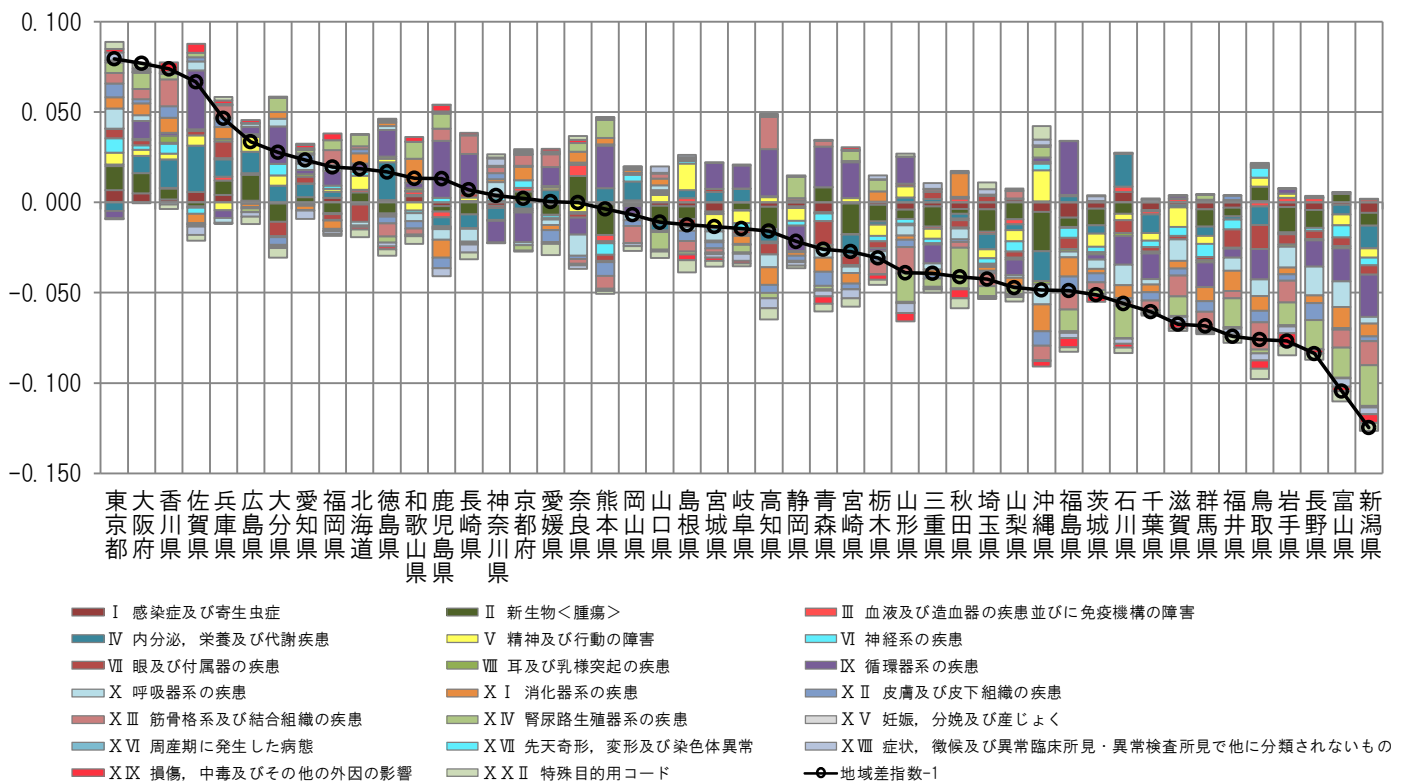
注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からのかい離（地域差指数－1）を年齢階級別の寄与度に分解したもの。

図表2-15 疾病分類別寄与度

<1人当たり年齢調整後医療費の疾病分類別内訳>



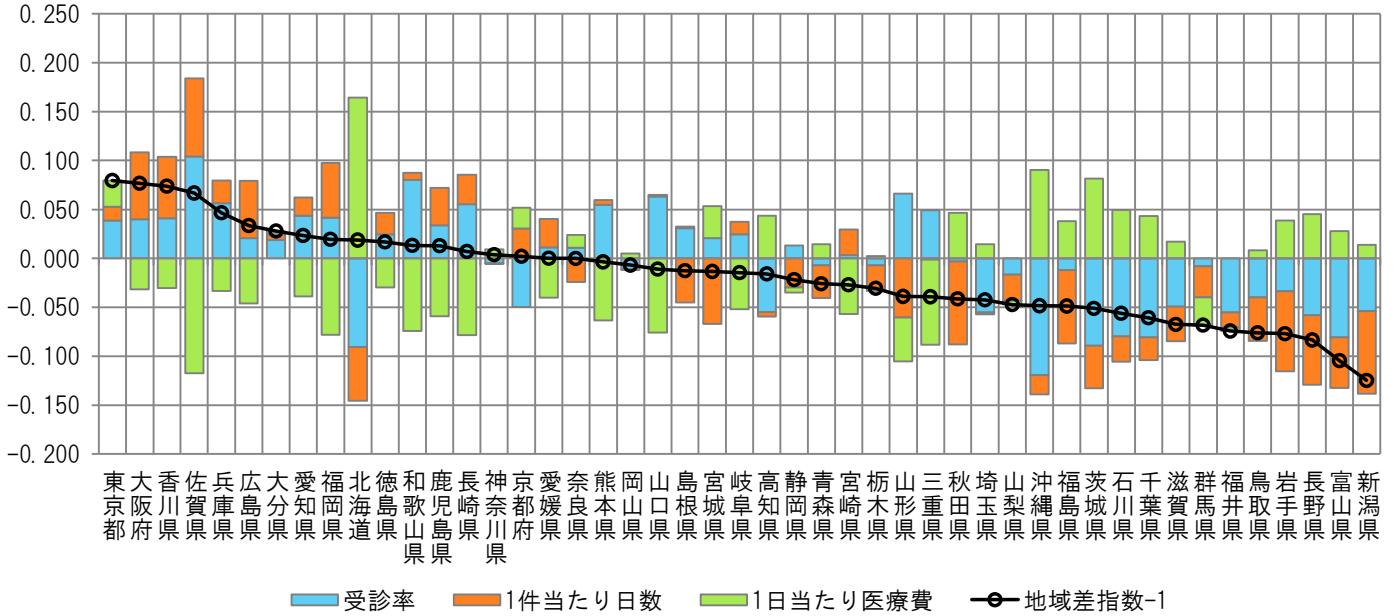
<地域差指数の疾病分類別寄与度>



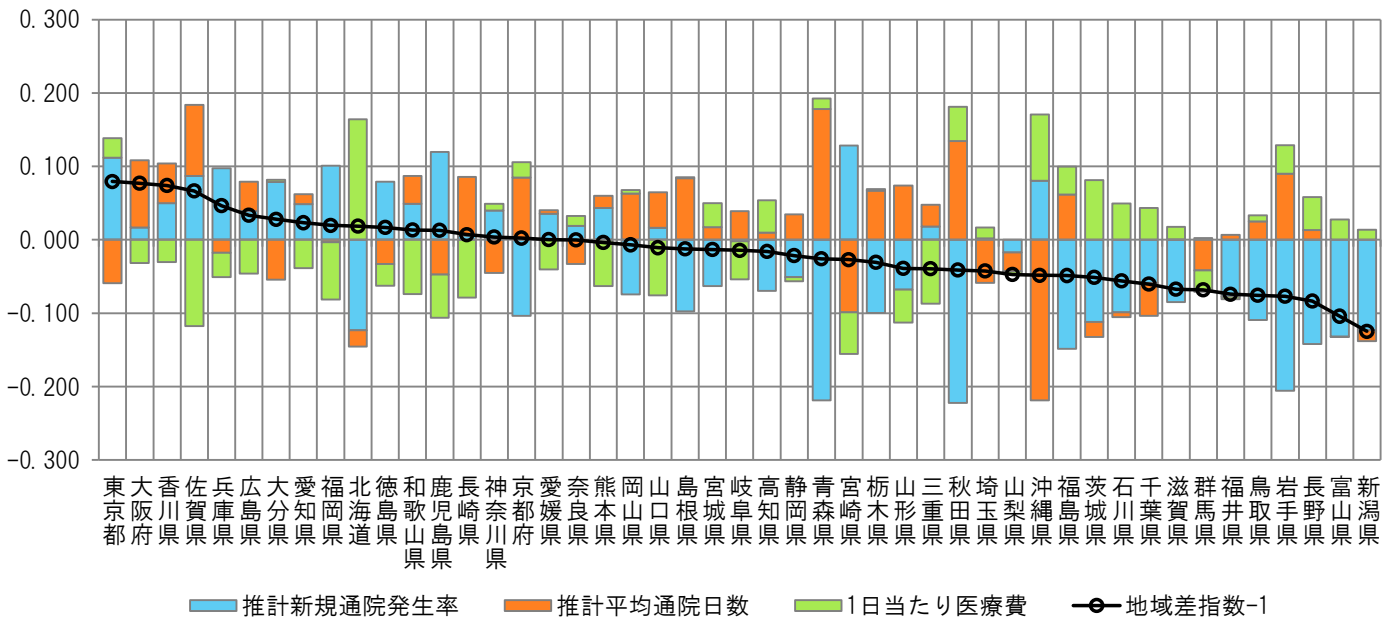
注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からのかい離(地域差指数-1)を疾病分類別の寄与度に分解したもの。

図表2-16 三要素別寄与度

<地域差指数の三要素別寄与度>



<地域差指数の新三要素別寄与度>



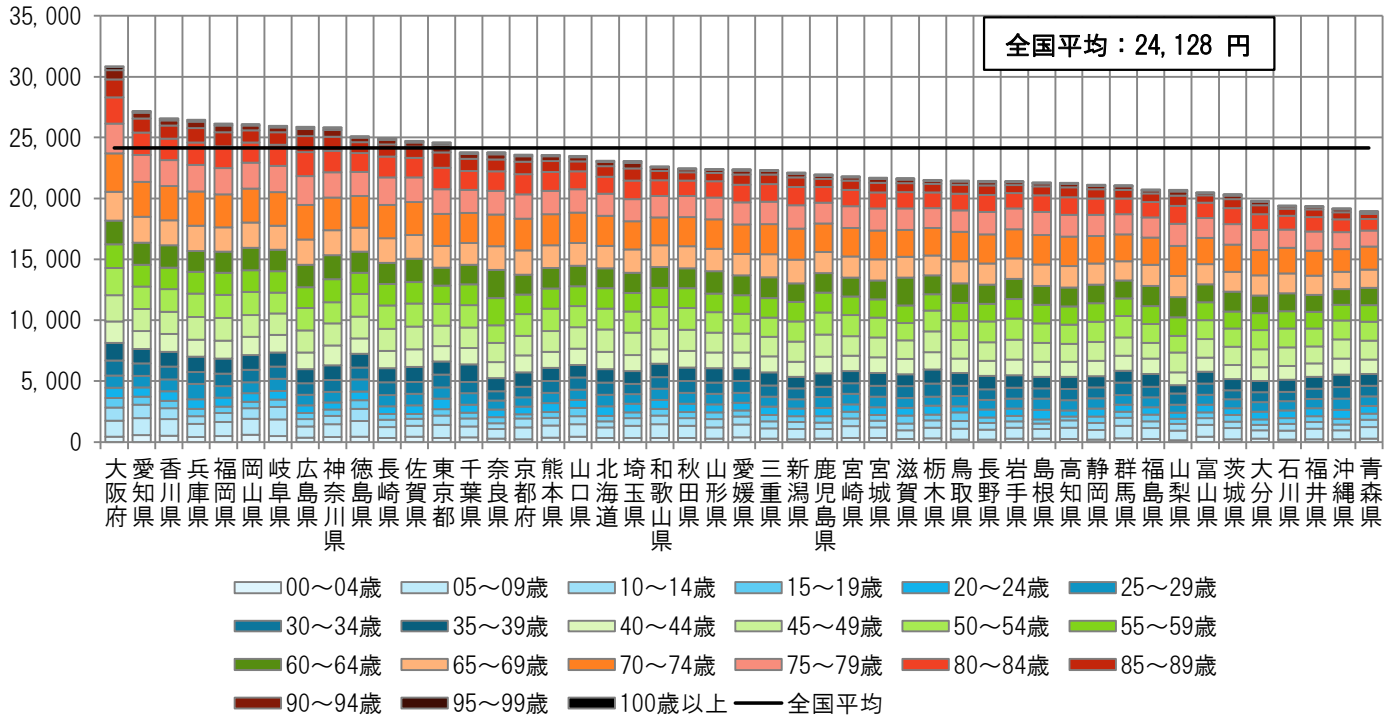
注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からのかい離（地域差指数-1）を三要素別/新三要素別の寄与度に分解したもの。



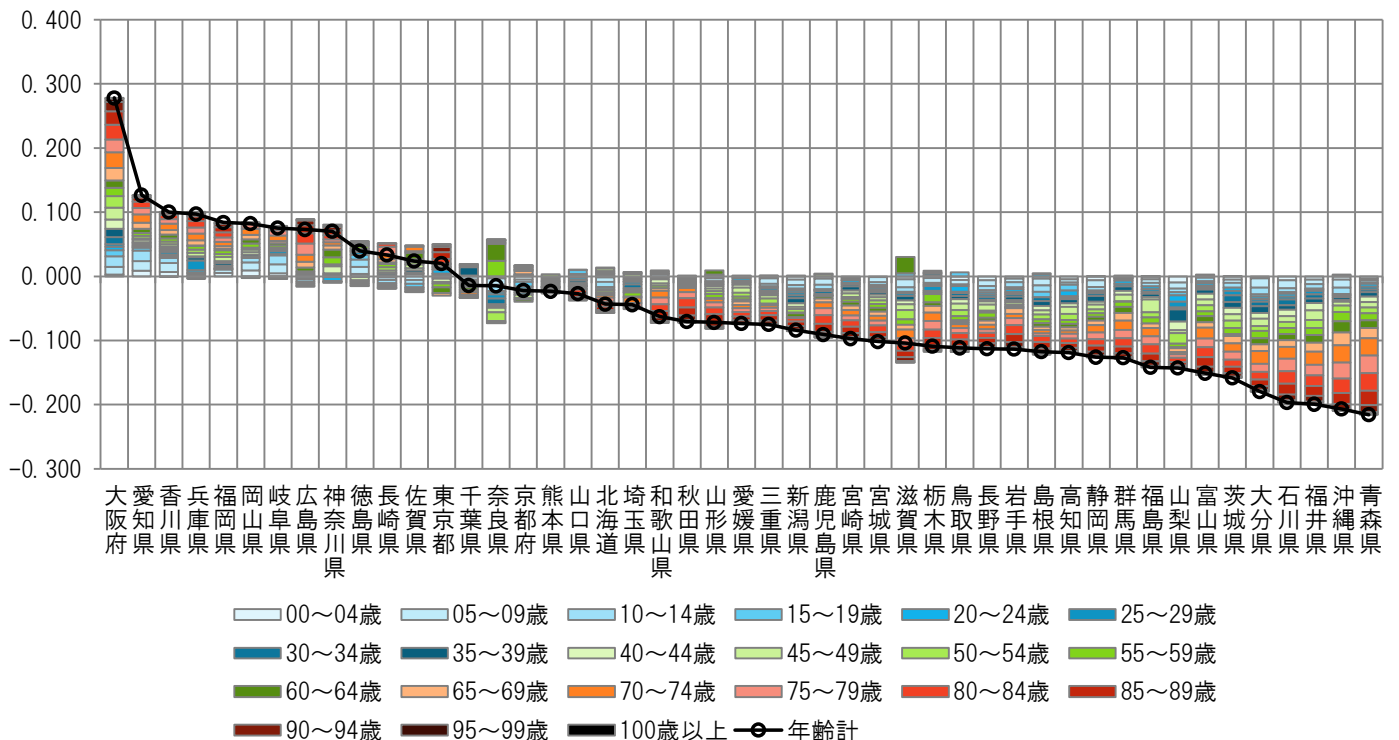
(6) 地域差指数（歯科）に対する各種寄与

図表2-17 年齢階級別寄与度

< 1人当たり年齢調整後医療費の年齢階級別内訳 >



< 地域差指数の年齢階級別寄与度 >



注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からのかい離（地域差指数－1）を年齢階級別の寄与度に分解したもの。



### Ⅲ 市町村国民健康保険の地域差

#### (1) 結果の概要

##### <都道府県別の地域差について>

- 1人当たり年齢調整後医療費を都道府県別に見ると、北海道と西日本が高く、東日本が低い傾向にある(図表3-2, 3-3, 3-6)。この傾向は、特に入院において見られる。
- 1人当たり年齢調整後医療費の地域差は、1人当たり実績医療費の地域差に比べ小さい(図表3-3, 3-4, 3-5, 3-6)。

##### <都道府県別の地域差の各種寄与について>

- 地域差への寄与を診療種別に見ると、入院の寄与度が大きく、入院外及び歯科の寄与度は比較的小さい(図表3-7)。
- 地域差への寄与を年齢階級別に見ると、65歳以上の寄与度が比較的大きい(図表3-8)。この傾向は、入院、入院外、歯科のいずれの診療種別においても見られる。(図表3-11, 3-14, 3-17)
- 地域差への寄与を疾病分類別に見ると、診療種別計及び入院では「V 精神及び行動の障害」「VI 神経系の疾患」の寄与度が大きく、入院外では「XIV 腎尿路生殖器系の疾患」「IX 循環器系の疾患」の寄与度が大きい(図表3-9, 3-12, 3-15)。
- 地域差への寄与を三要素別に見ると、地域差指数の高い都道府県では、受診率及び1件当たり日数の寄与度がプラス、1日当たり医療費の寄与度がマイナスとなる傾向がある(図表3-10)。
- 地域差への寄与を新三要素別に見ると、地域差指数の高い都道府県では、推計新規入院発生率及び推計平均在院日数の寄与度がプラス、入院1日当たり医療費の寄与度がマイナスとなる傾向にある(図表3-10, 3-13)。

(2) 総括表

図表3-1 1人当たり実績医療費及び対全国比

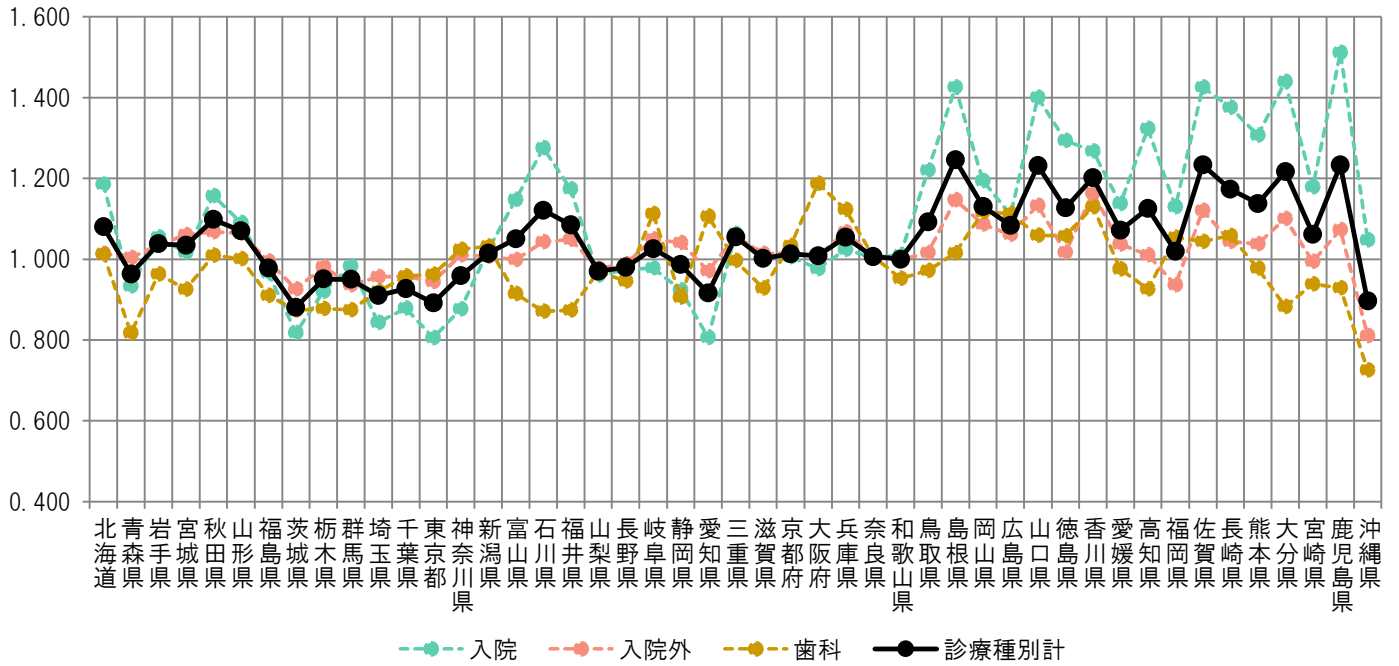
	計			入院			入院外			歯科		
	円	対全国比	順位	円	対全国比	順位	円	対全国比	順位	円	対全国比	順位
全国平均	380,300	1.000	—	147,211	1.000	—	207,141	1.000	—	25,948	1.000	—
北海道	410,775	1.080	17	174,454	1.185	14	210,056	1.014	25	26,265	1.012	17
青森県	366,475	0.964	38	137,404	0.933	39	207,873	1.004	32	21,198	0.817	46
岩手県	394,685	1.038	24	155,210	1.054	24	214,479	1.035	21	24,996	0.963	26
宮城県	393,306	1.034	25	149,680	1.017	28	219,621	1.060	12	24,005	0.925	35
秋田県	417,611	1.098	13	170,330	1.157	17	221,086	1.067	8	26,194	1.010	18
山形県	406,862	1.070	19	160,497	1.090	22	220,395	1.064	10	25,970	1.001	20
福島県	371,837	0.978	36	142,200	0.966	37	206,027	0.995	35	23,610	0.910	38
茨城県	334,941	0.881	47	120,408	0.818	45	191,863	0.926	46	22,671	0.874	43
栃木県	361,548	0.951	40	135,507	0.920	41	203,272	0.981	38	22,769	0.878	41
群馬県	361,332	0.950	41	144,654	0.983	33	193,988	0.937	44	22,690	0.874	42
埼玉県	346,128	0.910	44	124,130	0.843	44	198,130	0.956	42	23,869	0.920	36
千葉県	352,500	0.927	42	129,385	0.879	42	198,253	0.957	41	24,862	0.958	28
東京都	339,081	0.892	46	118,557	0.805	47	195,551	0.944	43	24,972	0.962	27
神奈川県	364,799	0.959	39	129,040	0.877	43	209,197	1.010	28	26,562	1.024	15
新潟県	385,777	1.014	28	150,548	1.023	27	208,458	1.006	31	26,771	1.032	14
富山県	399,434	1.050	23	168,897	1.147	18	206,808	0.998	34	23,729	0.915	37
石川県	426,361	1.121	12	187,720	1.275	10	216,046	1.043	17	22,596	0.871	45
福井県	412,594	1.085	15	172,730	1.173	16	217,195	1.049	15	22,669	0.874	44
山梨県	368,939	0.970	37	141,352	0.960	38	202,424	0.977	39	25,163	0.970	25
長野県	372,709	0.980	35	143,384	0.974	36	204,786	0.989	37	24,539	0.946	30
岐阜県	390,143	1.026	26	143,962	0.978	34	217,317	1.049	14	28,864	1.112	6
静岡県	375,083	0.986	34	135,997	0.924	40	215,581	1.041	18	23,505	0.906	39
愛知県	348,556	0.917	43	118,657	0.806	46	201,194	0.971	40	28,705	1.106	7
三重県	401,177	1.055	21	156,481	1.063	23	218,841	1.056	13	25,855	0.996	21
滋賀県	380,932	1.002	32	146,853	0.998	32	209,996	1.014	26	24,084	0.928	33
京都府	385,220	1.013	29	148,123	1.006	30	210,275	1.015	24	26,822	1.034	13
大阪府	383,406	1.008	30	143,655	0.976	35	208,936	1.009	29	30,815	1.188	1
兵庫県	400,763	1.054	22	150,718	1.024	26	220,920	1.067	9	29,125	1.122	3
奈良県	382,802	1.007	31	147,736	1.004	31	208,905	1.009	30	26,161	1.008	19
和歌山県	380,291	1.000	33	148,756	1.010	29	206,833	0.999	33	24,702	0.952	29
鳥取県	415,289	1.092	14	179,560	1.220	12	210,524	1.016	23	25,205	0.971	24
島根県	473,741	1.246	1	209,866	1.426	3	237,536	1.147	2	26,338	1.015	16
岡山県	429,871	1.130	9	175,788	1.194	13	225,098	1.087	6	28,985	1.117	4
広島県	411,951	1.083	16	163,312	1.109	21	219,764	1.061	11	28,875	1.113	5
山口県	468,269	1.231	4	206,065	1.400	5	234,729	1.133	3	27,475	1.059	8
徳島県	428,460	1.127	10	190,409	1.293	9	210,610	1.017	22	27,441	1.058	10
香川県	456,832	1.201	6	186,550	1.267	11	240,985	1.163	1	29,297	1.129	2
愛媛県	407,631	1.072	18	167,449	1.137	19	214,874	1.037	20	25,308	0.975	23
高知県	428,072	1.126	11	194,755	1.323	7	209,282	1.010	27	24,035	0.926	34
福岡県	387,596	1.019	27	166,291	1.130	20	193,958	0.936	45	27,347	1.054	11
佐賀県	468,990	1.233	2	209,856	1.426	4	232,058	1.120	4	27,076	1.043	12
長崎県	446,152	1.173	7	202,463	1.375	6	216,226	1.044	16	27,462	1.058	9
熊本県	432,686	1.138	8	192,293	1.306	8	215,036	1.038	19	25,356	0.977	22
大分県	462,684	1.217	5	211,916	1.440	2	227,865	1.100	5	22,903	0.883	40
宮崎県	403,760	1.062	20	173,538	1.179	15	205,885	0.994	36	24,338	0.938	31
鹿児島県	468,787	1.233	3	222,450	1.511	1	222,228	1.073	7	24,110	0.929	32
沖縄県	340,903	0.896	45	154,213	1.048	25	167,861	0.810	47	18,828	0.726	47

図表3-2 1人当たり年齢調整後医療費及び地域差指数

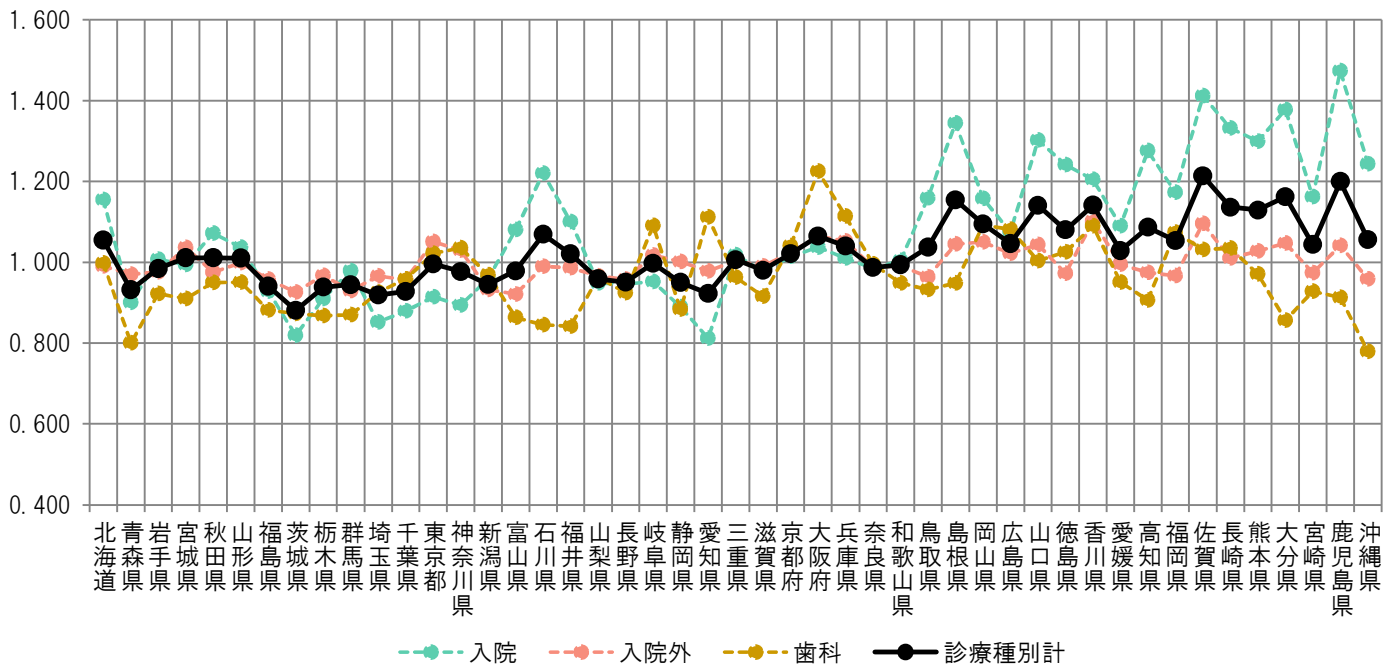
	計			入院			入院外			歯科		
	円	地域差指数	順位	円	地域差指数	順位	円	地域差指数	順位	円	地域差指数	順位
全国平均	380,300	1.000	—	147,211	1.000	—	207,141	1.000	—	25,948	1.000	—
北海道	401,067	1.055	15	170,035	1.155	17	205,138	0.990	24	25,894	0.998	16
青森県	354,375	0.932	43	132,592	0.901	41	201,015	0.970	34	20,768	0.800	46
岩手県	374,499	0.985	32	148,314	1.007	28	202,250	0.976	29	23,935	0.922	32
宮城県	384,589	1.011	24	146,334	0.994	30	214,636	1.036	11	23,618	0.910	35
秋田県	384,551	1.011	25	157,790	1.072	22	202,105	0.976	30	24,656	0.950	25
山形県	384,213	1.010	26	152,705	1.037	23	206,832	0.999	20	24,676	0.951	23
福島県	357,844	0.941	41	136,597	0.928	38	198,371	0.958	41	22,876	0.882	38
茨城県	335,129	0.881	47	120,630	0.819	46	191,854	0.926	46	22,645	0.873	39
栃木県	356,875	0.938	42	133,980	0.910	40	200,383	0.967	35	22,511	0.868	41
群馬県	359,227	0.945	40	144,097	0.979	32	192,559	0.930	45	22,571	0.870	40
埼玉県	349,452	0.919	46	125,371	0.852	45	200,058	0.966	38	24,023	0.926	30
千葉県	352,711	0.927	44	129,495	0.880	44	198,347	0.958	43	24,869	0.958	22
東京都	378,729	0.996	29	134,591	0.914	39	217,630	1.051	5	26,508	1.022	14
神奈川県	371,734	0.977	35	131,584	0.894	42	213,284	1.030	12	26,866	1.035	10
新潟県	359,459	0.945	39	141,179	0.959	34	193,133	0.932	44	25,146	0.969	19
富山県	372,307	0.979	34	159,119	1.081	20	190,779	0.921	47	22,409	0.864	42
石川県	406,611	1.069	12	179,655	1.220	11	205,025	0.990	25	21,931	0.845	44
福井県	388,111	1.021	23	161,969	1.100	18	204,296	0.986	27	21,846	0.842	45
山梨県	364,665	0.959	36	139,591	0.948	36	200,093	0.966	37	24,982	0.963	20
長野県	361,674	0.951	37	139,315	0.946	37	198,364	0.958	42	23,995	0.925	31
岐阜県	379,316	0.997	28	140,193	0.952	35	210,826	1.018	16	28,297	1.091	5
静岡県	361,380	0.950	38	130,922	0.889	43	207,524	1.002	19	22,934	0.884	37
愛知県	351,001	0.923	45	119,532	0.812	47	202,622	0.978	28	28,848	1.112	3
三重県	382,762	1.006	27	149,860	1.018	25	207,921	1.004	18	24,981	0.963	21
滋賀県	372,844	0.980	33	143,866	0.977	33	205,207	0.991	23	23,772	0.916	33
京都府	388,444	1.021	22	149,351	1.015	26	212,091	1.024	14	27,002	1.041	9
大阪府	404,976	1.065	13	152,694	1.037	24	220,488	1.064	3	31,794	1.225	1
兵庫県	395,540	1.040	19	148,672	1.010	27	217,954	1.052	4	28,914	1.114	2
奈良県	375,416	0.987	31	144,998	0.985	31	204,585	0.988	26	25,833	0.996	17
和歌山県	377,836	0.994	30	147,889	1.005	29	205,337	0.991	22	24,610	0.948	26
鳥取県	394,522	1.037	20	170,667	1.159	15	199,662	0.964	39	24,193	0.932	28
島根県	438,973	1.154	4	197,837	1.344	4	216,534	1.045	8	24,603	0.948	27
岡山県	416,357	1.095	9	170,444	1.158	16	217,578	1.050	6	28,335	1.092	4
広島県	397,879	1.046	17	158,149	1.074	21	211,677	1.022	15	28,053	1.081	7
山口県	433,862	1.141	6	191,714	1.302	6	216,109	1.043	9	26,039	1.004	15
徳島県	410,767	1.080	11	182,755	1.241	10	201,413	0.972	33	26,599	1.025	13
香川県	433,920	1.141	5	177,410	1.205	12	228,234	1.102	1	28,277	1.090	6
愛媛県	391,245	1.029	21	160,509	1.090	19	206,076	0.995	21	24,661	0.950	24
高知県	413,311	1.087	10	187,850	1.276	8	201,940	0.975	31	23,520	0.906	36
福岡県	400,692	1.054	16	172,641	1.173	13	200,188	0.966	36	27,863	1.074	8
佐賀県	461,579	1.214	1	207,832	1.412	2	226,991	1.096	2	26,757	1.031	12
長崎県	432,110	1.136	7	196,040	1.332	5	209,225	1.010	17	26,845	1.035	11
熊本県	429,390	1.129	8	191,304	1.300	7	212,900	1.028	13	25,187	0.971	18
大分県	441,912	1.162	3	202,801	1.378	3	216,899	1.047	7	22,211	0.856	43
宮崎県	396,929	1.044	18	171,070	1.162	14	201,778	0.974	32	24,080	0.928	29
鹿児島県	456,302	1.200	2	216,930	1.474	1	215,683	1.041	10	23,689	0.913	34
沖縄県	401,798	1.057	14	183,059	1.244	9	198,520	0.958	40	20,220	0.779	47

図表3-3 1人当たり医療費の地域差

<対全国比（1人当たり実績医療費）>



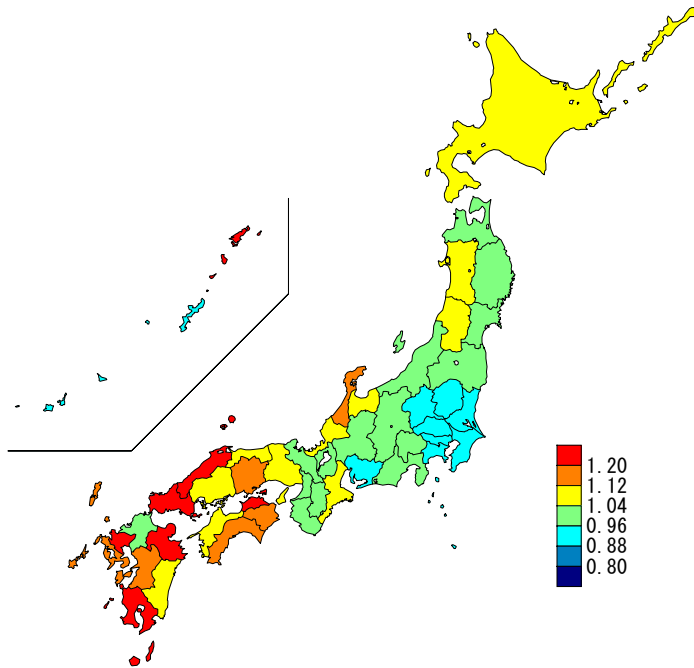
<地域差指数（1人当たり年齢調整後医療費）>



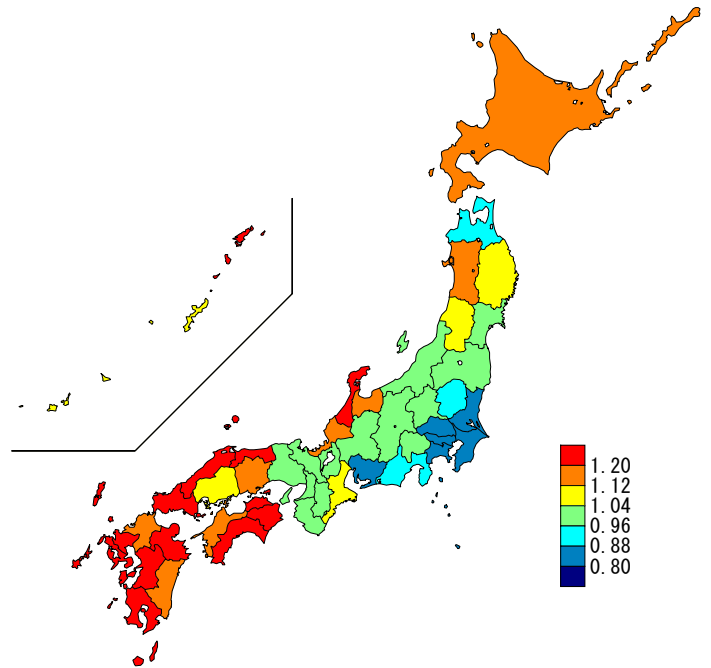


図表3-5 医療費マップ（対全国比（1人あたり実績医療費））

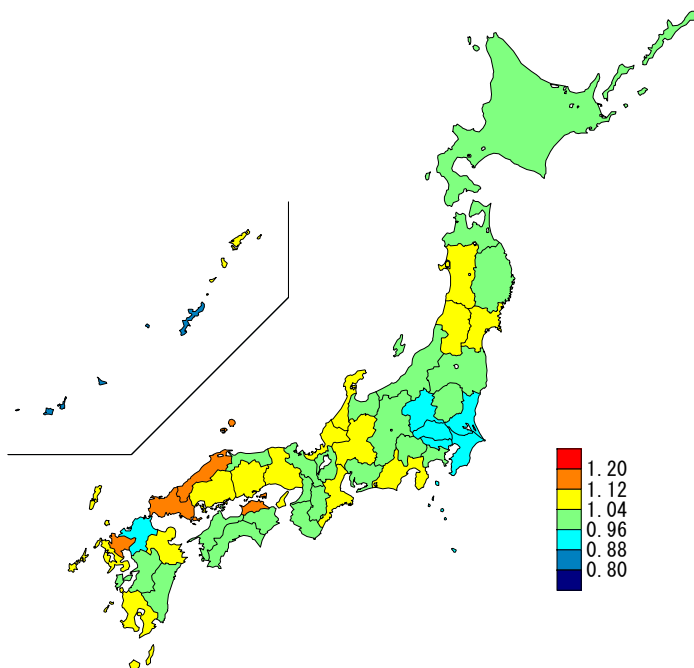
<診療種別計>



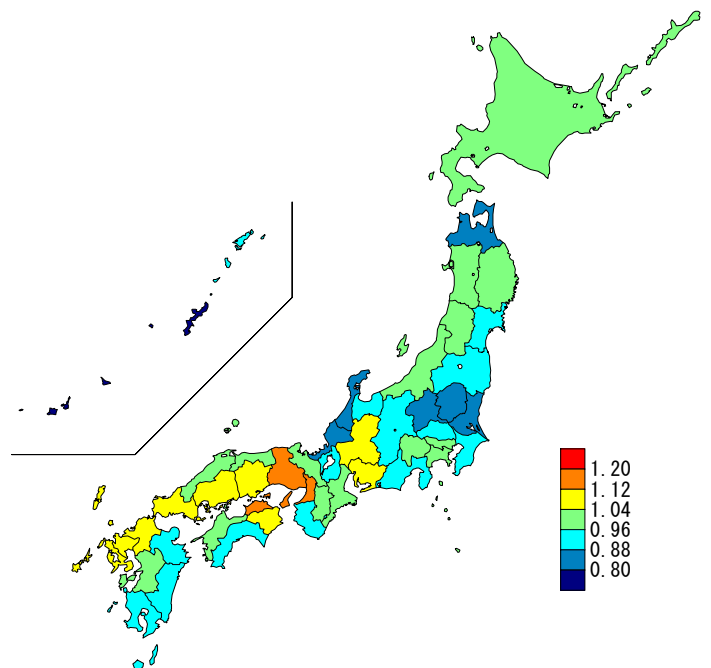
<入院>



<入院外>



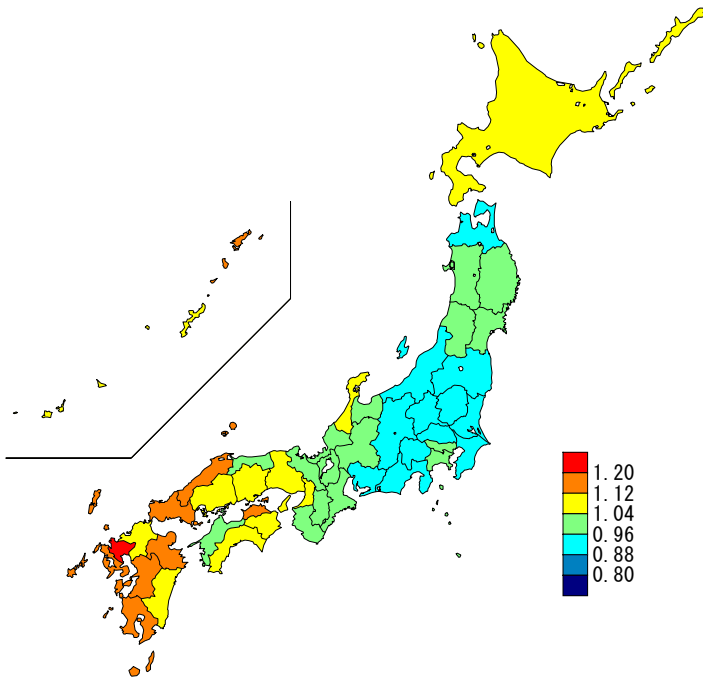
<歯科>



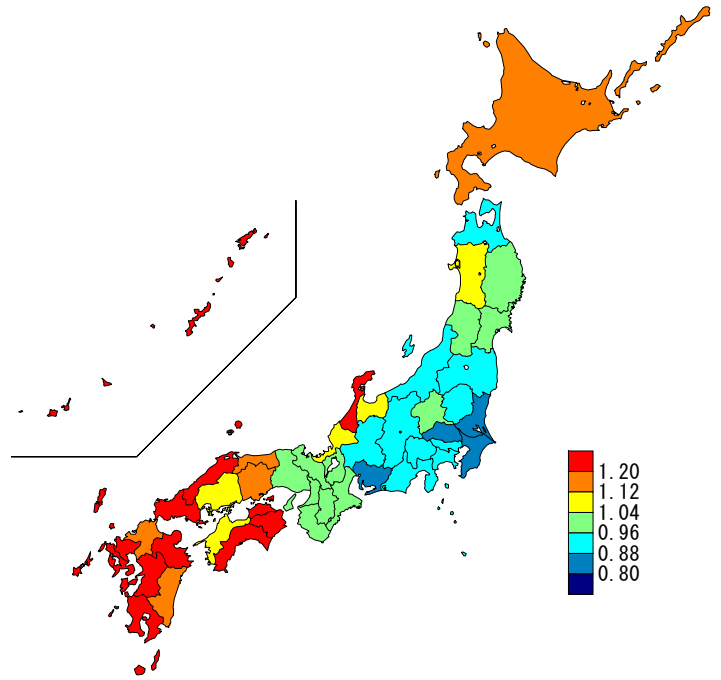


図表3-6 医療費マップ（地域差指数（1人当たり年齢調整後医療費））

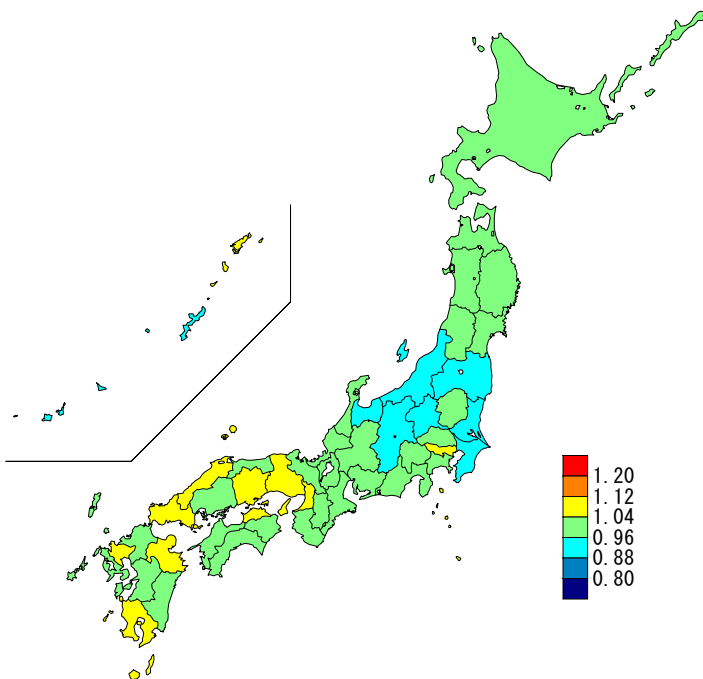
<診療種別計>



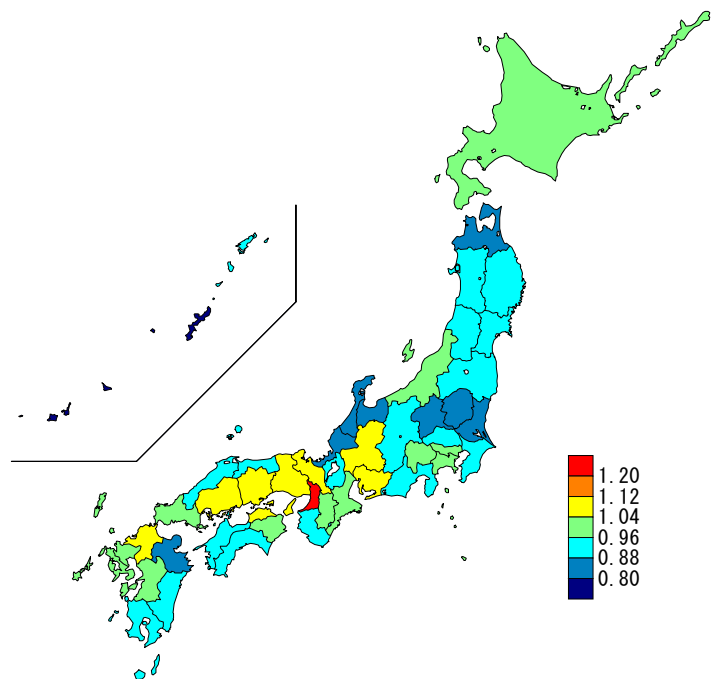
<入院>



<入院外>



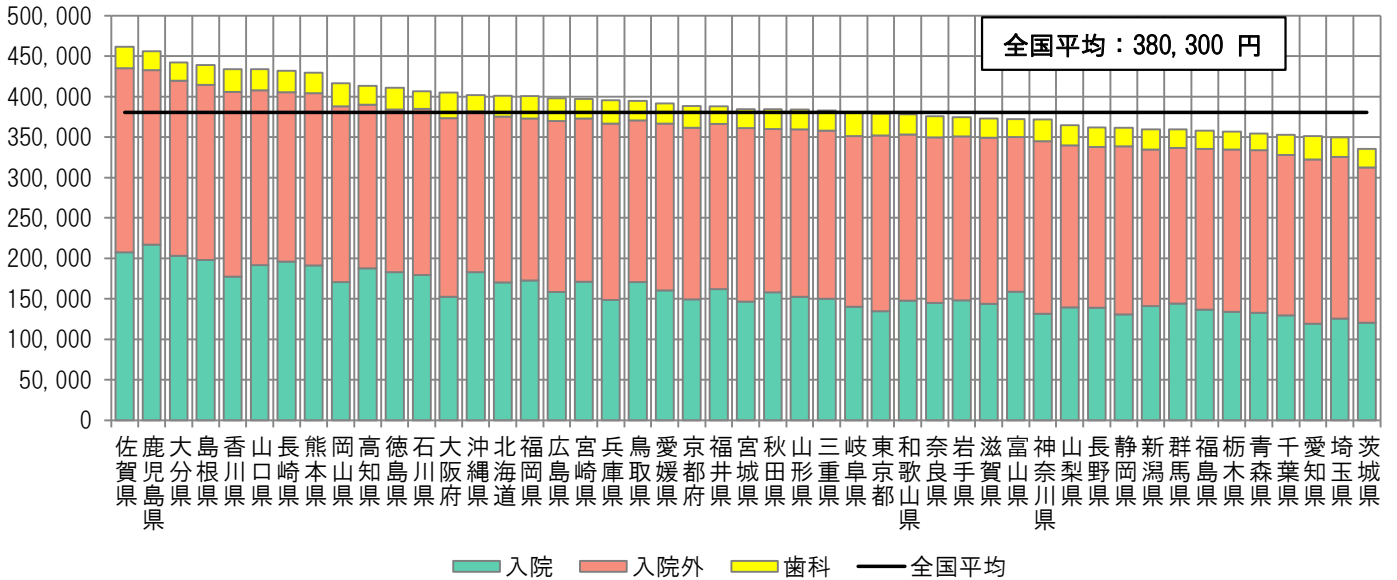
<歯科>



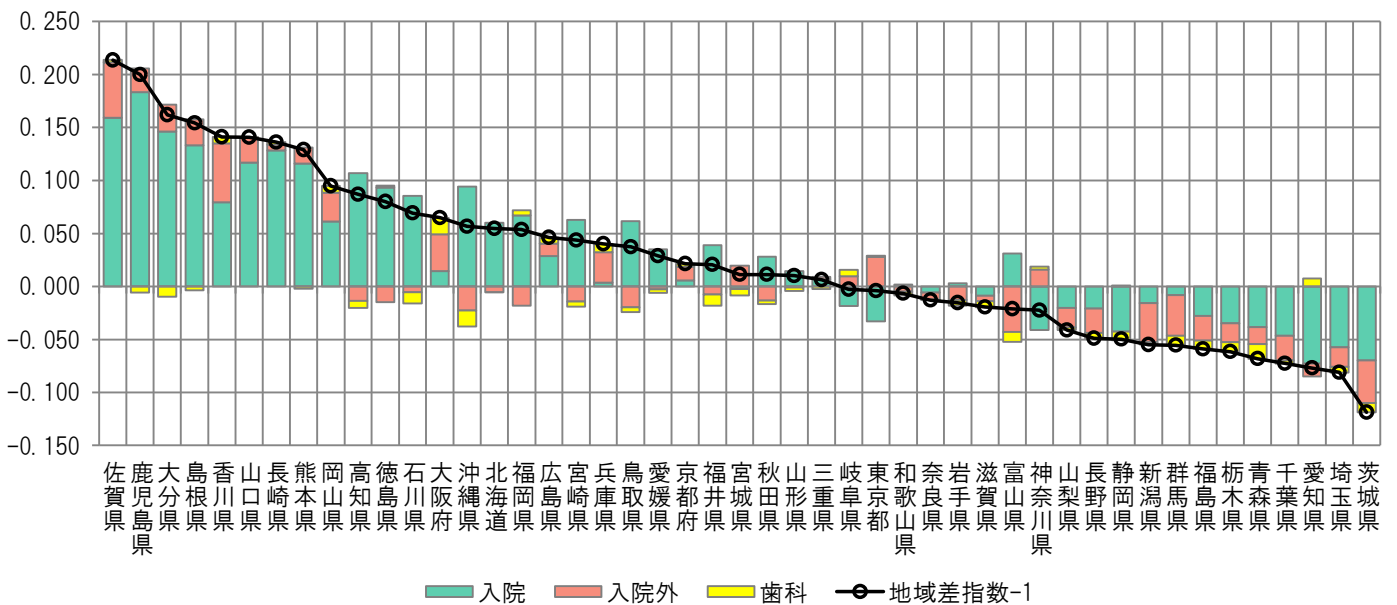
(3) 地域差（診療種別計）に対する各種寄与

図表3-7 診療種別寄与度

< 1人当たり年齢調整後医療費の診療種別内訳 >



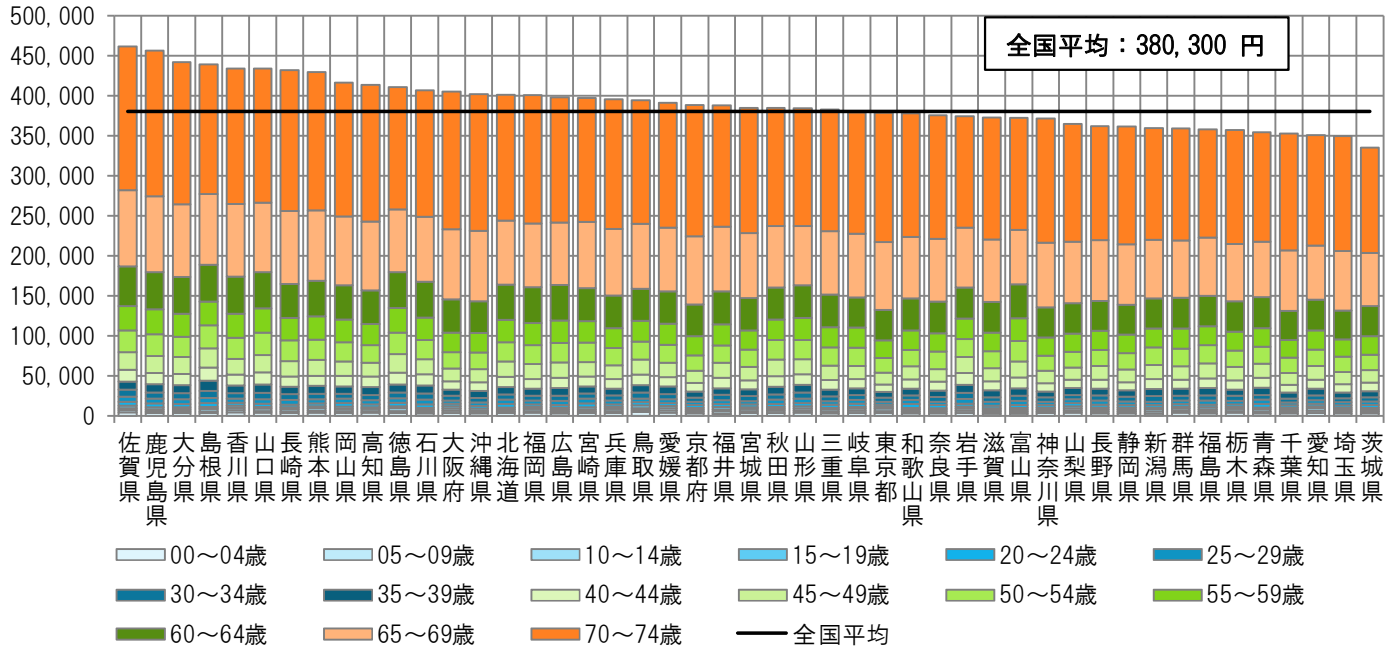
< 地域差指数の診療種別寄与度 >



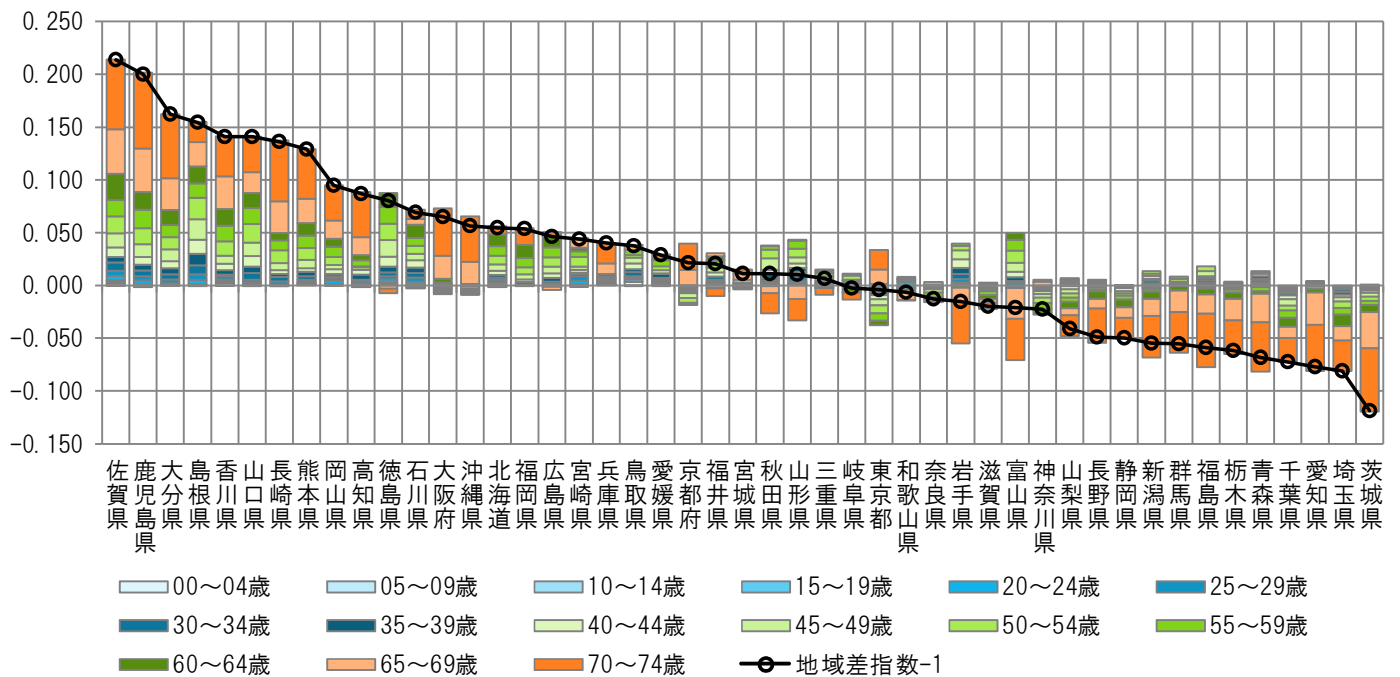
注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からのかい離（地域差指数-1）を診療種別の寄与度に分解したものの。

図表3-8 年齢階級別寄与度

< 1人当たり年齢調整後医療費の年齢階級別内訳 >



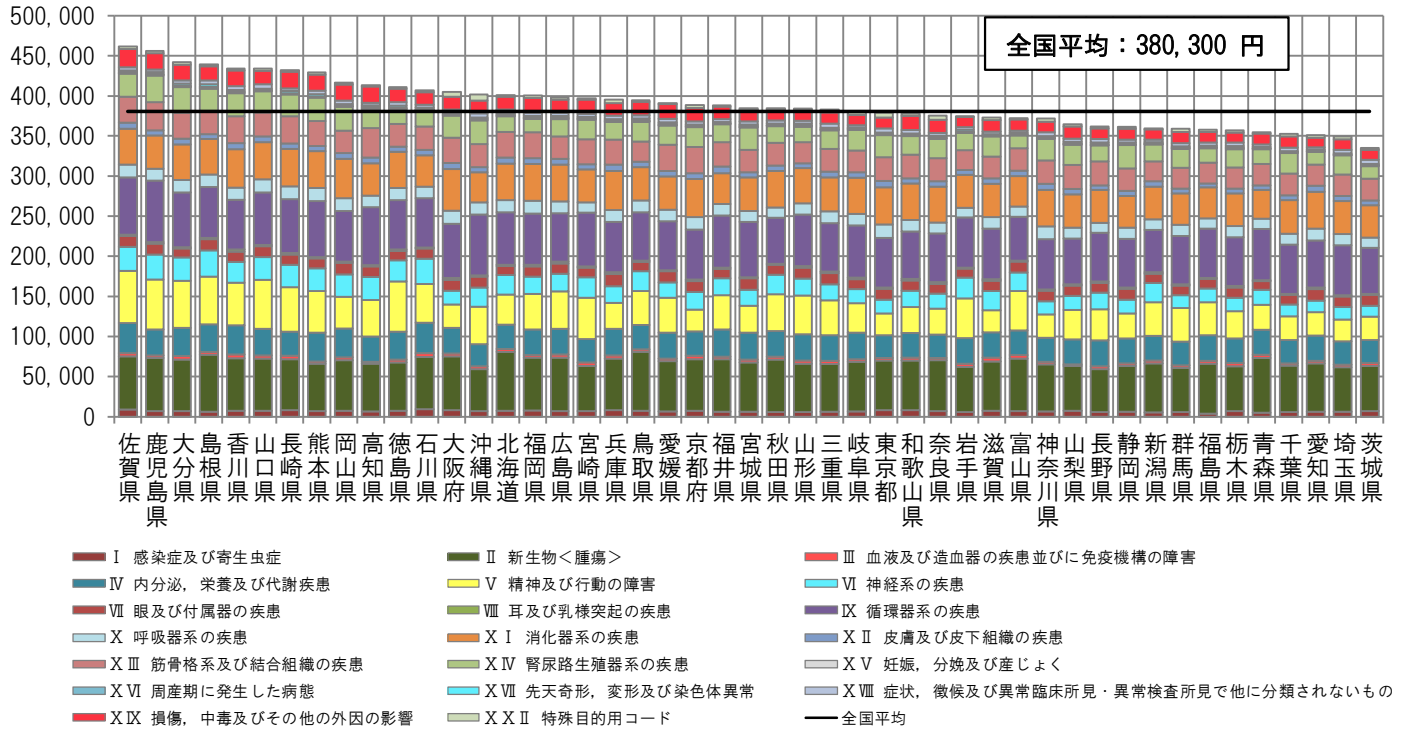
< 地域差指数の年齢階級別寄与度 >



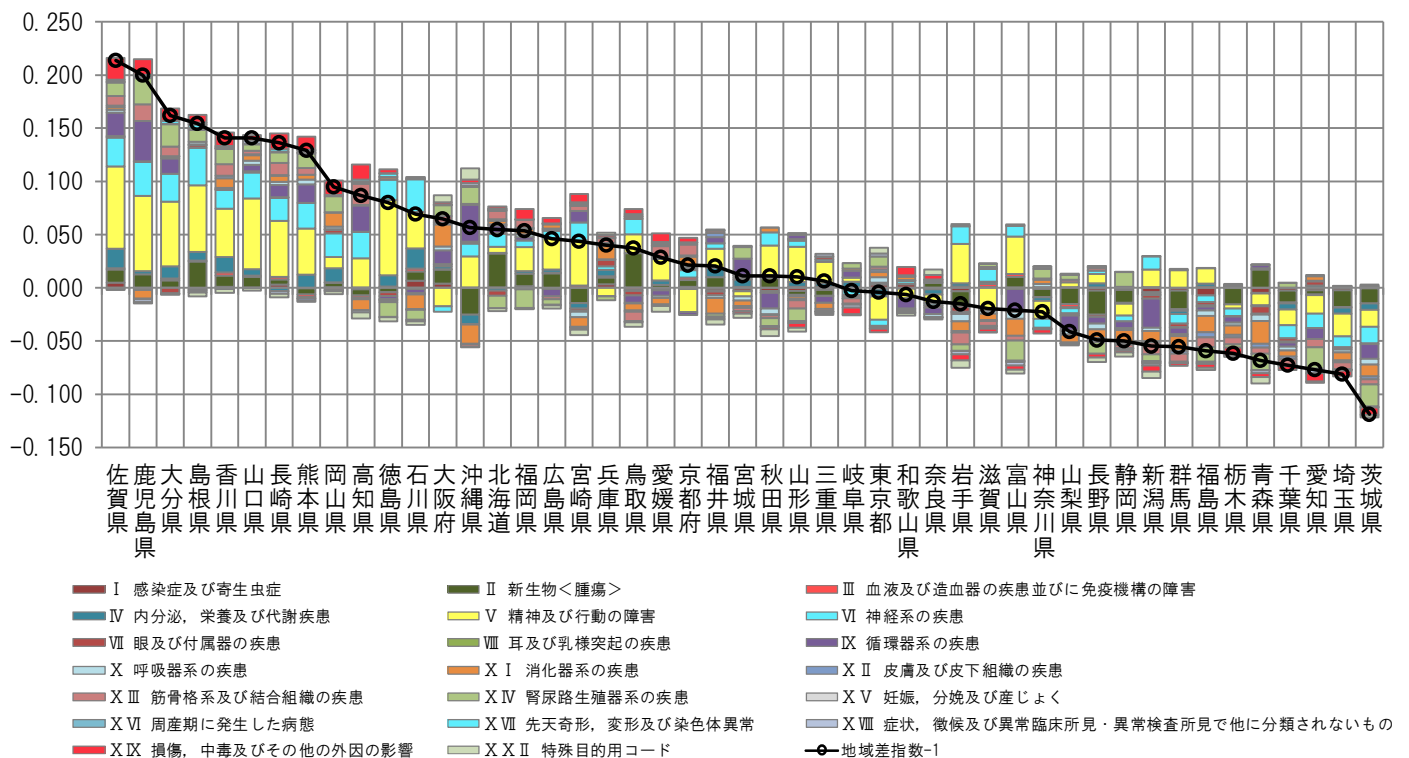
注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からのかい離（地域差指数-1）を年齢階級別の寄与度に分解したもの。

図表3-9 疾病分類別寄与度

< 1人当たり年齢調整後医療費の疾病分類別内訳 >



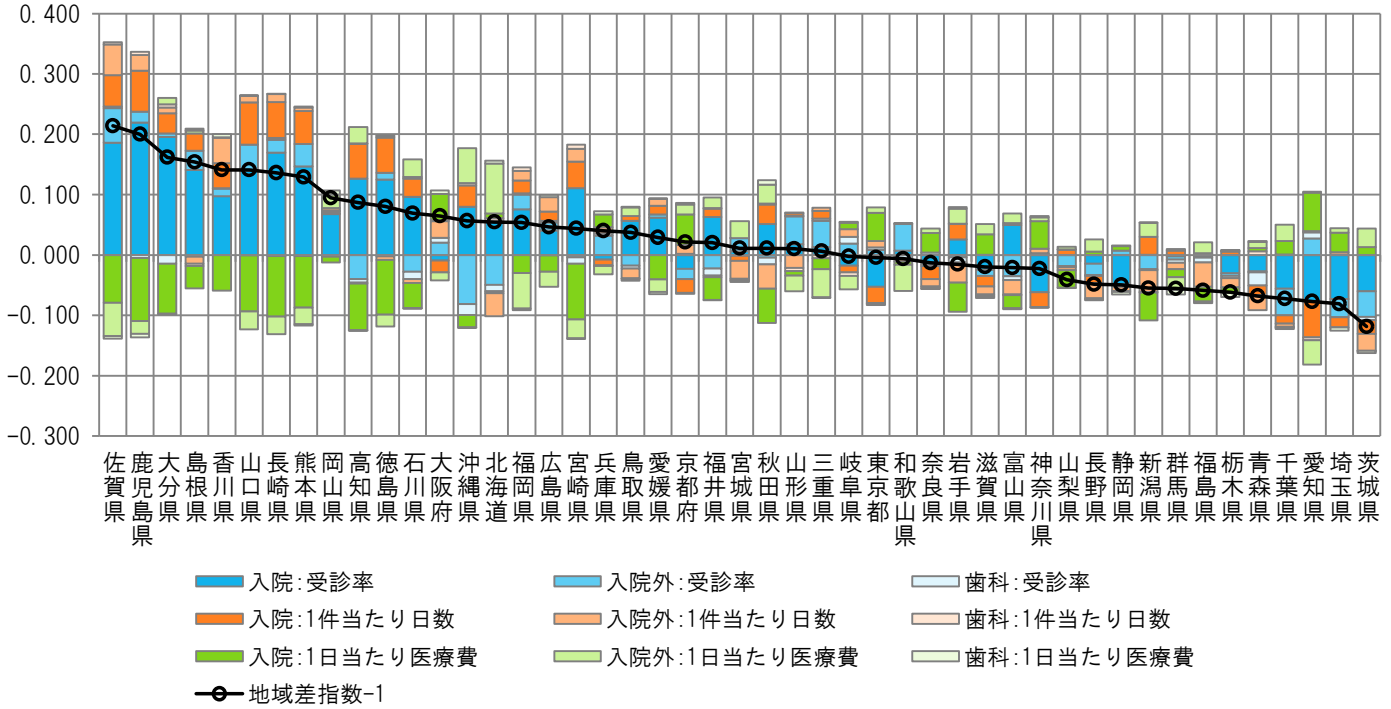
< 地域差指数の疾病分類別寄与度 >



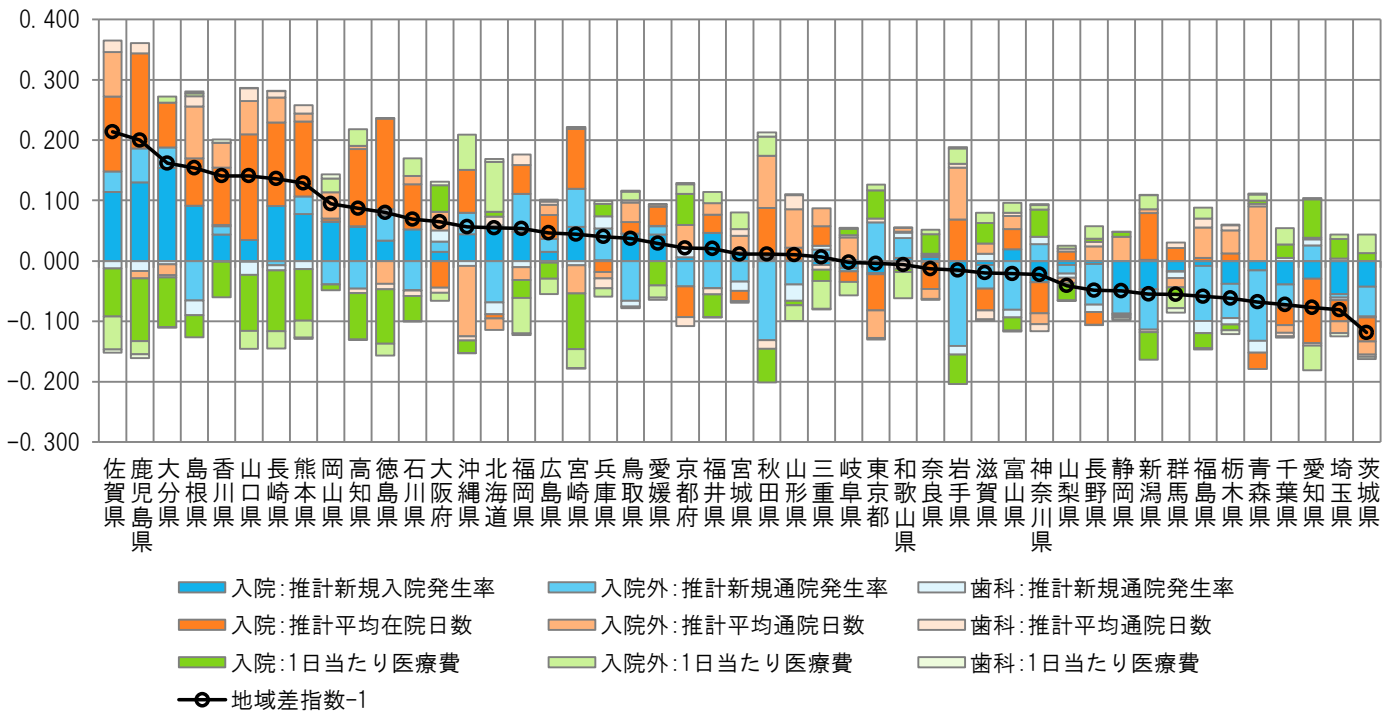
注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からのかい離（地域差指数-1）を疾病分類別の寄与度に分解したもの。

図表 3-10 三要素別寄与度

<地域差指数の診療種別三要素別寄与度>



<地域差指数の診療種別新三要素別寄与度>

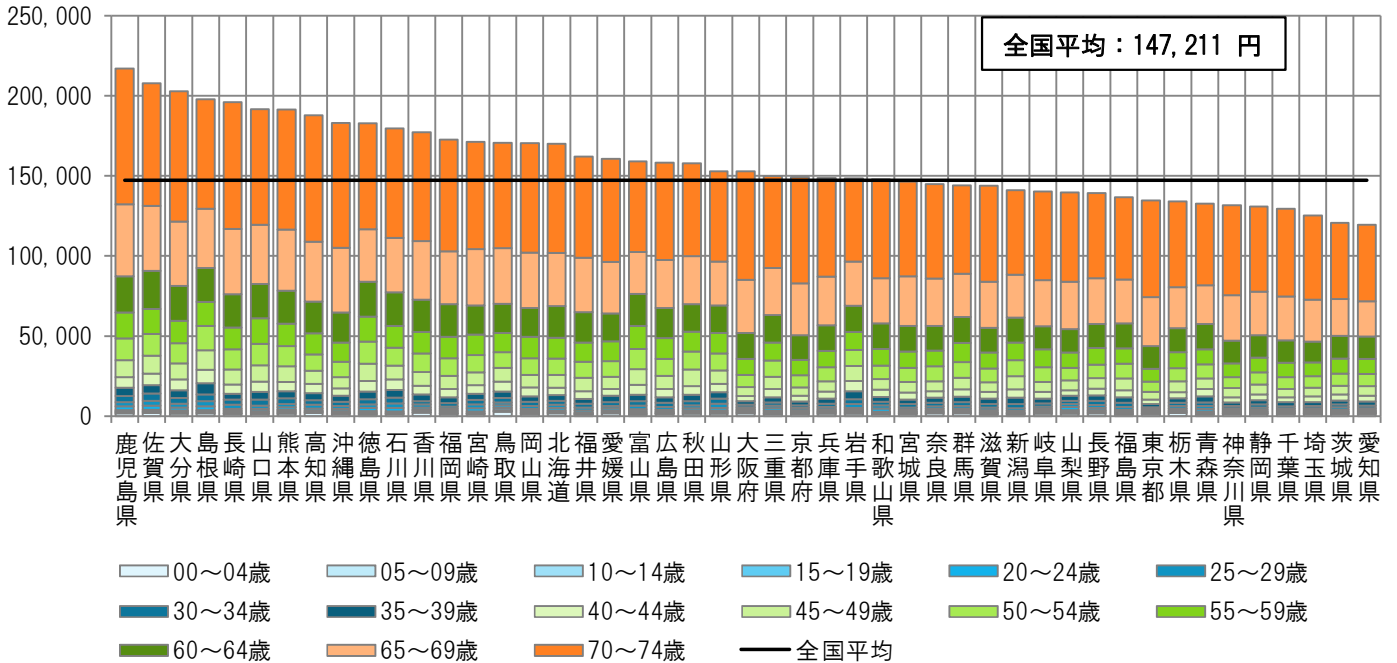


注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からのかい離 (地域差指数 - 1) を診療種別三要素別/新三要素別の寄与度に分解したものの。

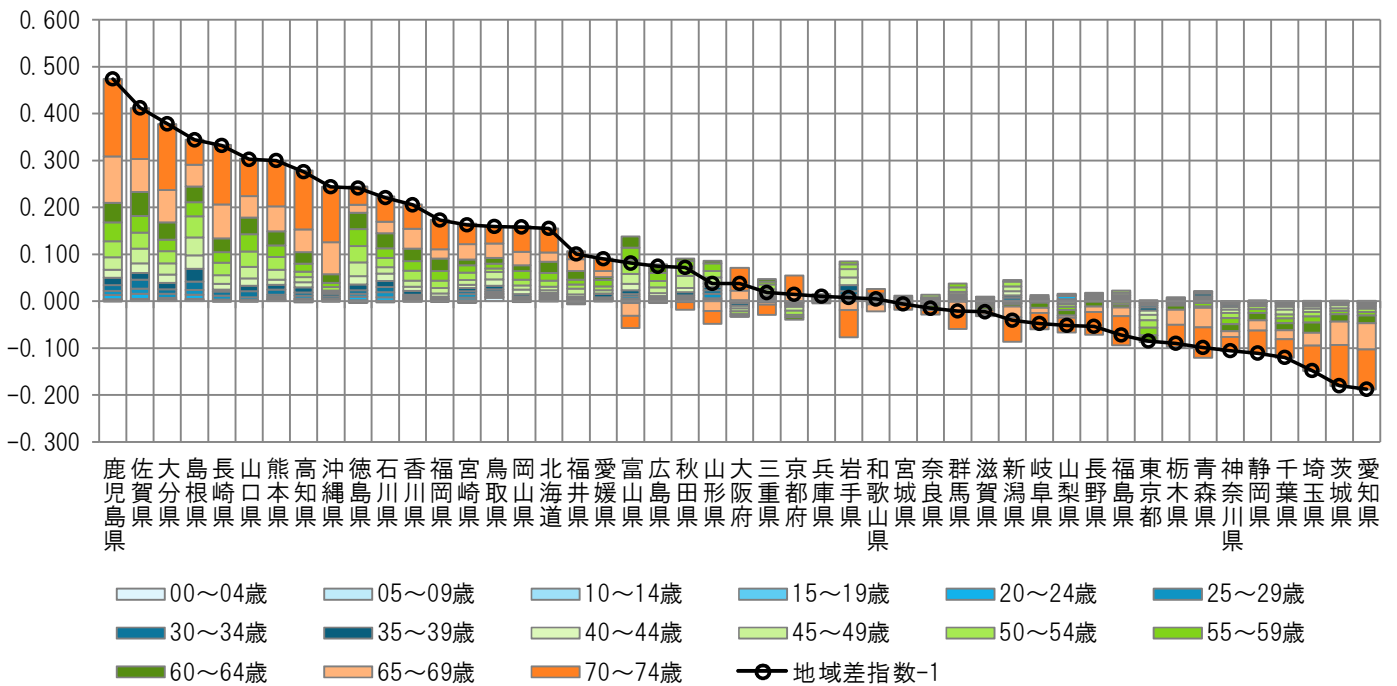
(4) 地域差（入院）に対する各種寄与

図表3-11 年齢階級別寄与度

< 1人当たり年齢調整後医療費の年齢階級別内訳 >



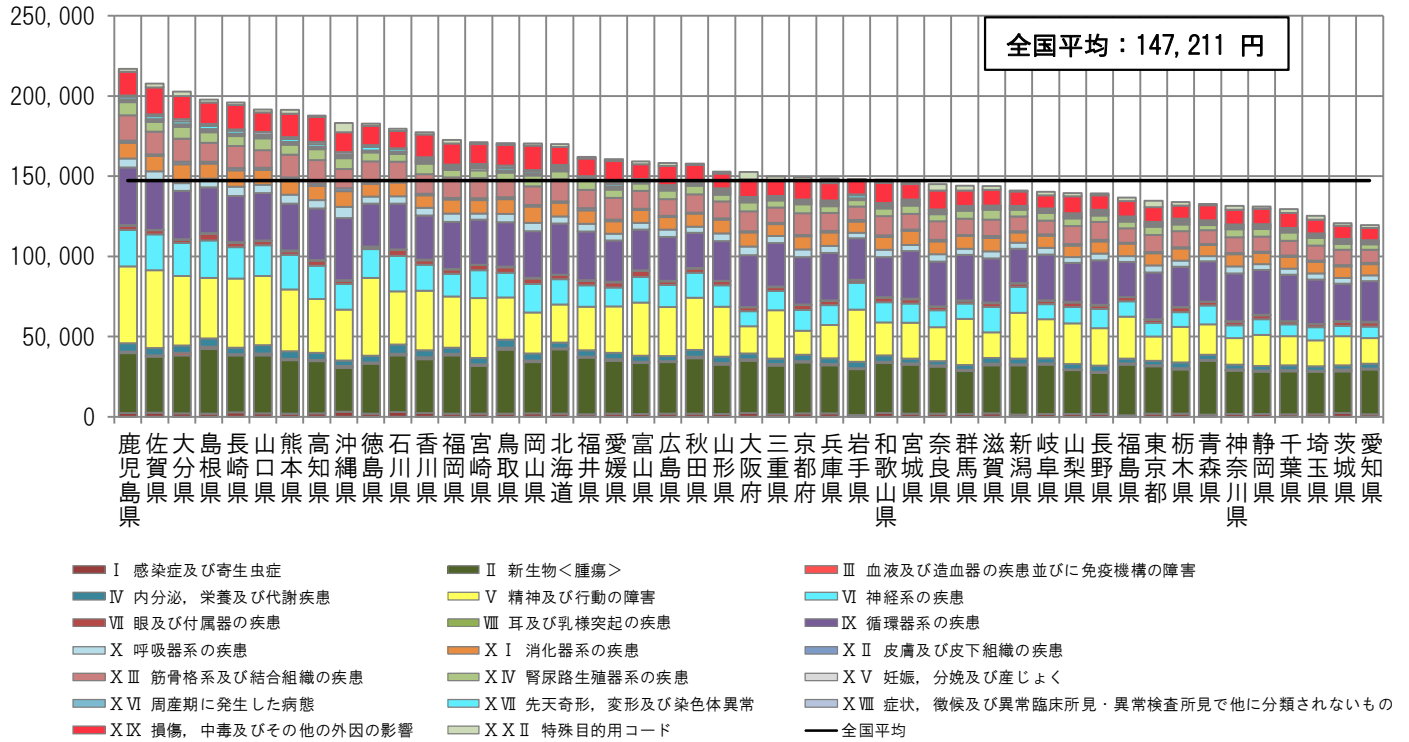
< 地域差指数の年齢階級別寄与度 >



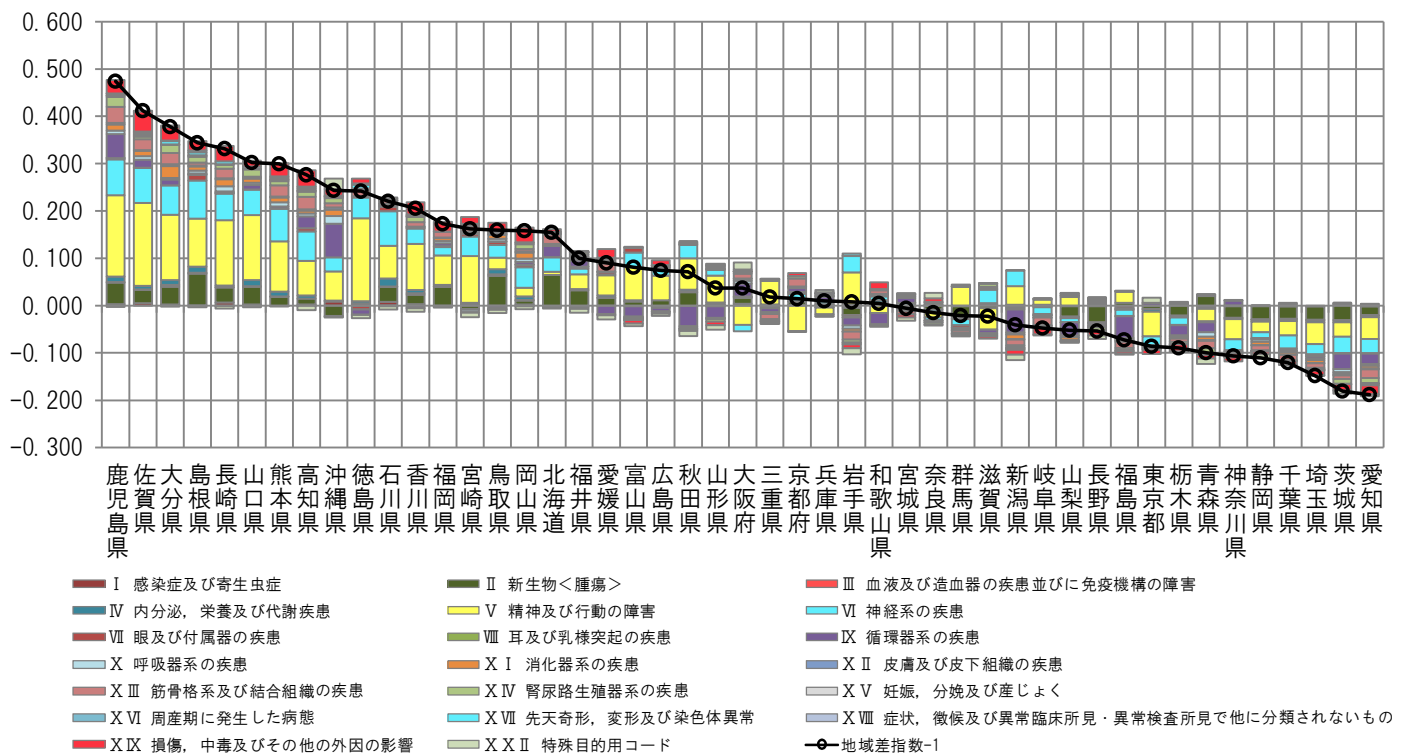
注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からのかい離（地域差指数-1）を年齢階級別の寄与度に分解したもの。

図表3-12 疾病分類別寄与度

< 1人当たり年齢調整後医療費の疾病分類別内訳 >



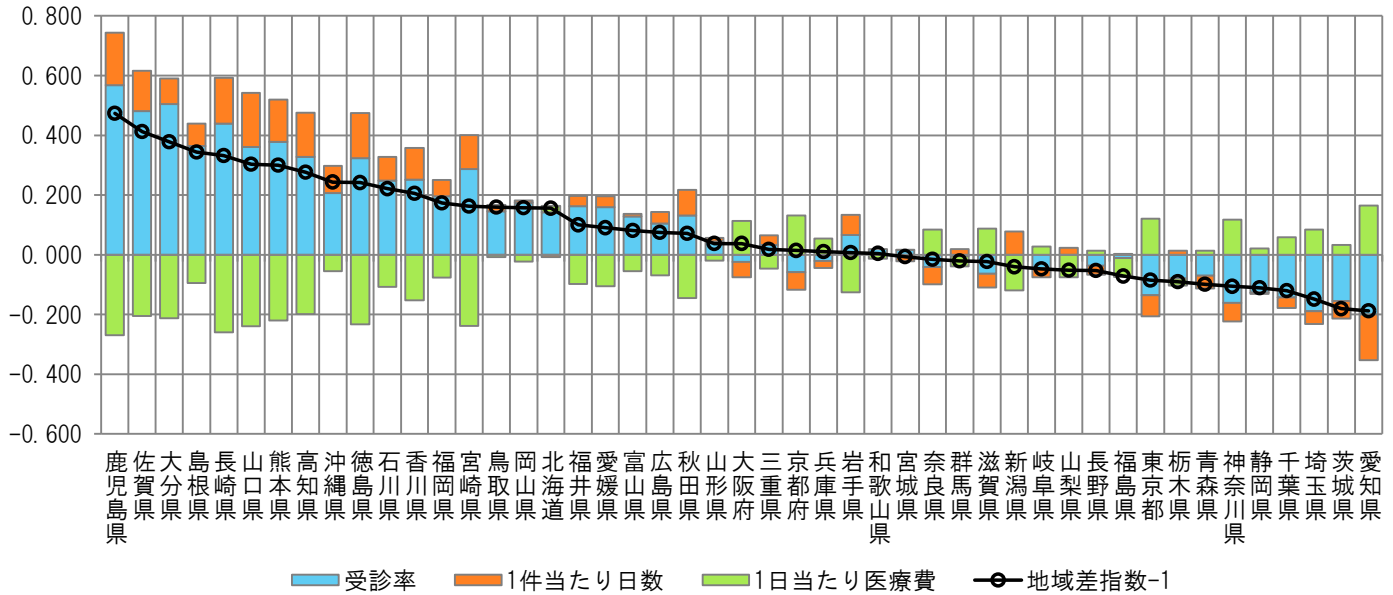
< 地域差指数の疾病分類別寄与度 >



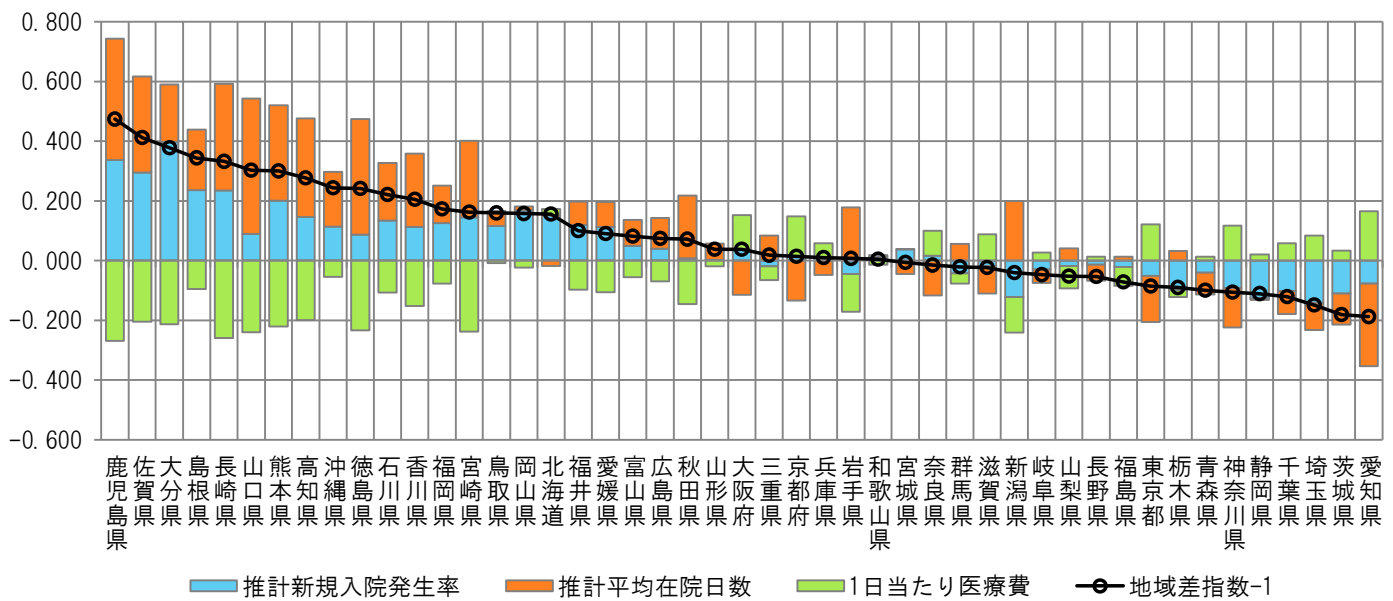
注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からのかい離(地域差指数-1)を疾病分類別の寄与度に分解したのもの。

図表3-13 三要素別寄与度

<地域差指数の三要素別寄与度>



<地域差指数の新三要素別寄与度>



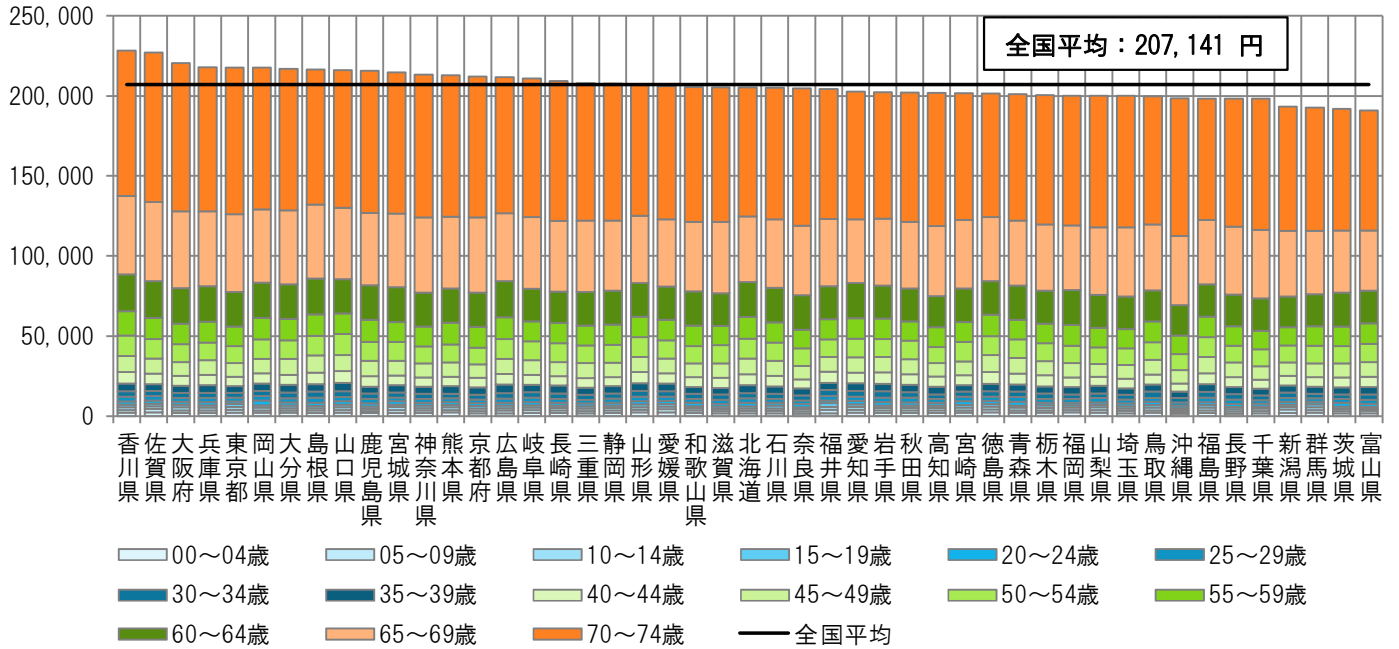
注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からのかい離(地域差指数-1)を三要素別/新三要素の寄与度に分解したもの。



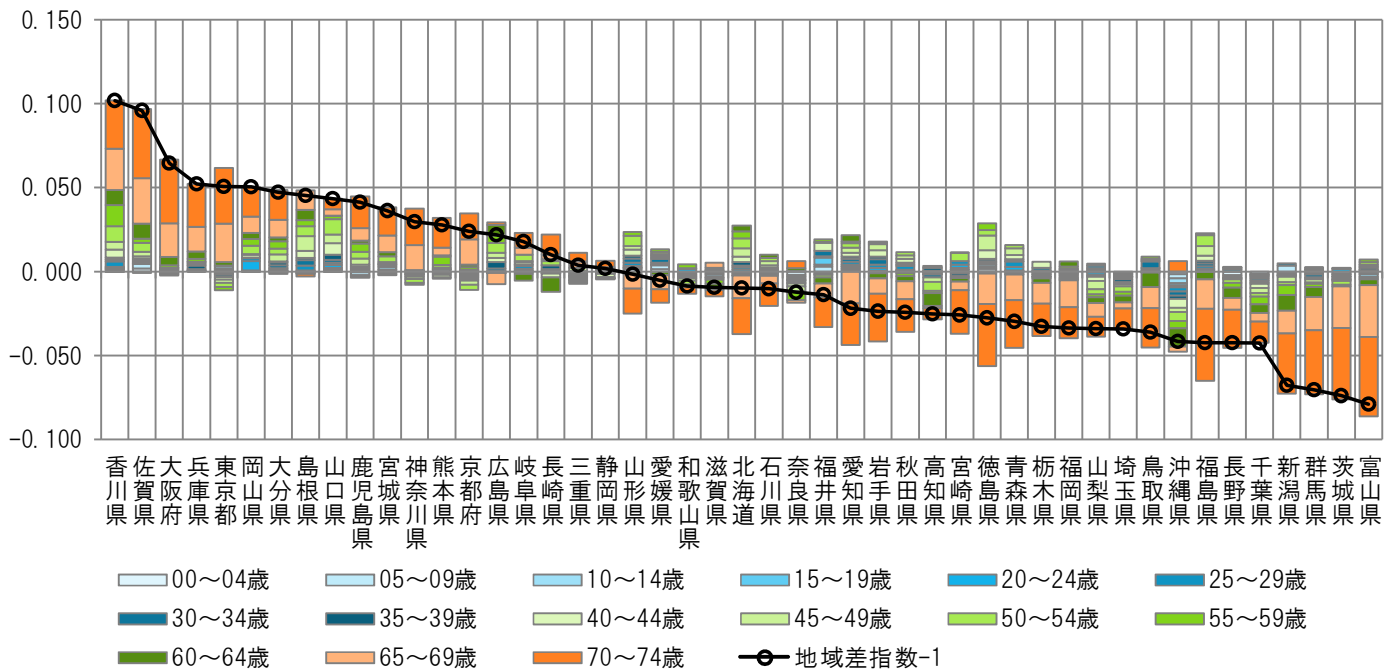
(5) 地域差（入院外）に対する各種寄与

図表3-14 年齢階級別寄与度

< 1人当たり年齢調整後医療費の年齢階級別内訳 >



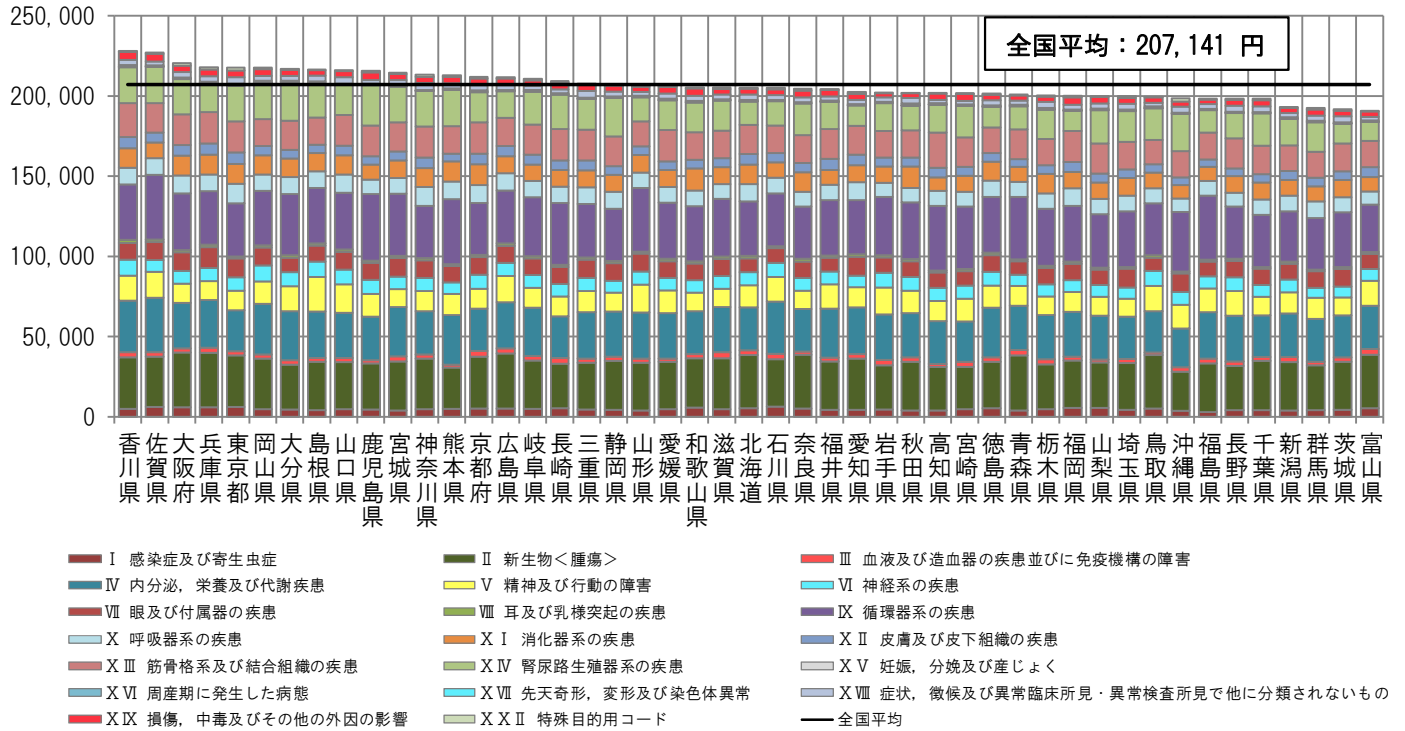
< 地域差指数の年齢階級別寄与度 >



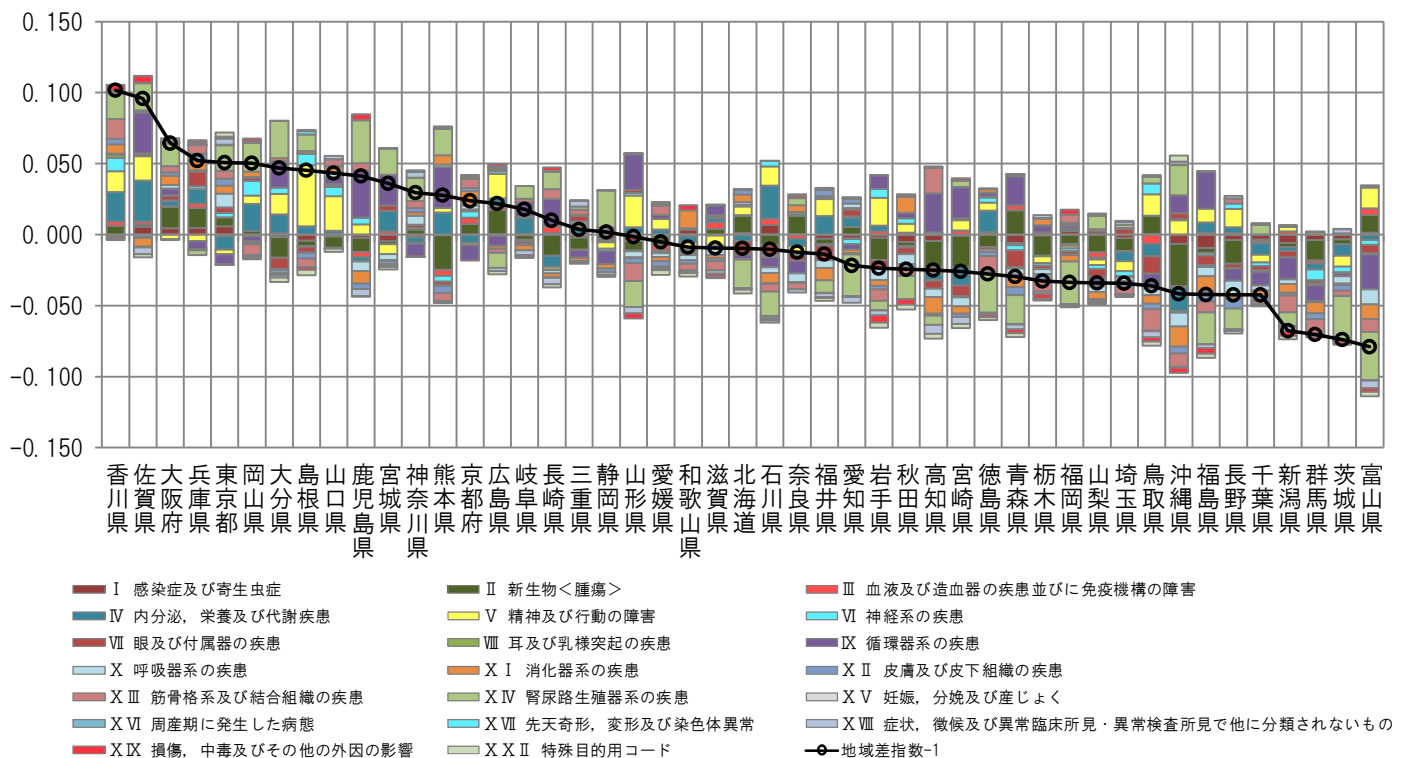
注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からのかい離（地域差指数－1）を年齢階級別の寄与度に分解したもの。

図表 3-15 疾病分類別寄与度

< 1人当たり年齢調整後医療費の疾病分類別内訳 >



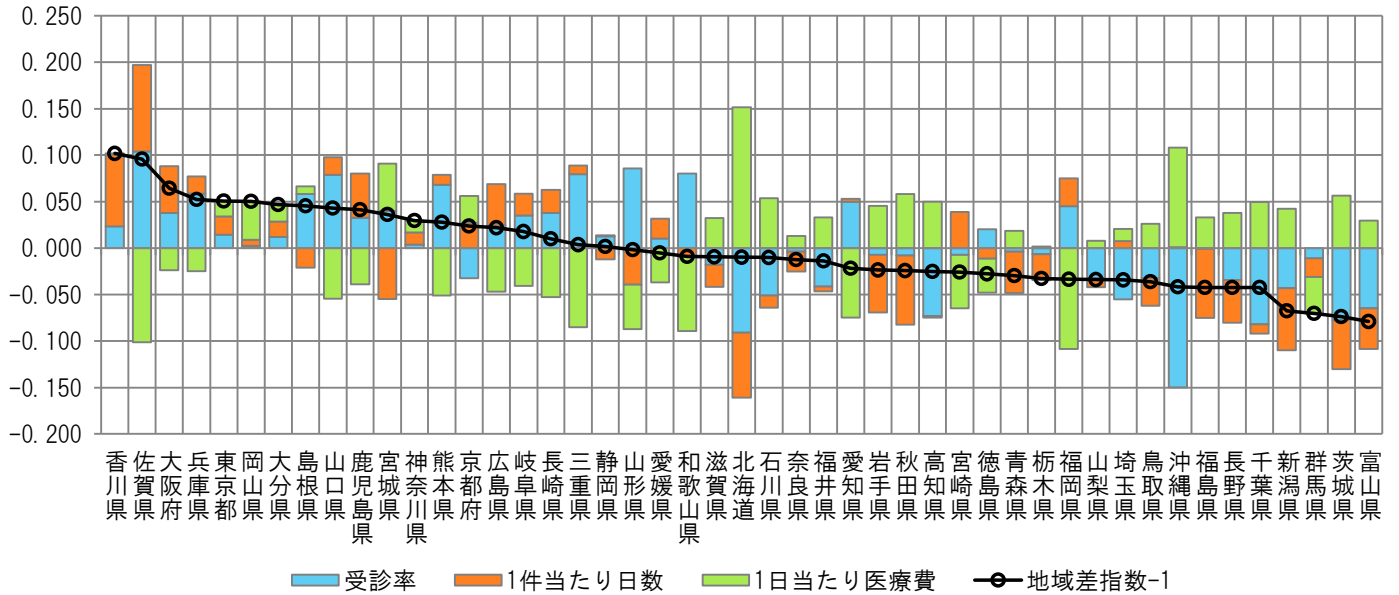
< 地域差指数の疾病分類別寄与度 >



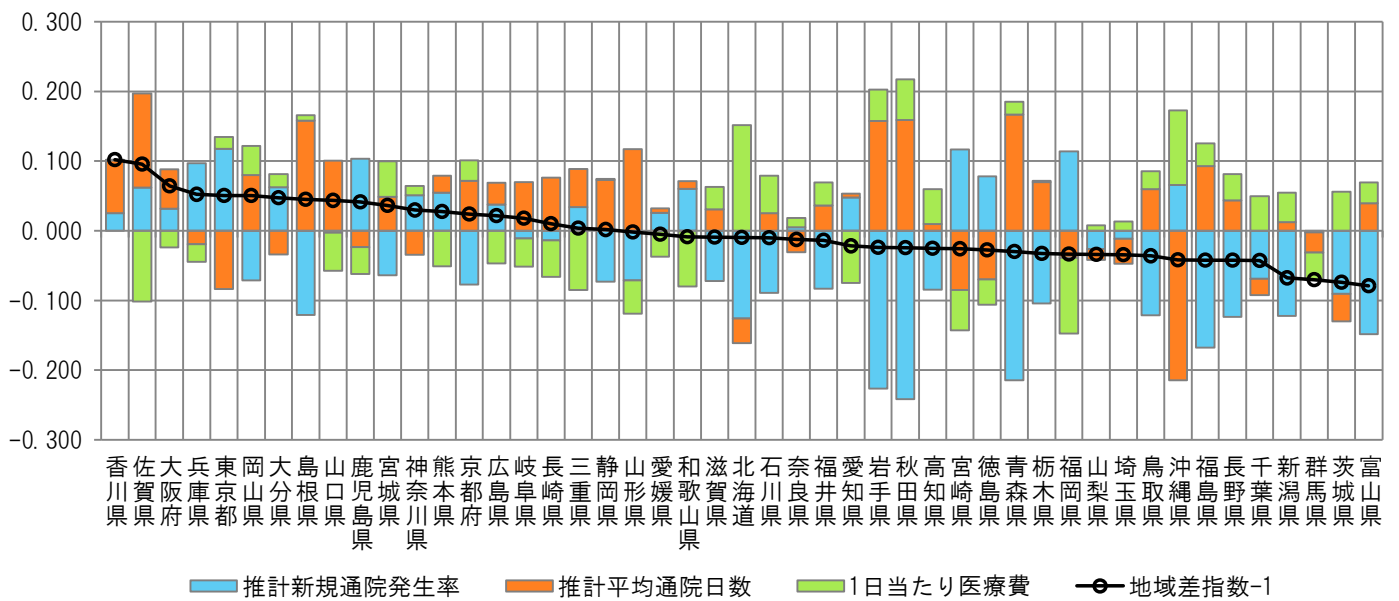
注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からのかい離（地域差指数-1）を疾病分類別の寄与度に分解したのもの。

図表3-16 三要素別寄与度

<地域差指数の三要素別寄与度>



<地域差指数の新三要素別寄与度>

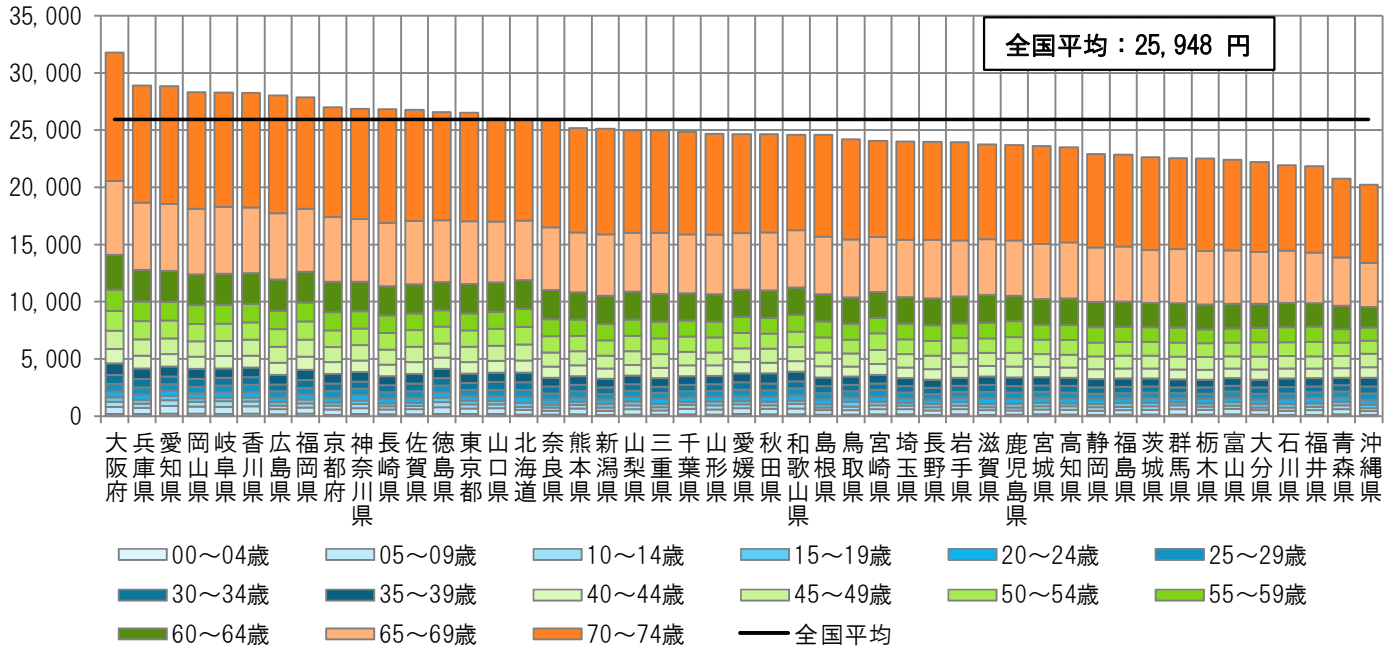


注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からのかい離（地域差指数-1）を三要素別/新三要素別の寄与度に分解したものの。

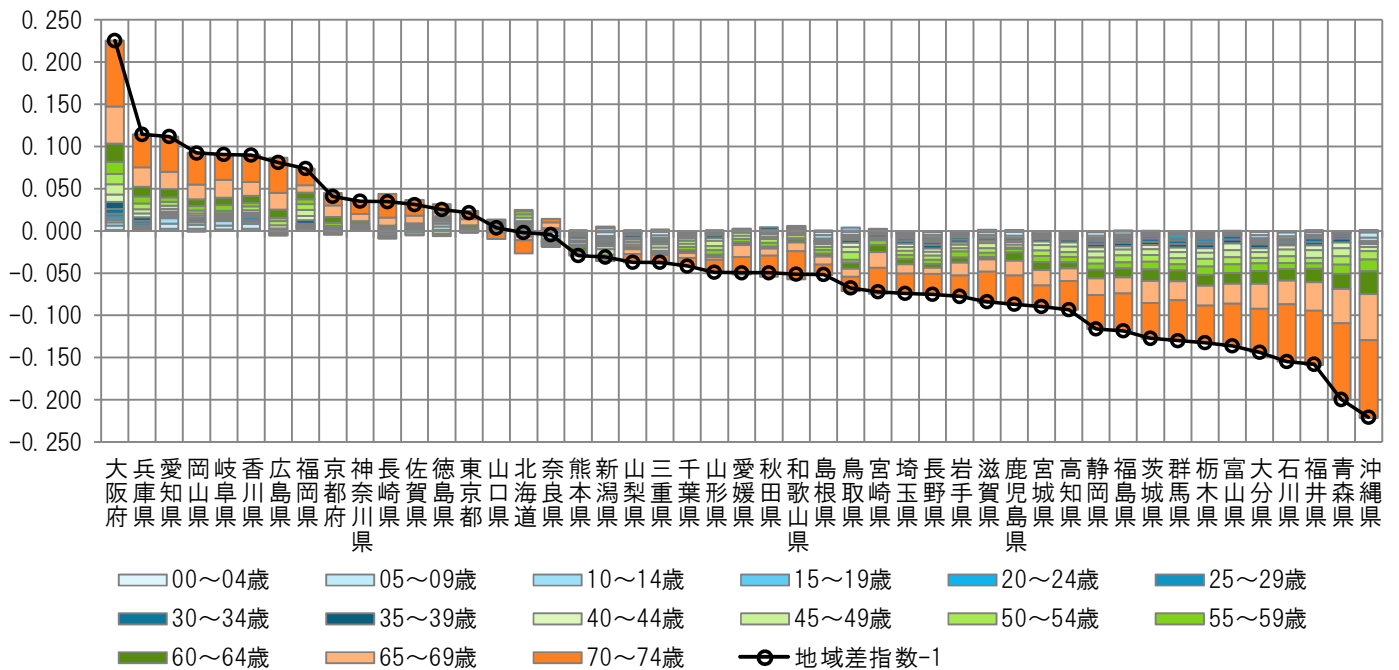
(6) 地域差（歯科）に対する各種寄与

図表3-17 年齢階級別寄与度

< 1人当たり年齢調整後医療費の年齢階級別内訳 >



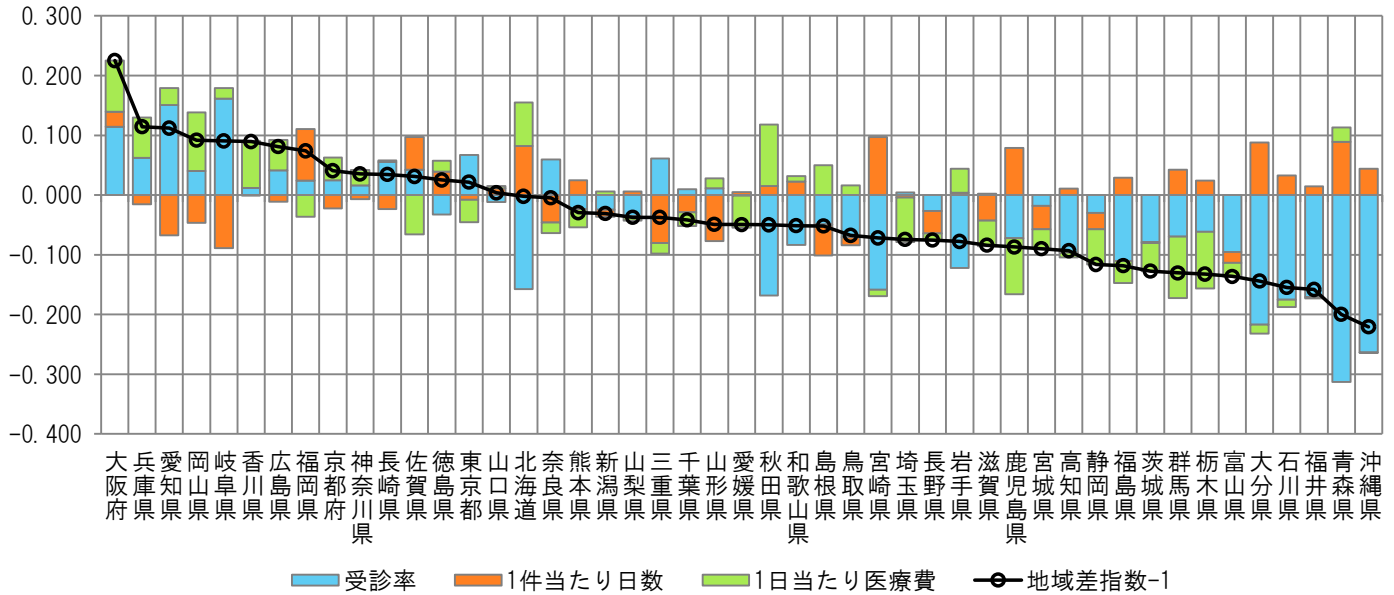
< 地域差指数の年齢階級別寄与度 >



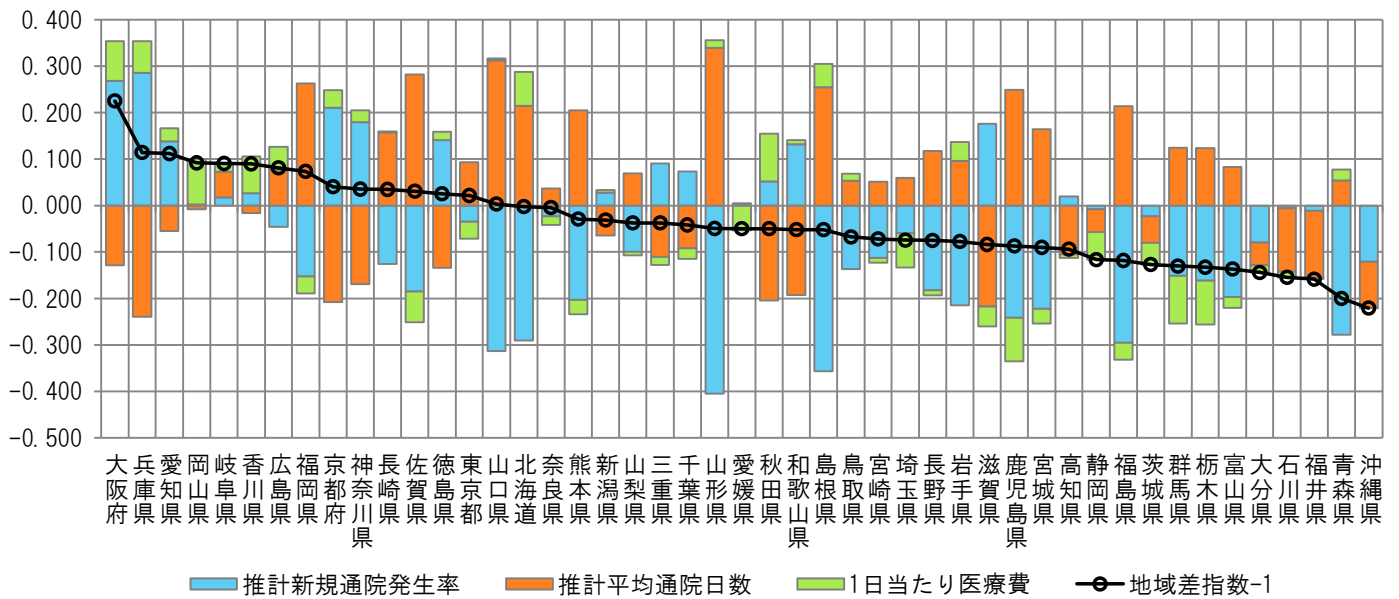
注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からのかい離（地域差指数-1）を年齢階級別の寄与度に分解したもの。

図表3-18 三要素別寄与度

<地域差指数の三要素別寄与度>



<地域差指数の新三要素別寄与度>



注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からのかい離(地域差指数-1)を三要素別/新三要素別の寄与度に分解したものの。

## IV 後期高齢者医療制度の地域差

### (1) 結果の概要

#### <都道府県別の地域差について>

- 1人当たり年齢調整後医療費を都道府県別に見ると、北海道と西日本が高く、東日本が低い傾向にある(図表4-2, 4-3, 4-6)。この傾向は、特に入院において見られる。
- 後期高齢者医療制度では、市町村国民健康保険に比べ、都道府県間の年齢構成の差異が小さく、1人当たり年齢調整後医療費と1人当たり実績医療費の差異も小さい(図表4-4)。

#### <都道府県別の地域差の各種寄与について>

- 地域差への寄与を診療種別に見ると、入院の寄与度が大きく、入院外及び歯科の寄与度は比較的小さい(図表4-7)。
- 地域差への寄与を年齢階級別に見ると、75歳以上89歳以下の寄与度が比較的大きい(図表4-8) この傾向は、入院、入院外、歯科のいずれの診療種別においても見られる(図表4-11, 4-14, 4-17)。
- 地域差への寄与を疾病分類別に見ると、診療種別計及び入院では「IX 循環器系の疾患」の寄与度が大きく、入院外では「IX 循環器系の疾患」「XIV 腎尿路生殖器系の疾患」の寄与度が大きい(図表4-9, 4-12, 4-15)。
- 地域差への寄与を三要素別に見ると、地域差指数の高い都道府県では、受診率及び1件当たり日数の寄与度がプラス、1日当たり医療費の寄与度がマイナスとなる傾向がある(図表4-10)。
- 地域差への寄与を新三要素別に見ると、地域差指数の高い都道府県では、推計新規入院発生率及び推計平均在院日数の寄与度がプラス、入院1日当たり医療費の寄与度がマイナスとなる傾向にある(図表4-10, 4-13)。

## (2) 総括表

図表4-1 1人当たり実績医療費及び対全国比

	計			入院			入院外			歯科		
	円	対全国比	順位	円	対全国比	順位	円	対全国比	順位	円	対全国比	順位
全国平均	910,819	1.000	—	459,573	1.000	—	416,534	1.000	—	34,713	1.000	—
北海道	1,035,574	1.137	7	585,996	1.275	9	418,911	1.006	16	30,667	0.883	20
青森県	788,510	0.866	44	377,617	0.822	44	391,347	0.940	34	19,547	0.563	47
岩手県	742,222	0.815	46	359,907	0.783	47	356,343	0.855	46	25,973	0.748	41
宮城県	818,702	0.899	35	389,415	0.847	35	400,031	0.960	24	29,256	0.843	25
秋田県	785,720	0.863	45	391,655	0.852	34	368,063	0.884	45	26,002	0.749	40
山形県	815,949	0.896	36	412,008	0.897	32	376,928	0.905	42	27,013	0.778	36
福島県	796,603	0.875	43	383,651	0.835	40	386,985	0.929	35	25,967	0.748	42
茨城県	819,907	0.900	34	381,483	0.830	41	410,054	0.984	19	28,369	0.817	29
栃木県	808,050	0.887	40	384,787	0.837	38	396,532	0.952	31	26,730	0.770	38
群馬県	836,292	0.918	32	429,546	0.935	28	378,998	0.910	39	27,748	0.799	32
埼玉県	813,816	0.893	38	380,424	0.828	42	399,000	0.958	26	34,392	0.991	15
千葉県	803,331	0.882	41	385,841	0.840	37	383,021	0.920	36	34,470	0.993	14
東京都	905,235	0.994	25	420,117	0.914	30	444,977	1.068	7	40,142	1.156	5
神奈川県	845,717	0.929	30	378,842	0.824	43	426,965	1.025	11	39,910	1.150	7
新潟県	734,462	0.806	47	361,562	0.787	46	342,538	0.822	47	30,362	0.875	22
富山県	906,493	0.995	24	508,132	1.106	15	373,648	0.897	43	24,713	0.712	43
石川県	941,021	1.033	18	522,928	1.138	12	394,660	0.947	33	23,434	0.675	45
福井県	888,821	0.976	28	487,105	1.060	22	377,629	0.907	41	24,088	0.694	44
山梨県	842,732	0.925	31	429,226	0.934	29	382,868	0.919	37	30,638	0.883	21
長野県	813,330	0.893	39	406,218	0.884	33	378,315	0.908	40	28,797	0.830	27
岐阜県	831,162	0.913	33	383,937	0.835	39	410,651	0.986	18	36,574	1.054	9
静岡県	797,852	0.876	42	369,751	0.805	45	399,840	0.960	25	28,261	0.814	30
愛知県	904,630	0.993	26	415,724	0.905	31	448,451	1.077	5	40,454	1.165	4
三重県	815,103	0.895	37	389,360	0.847	36	395,854	0.950	32	29,889	0.861	24
滋賀県	880,411	0.967	29	453,409	0.987	27	398,418	0.957	28	28,584	0.823	28
京都府	991,490	1.089	12	522,922	1.138	13	432,110	1.037	9	36,458	1.050	10
大阪府	1,012,490	1.112	10	503,816	1.096	17	459,620	1.103	1	49,054	1.413	1
兵庫県	978,154	1.074	15	488,864	1.064	21	448,643	1.077	4	40,647	1.171	3
奈良県	910,457	1.000	23	454,312	0.989	26	421,575	1.012	12	34,571	0.996	13
和歌山県	912,656	1.002	22	465,342	1.013	24	419,597	1.007	14	27,717	0.798	33
鳥取県	924,424	1.015	20	515,822	1.122	14	381,011	0.915	38	27,591	0.795	35
島根県	916,980	1.007	21	490,936	1.068	19	398,449	0.957	27	27,595	0.795	34
岡山県	947,823	1.041	17	507,985	1.105	16	404,018	0.970	22	35,819	1.032	12
広島県	1,003,385	1.102	11	501,642	1.092	18	458,458	1.101	2	43,286	1.247	2
山口県	982,007	1.078	14	551,016	1.199	11	400,059	0.960	23	30,932	0.891	19
徳島県	1,028,996	1.130	9	565,896	1.231	10	429,862	1.032	10	33,239	0.958	17
香川県	960,774	1.055	16	477,131	1.038	23	446,482	1.072	6	37,160	1.071	8
愛媛県	938,925	1.031	19	489,421	1.065	20	419,425	1.007	15	30,079	0.867	23
高知県	1,118,381	1.228	2	691,014	1.504	1	398,412	0.956	29	28,956	0.834	26
福岡県	1,131,762	1.243	1	641,423	1.396	3	450,283	1.081	3	40,056	1.154	6
佐賀県	1,061,558	1.165	5	593,986	1.292	7	434,096	1.042	8	33,476	0.964	16
長崎県	1,066,409	1.171	4	610,095	1.328	5	420,355	1.009	13	35,959	1.036	11
熊本県	1,052,102	1.155	6	615,036	1.338	4	404,884	0.972	21	32,182	0.927	18
大分県	1,035,415	1.137	8	595,918	1.297	6	412,730	0.991	17	26,766	0.771	37
宮崎県	891,428	0.979	27	465,313	1.012	25	398,145	0.956	30	27,970	0.806	31
鹿児島県	1,094,230	1.201	3	660,538	1.437	2	407,560	0.978	20	26,132	0.753	39
沖縄県	984,446	1.081	13	588,391	1.280	8	373,627	0.897	44	22,428	0.646	46

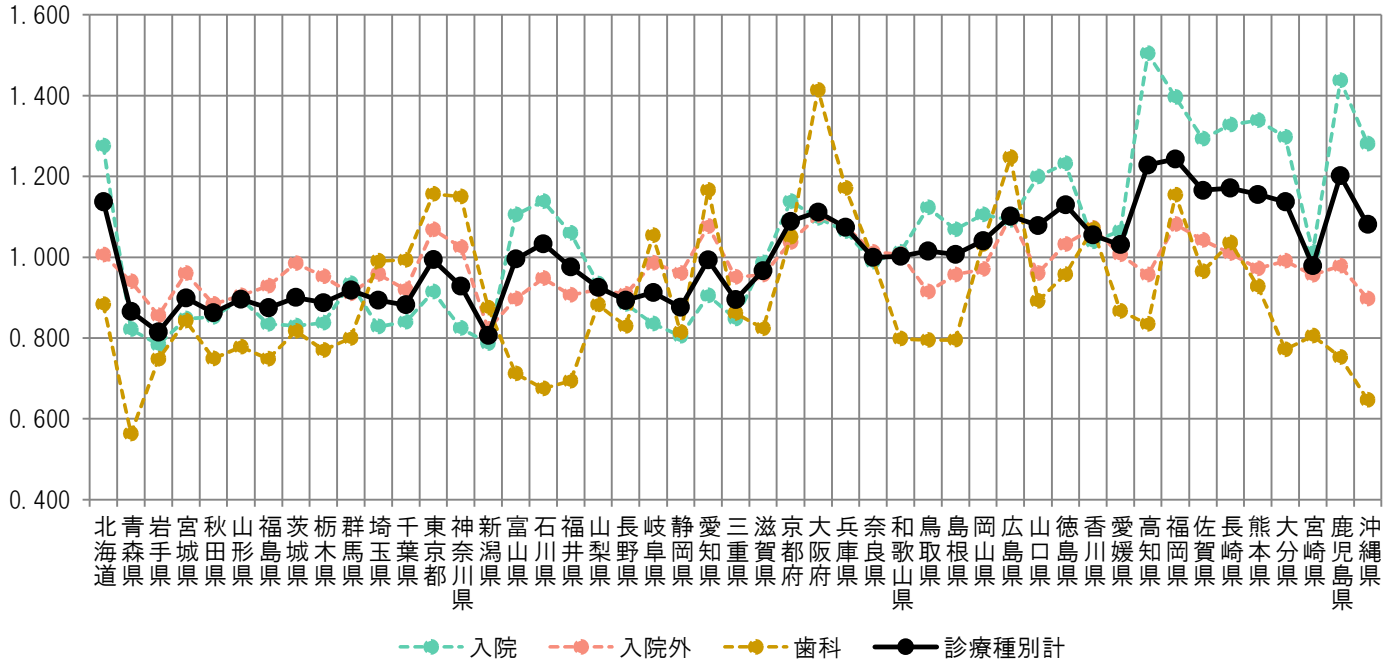
図表4-2 1人当たり年齢調整後医療費及び地域差指数

	計			入院			入院外			歯科		
	円	地域差指数	順位	円	地域差指数	順位	円	地域差指数	順位	円	地域差指数	順位
全国平均	910,819	1.000	—	459,573	1.000	—	416,534	1.000	—	34,713	1.000	—
北海道	1,006,186	1.105	9	570,077	1.240	9	405,434	0.973	21	30,675	0.884	22
青森県	762,347	0.837	45	364,499	0.793	45	378,151	0.908	40	19,697	0.567	47
岩手県	732,048	0.804	47	349,679	0.761	47	355,812	0.854	46	26,557	0.765	41
宮城県	821,529	0.902	37	387,522	0.843	39	404,495	0.971	23	29,512	0.850	26
秋田県	775,539	0.851	43	379,707	0.826	41	369,039	0.886	44	26,793	0.772	39
山形県	798,200	0.876	41	393,954	0.857	35	376,332	0.903	42	27,914	0.804	35
福島県	772,157	0.848	44	368,204	0.801	44	377,471	0.906	41	26,481	0.763	42
茨城県	798,037	0.876	42	376,137	0.818	42	393,734	0.945	31	28,165	0.811	33
栃木県	800,577	0.879	40	382,854	0.833	40	391,008	0.939	34	26,715	0.770	40
群馬県	830,071	0.911	34	426,567	0.928	29	375,772	0.902	43	27,733	0.799	36
埼玉県	840,372	0.923	33	402,191	0.875	33	403,913	0.970	24	34,268	0.987	14
千葉県	829,675	0.911	35	404,229	0.880	32	391,211	0.939	33	34,236	0.986	15
東京都	922,704	1.013	20	427,065	0.929	28	455,399	1.093	2	40,240	1.159	4
神奈川県	868,957	0.954	30	393,656	0.857	36	435,295	1.045	8	40,007	1.153	6
新潟県	732,787	0.805	46	355,190	0.773	46	346,570	0.832	47	31,027	0.894	20
富山県	873,948	0.960	29	487,907	1.062	19	360,976	0.867	45	25,065	0.722	43
石川県	929,137	1.020	18	514,240	1.119	14	391,313	0.939	32	23,584	0.679	45
福井県	879,597	0.966	27	474,443	1.032	21	380,478	0.913	38	24,676	0.711	44
山梨県	846,326	0.929	31	426,284	0.928	30	389,064	0.934	35	30,978	0.892	21
長野県	812,341	0.892	38	398,965	0.868	34	383,944	0.922	36	29,432	0.848	27
岐阜県	840,736	0.923	32	388,767	0.846	38	415,371	0.997	16	36,598	1.054	9
静岡県	803,802	0.883	39	372,565	0.811	43	403,020	0.968	26	28,217	0.813	32
愛知県	884,917	0.972	26	414,320	0.902	31	430,588	1.034	10	40,009	1.153	5
三重県	824,258	0.905	36	393,285	0.856	37	401,021	0.963	29	29,952	0.863	24
滋賀県	888,123	0.975	25	457,967	0.997	25	401,585	0.964	28	28,571	0.823	30
京都府	1,000,309	1.098	10	527,691	1.148	12	436,133	1.047	6	36,485	1.051	11
大阪府	1,036,683	1.138	6	522,316	1.137	13	465,035	1.116	1	49,332	1.421	1
兵庫県	982,592	1.079	13	492,405	1.071	18	449,566	1.079	5	40,622	1.170	3
奈良県	918,067	1.008	21	460,660	1.002	24	422,908	1.015	12	34,498	0.994	13
和歌山県	901,452	0.990	24	456,713	0.994	26	416,793	1.001	15	27,945	0.805	34
鳥取県	909,604	0.999	22	497,685	1.083	16	383,395	0.920	37	28,524	0.822	31
島根県	903,587	0.992	23	472,599	1.028	23	402,098	0.965	27	28,891	0.832	28
岡山県	951,427	1.045	17	505,248	1.099	15	410,035	0.984	19	36,144	1.041	12
広島県	988,748	1.086	11	492,993	1.073	17	452,452	1.086	4	43,303	1.247	2
山口県	981,071	1.077	14	545,206	1.186	10	404,600	0.971	22	31,265	0.901	19
徳島県	984,488	1.081	12	537,407	1.169	11	413,484	0.993	17	33,596	0.968	17
香川県	963,942	1.058	16	473,410	1.030	22	453,023	1.088	3	37,509	1.081	8
愛媛県	925,760	1.016	19	476,923	1.038	20	418,309	1.004	13	30,528	0.879	23
高知県	1,093,139	1.200	2	659,876	1.436	1	403,585	0.969	25	29,679	0.855	25
福岡県	1,096,386	1.204	1	623,062	1.356	3	433,421	1.041	9	39,904	1.150	7
佐賀県	1,044,487	1.147	5	574,875	1.251	8	435,570	1.046	7	34,042	0.981	16
長崎県	1,057,764	1.161	4	594,720	1.294	4	426,452	1.024	11	36,591	1.054	10
熊本県	1,033,878	1.135	7	591,760	1.288	5	409,346	0.983	20	32,771	0.944	18
大分県	1,031,550	1.133	8	586,695	1.277	6	417,634	1.003	14	27,220	0.784	37
宮崎県	878,808	0.965	28	451,921	0.983	27	398,259	0.956	30	28,628	0.825	29
鹿児島県	1,071,324	1.176	3	633,671	1.379	2	410,658	0.986	18	26,995	0.778	38
沖縄県	979,713	1.076	15	578,386	1.259	7	378,460	0.909	39	22,868	0.659	46

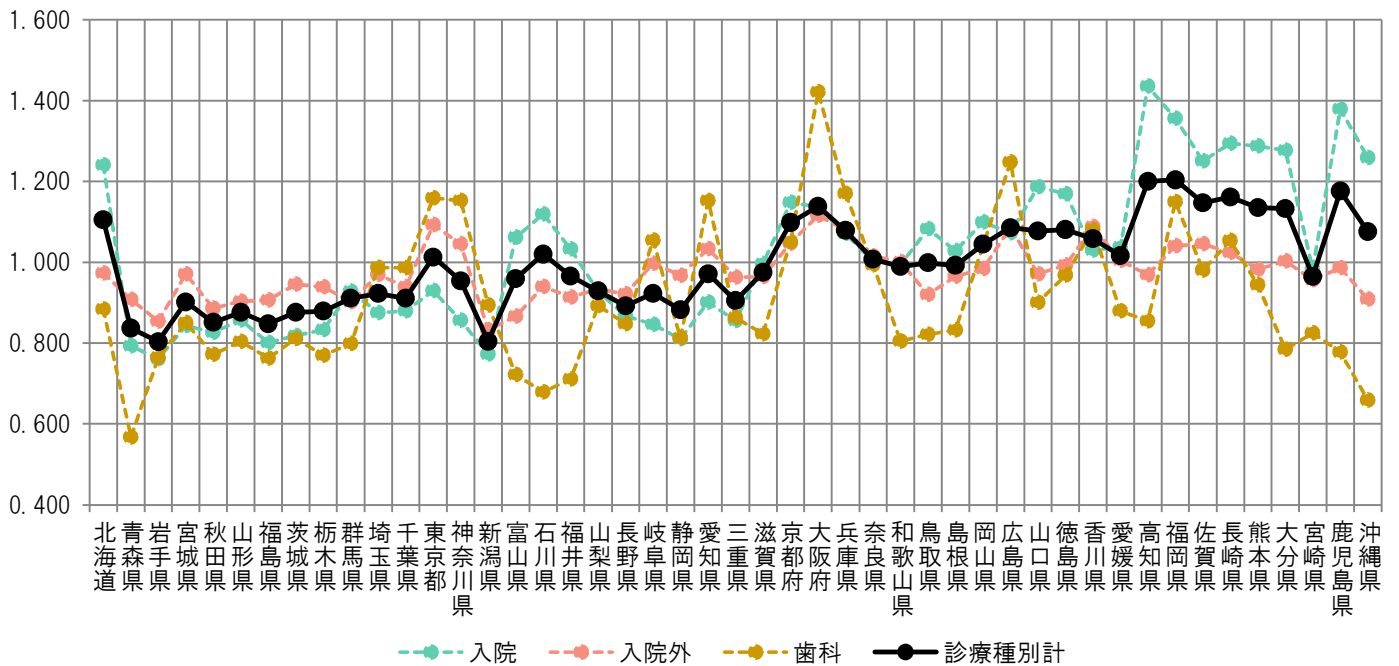


図表4-3 1人当たり医療費の地域差

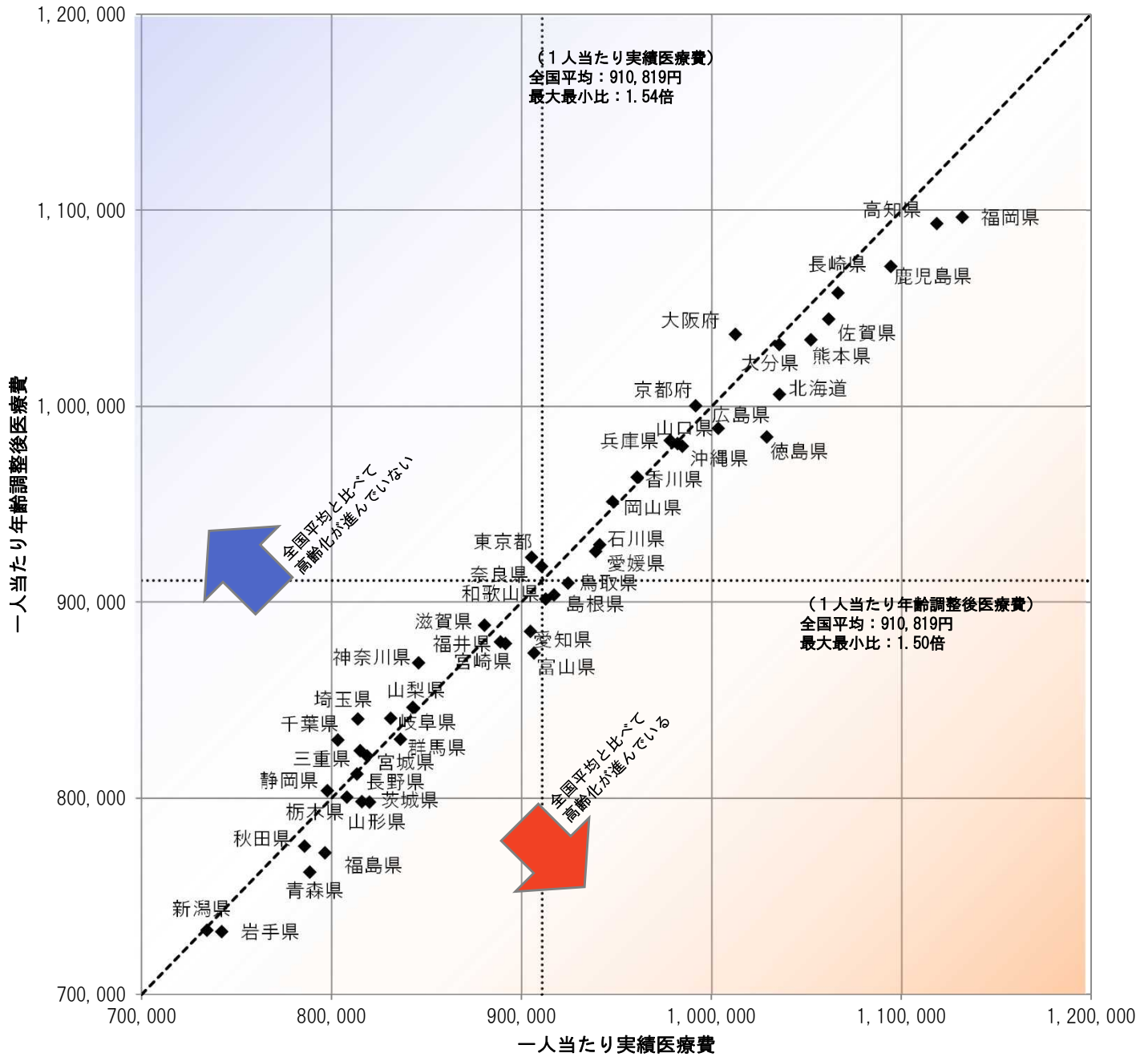
<対全国比（1人当たり実績医療費）>



<地域差指数（1人当たり年齢調整後医療費）>



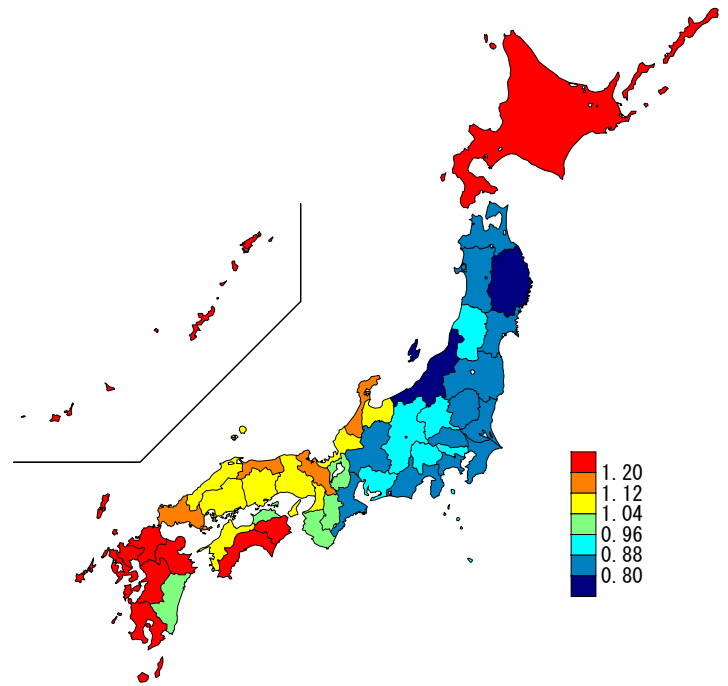
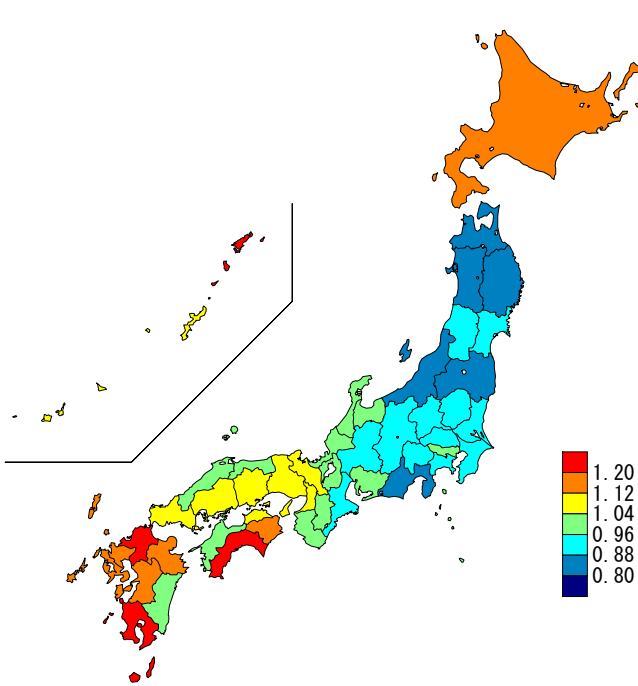
図表4-4 1人当たり実績医療費と年齢調整後医療費の関係



図表4-5 医療費マップ（対全国比（1人あたり実績医療費））

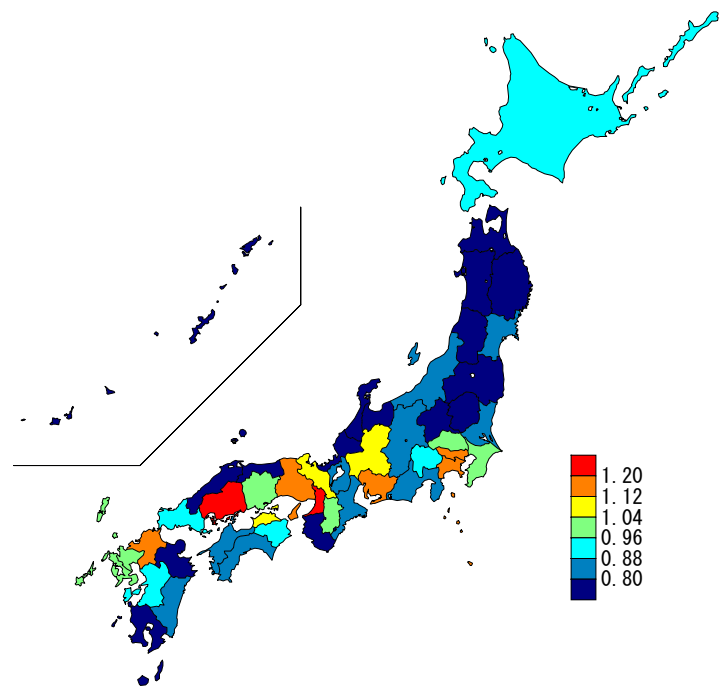
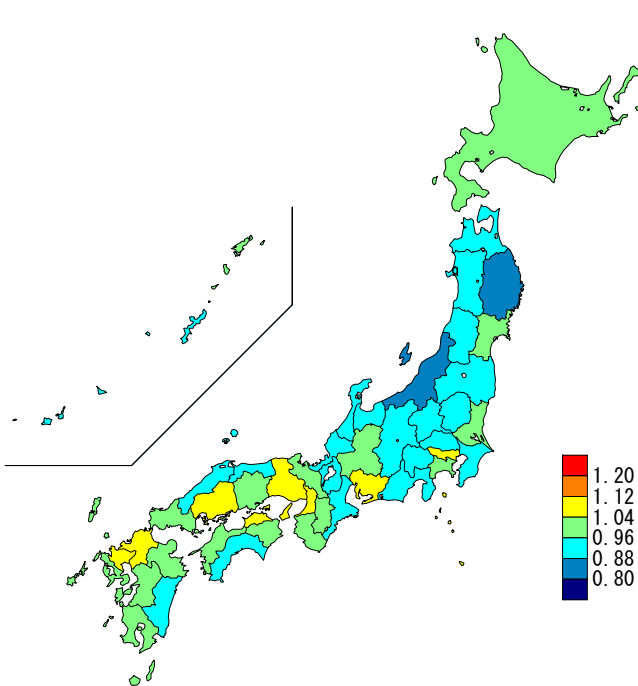
<診療種別計>

<入院>



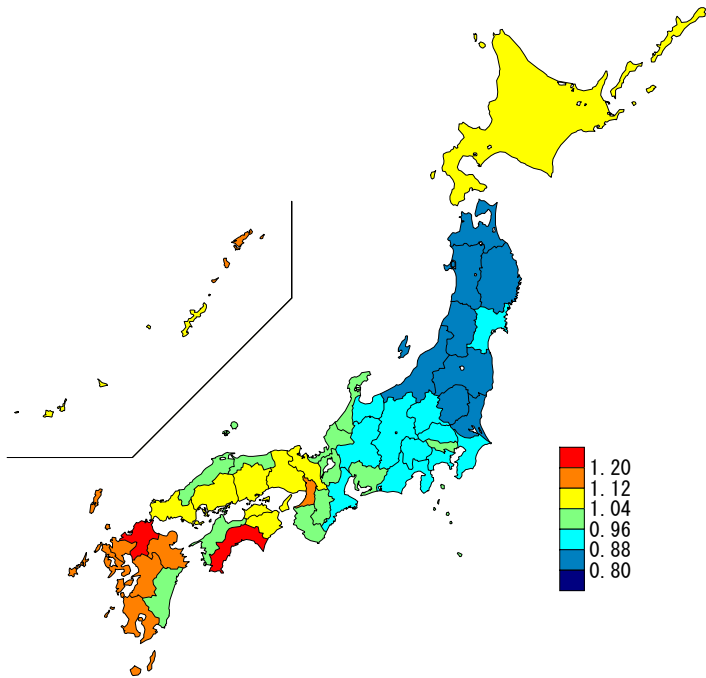
<入院外>

<歯科>

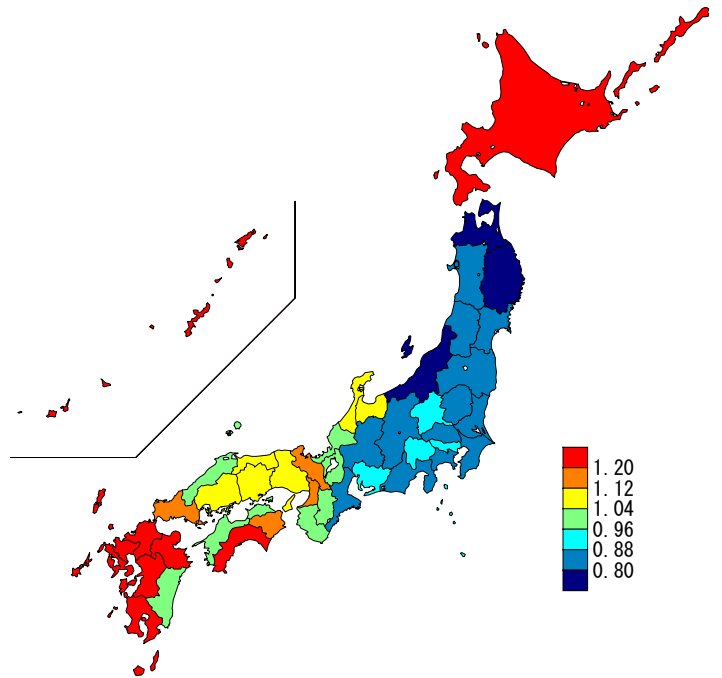


図表4-6 医療費マップ（地域差指数（1人当たり年齢調整後医療費））

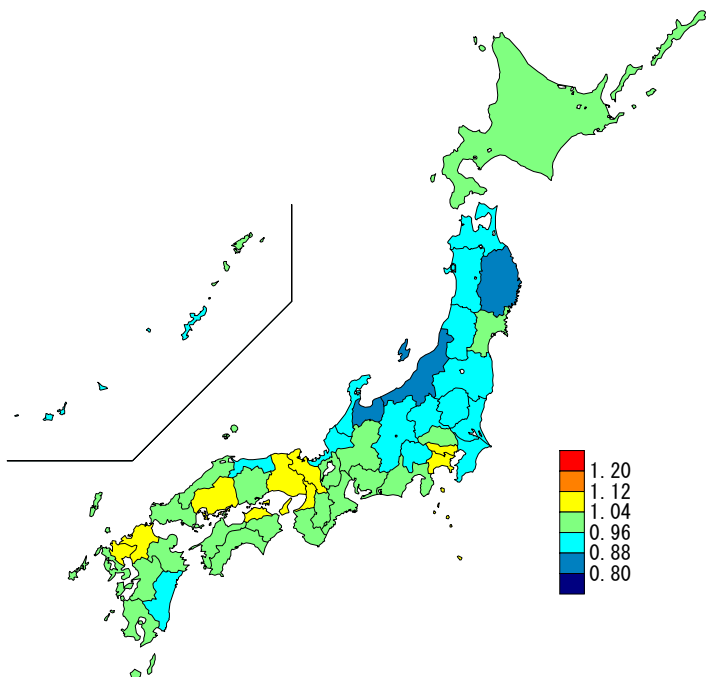
<診療種別計>



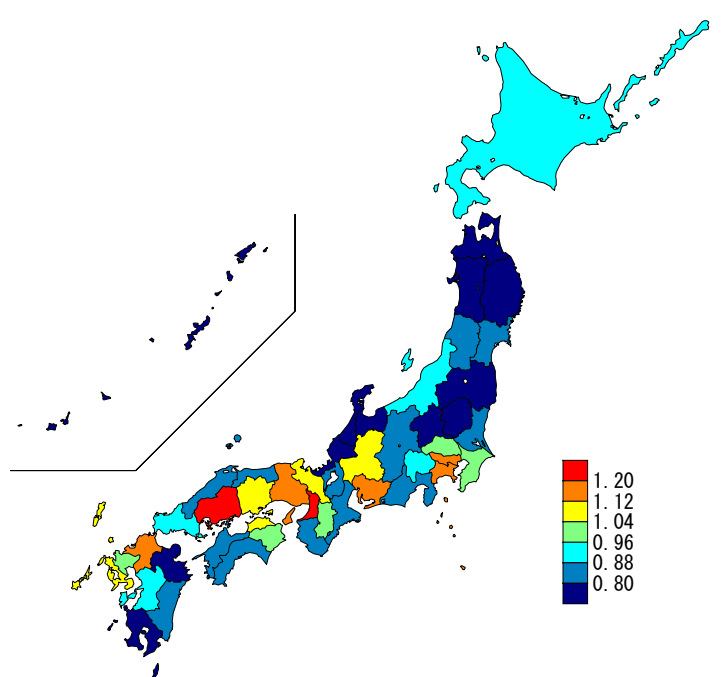
<入院>



<入院外>



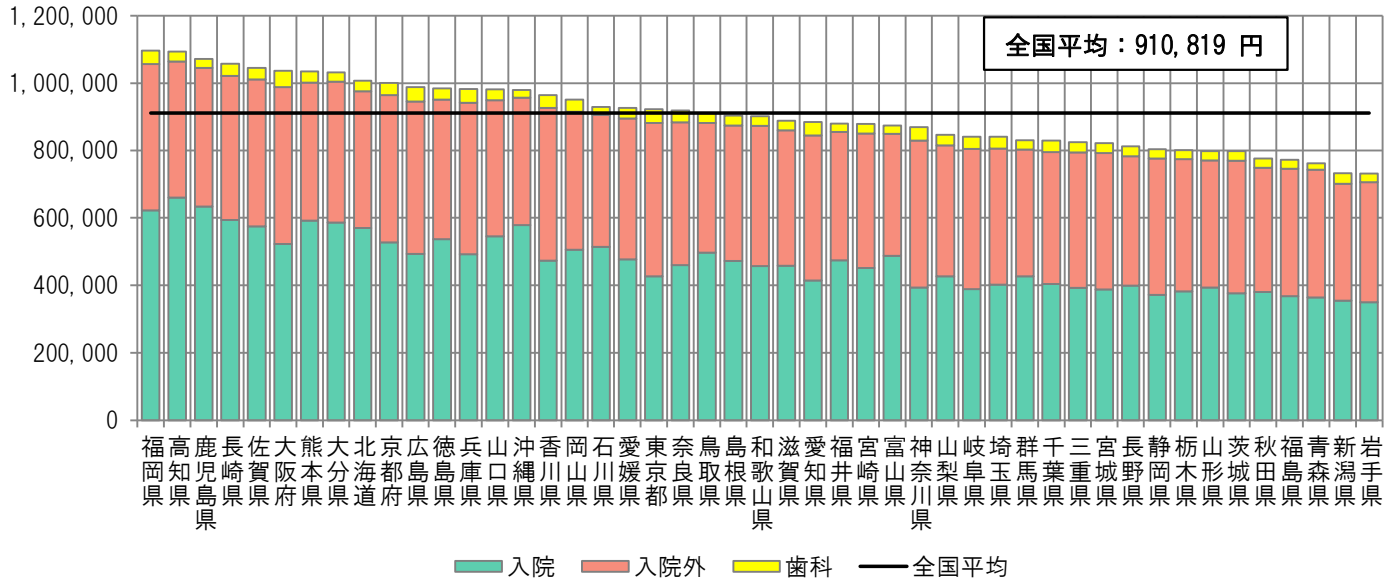
<歯科>



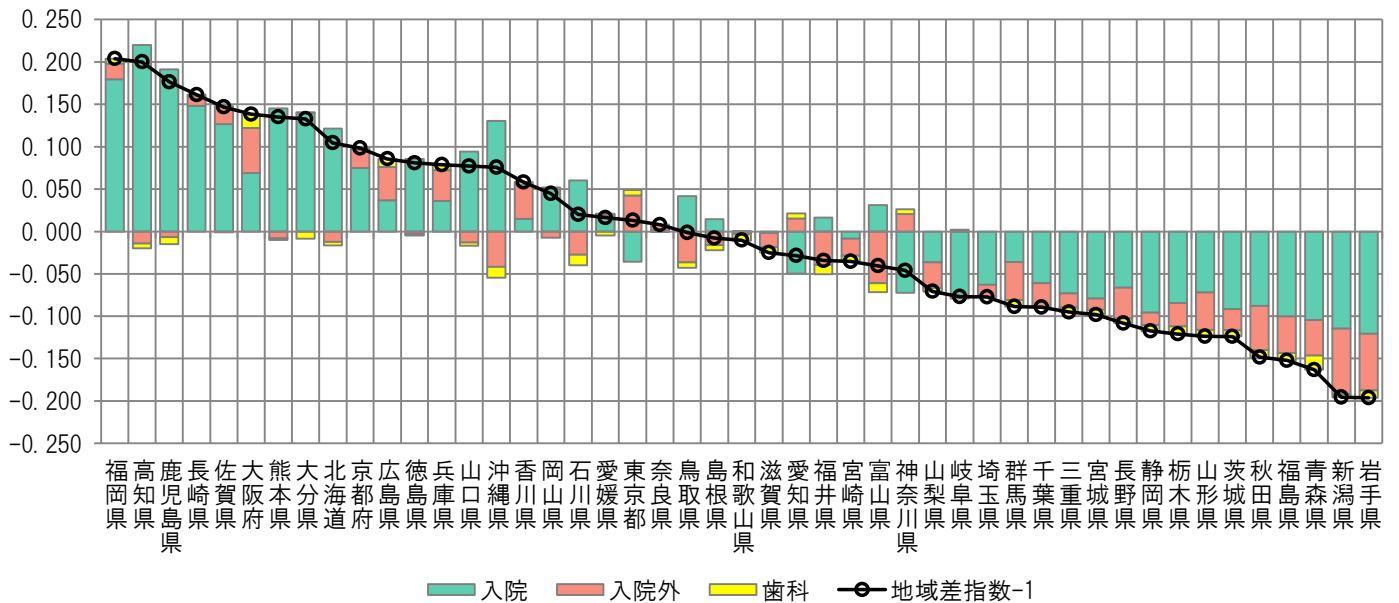
(3) 地域差（診療種別計）に対する各種寄与

図表4-7 診療種別寄与度

<1人当たり年齢調整後医療費の診療種別内訳>



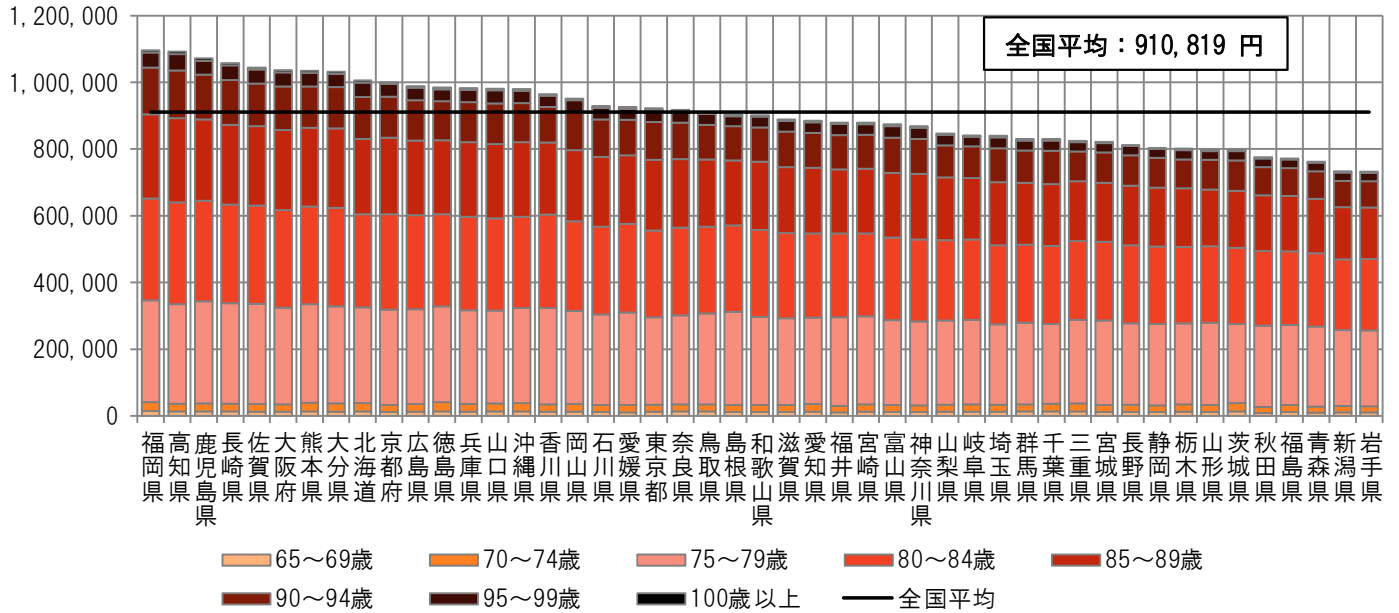
<地域差指数の診療種別寄与度>



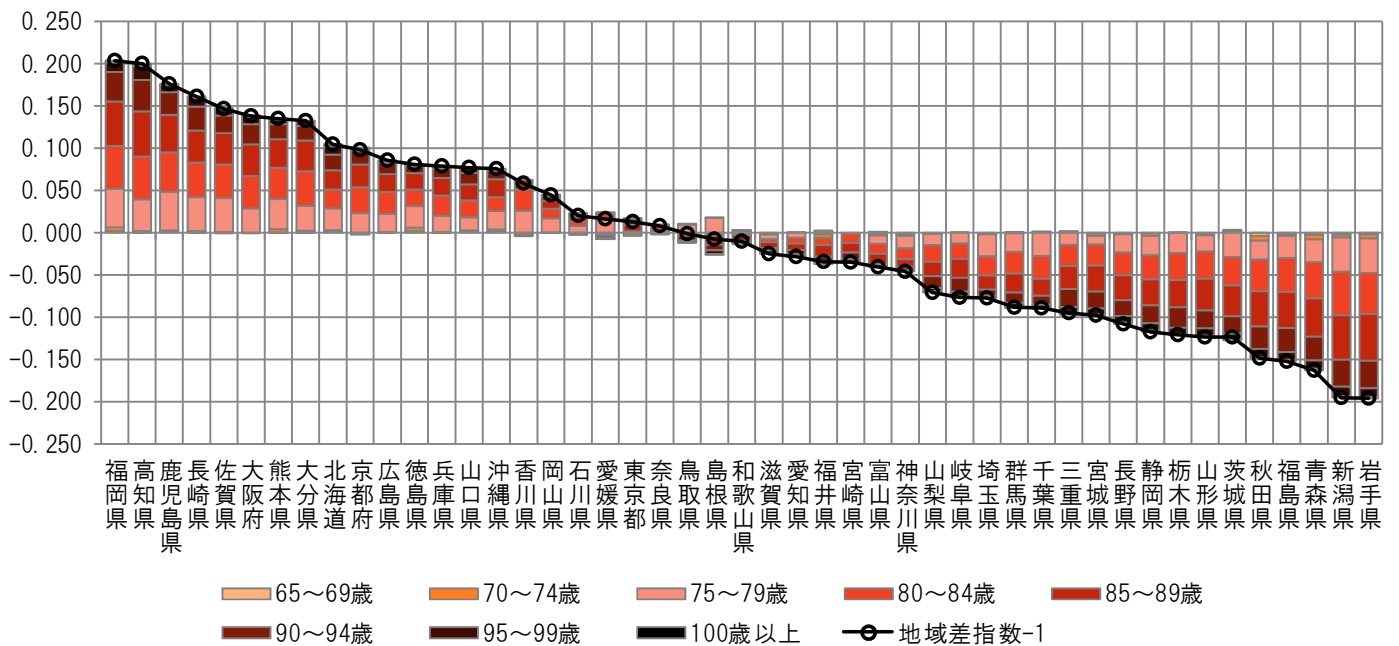
注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からのかい離（地域差指数-1）を診療種別の寄与度に分解したものの。

図表4-8 年齢階級別寄与度

< 1人当たり年齢調整後医療費の年齢階級別内訳 >



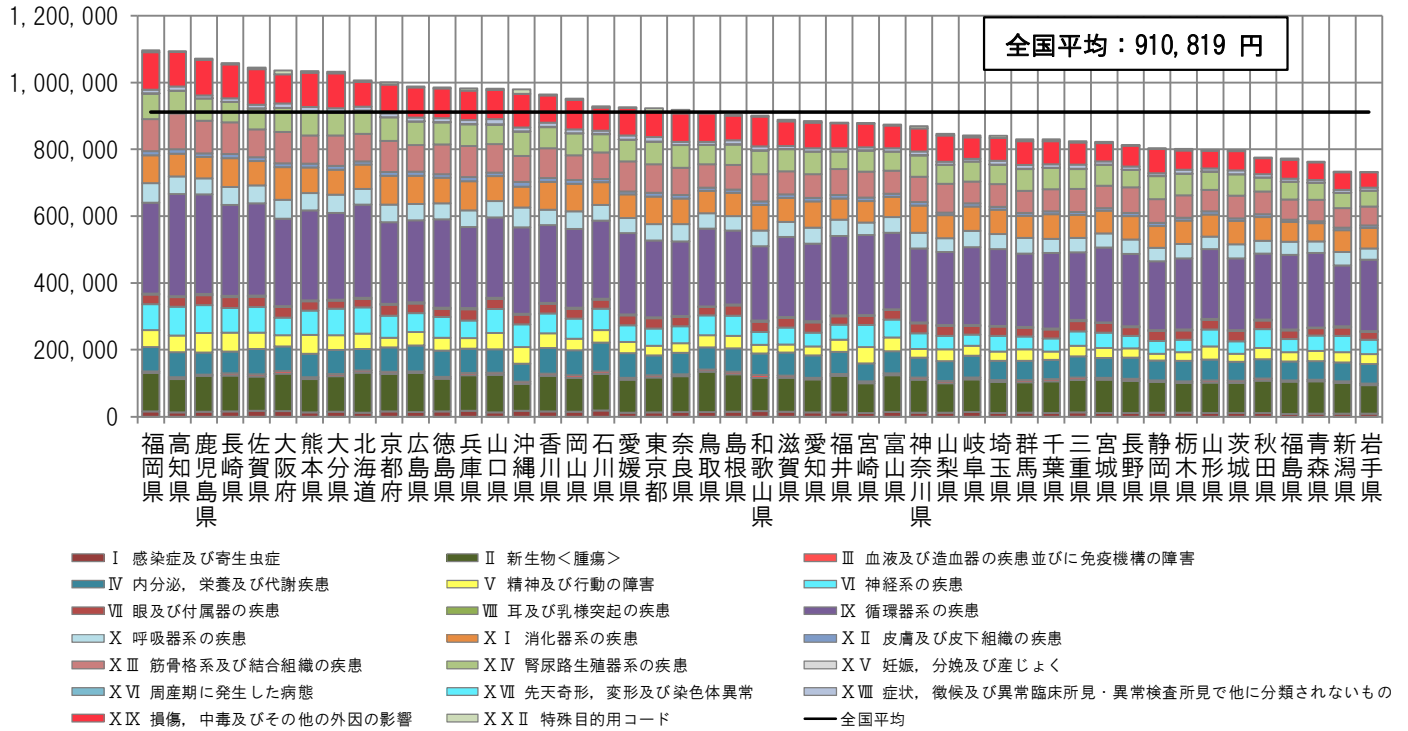
< 地域差指数の年齢階級別寄与度 >



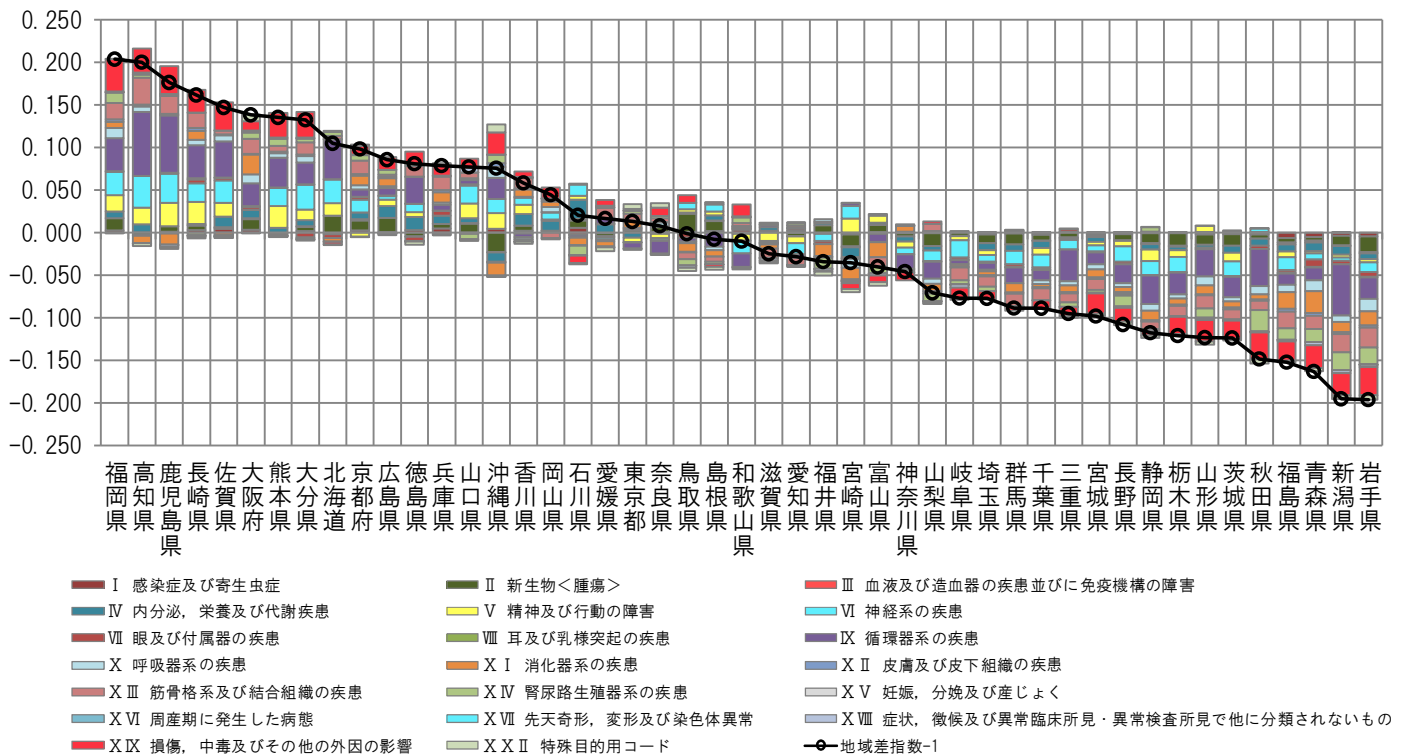
注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からのかい離（地域差指数-1）を年齢階級別の寄与度に分解したものの。

図表4-9 疾病分類別寄与度

< 1人当たり年齢調整後医療費の疾病分類別内訳 >



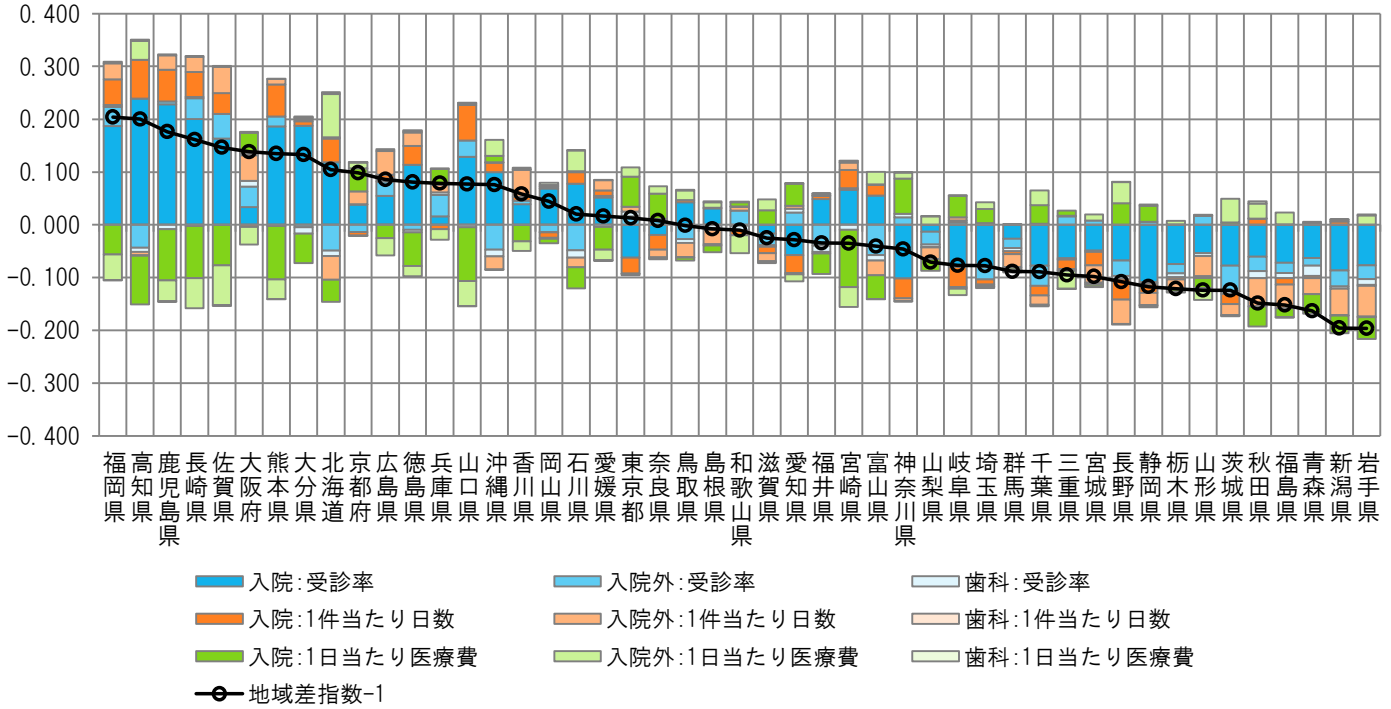
< 地域差指数の疾病分類別寄与度 >



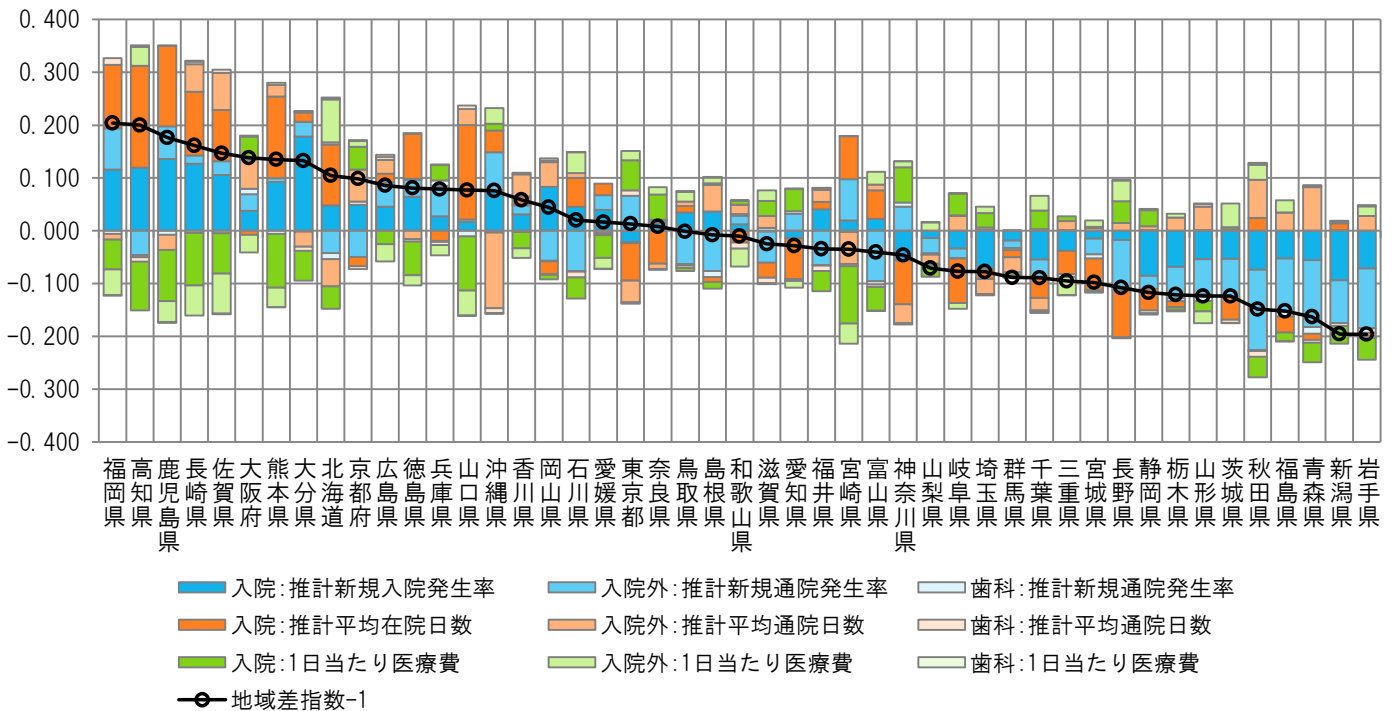
注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からのかい離（地域差指数－1）を疾病分類別の寄与度に分解したものを。

図表4-10 三要素別寄与度

<地域差指数の診療種別三要素別寄与度>



<地域差指数の診療種別新三要素別寄与度>



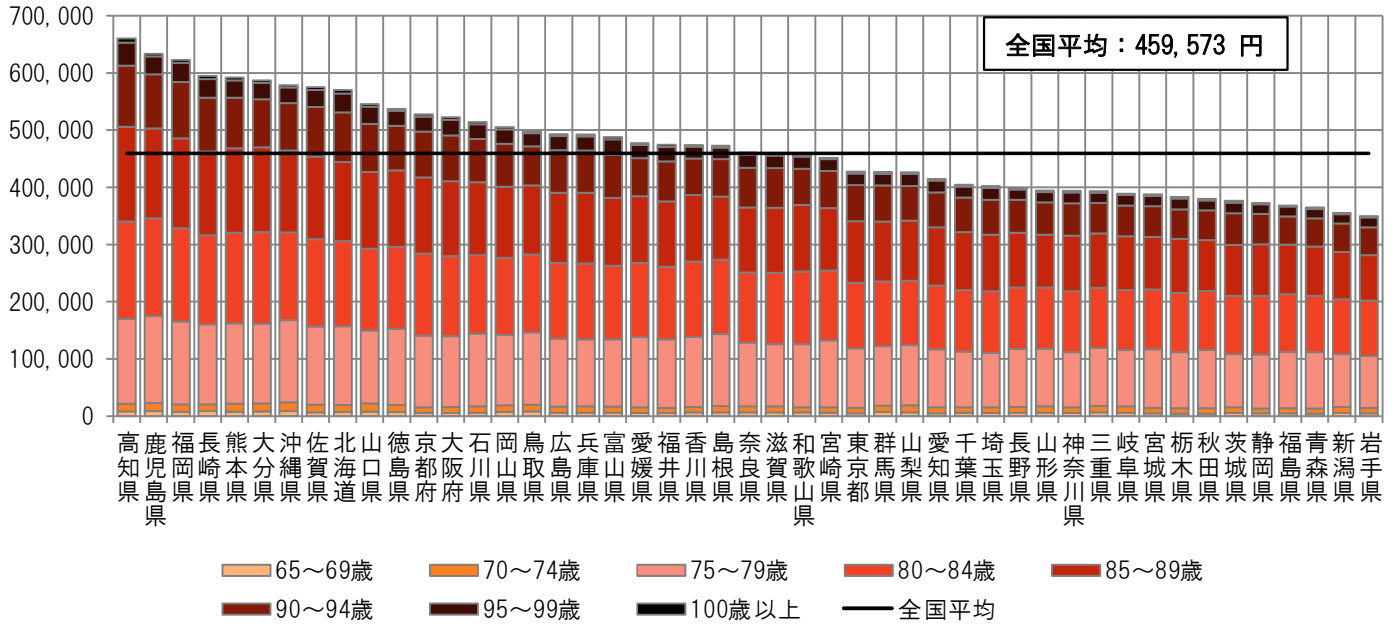
注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からのかい離 (地域差指数 - 1) を診療種別三要素別/新三要素別の寄与度に分解したものの。



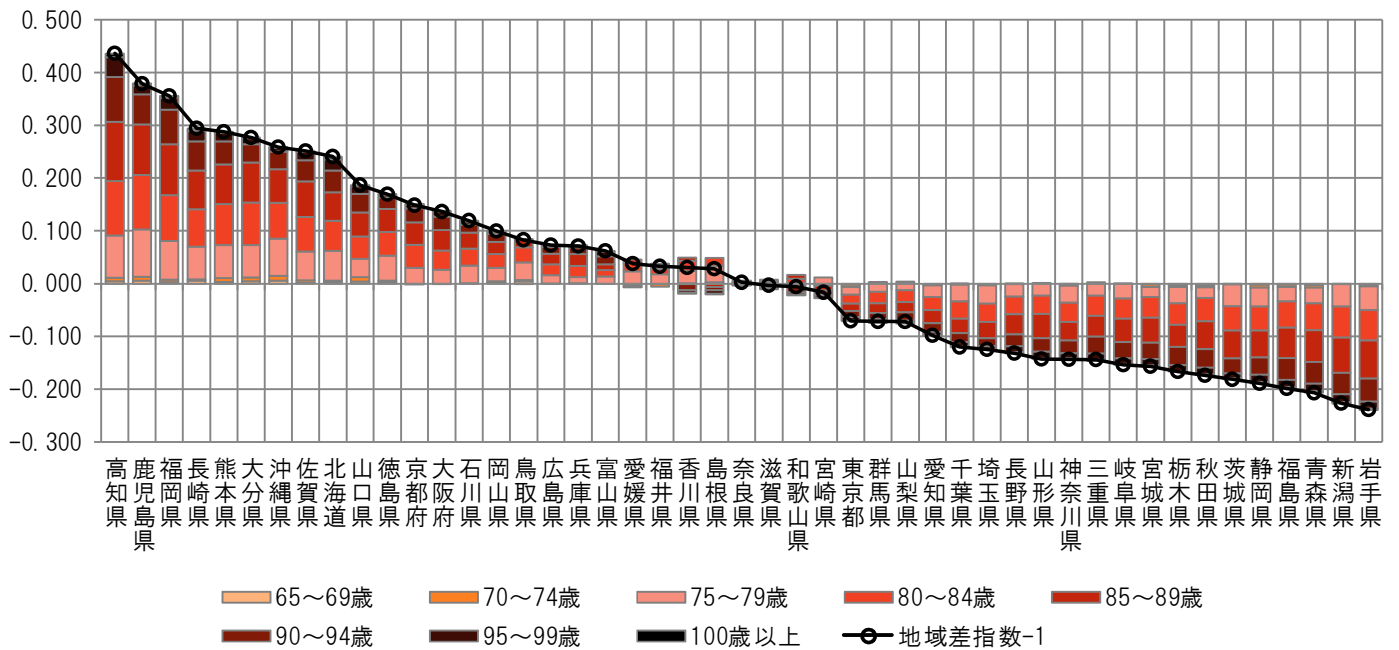
(4) 地域差（入院）に対する各種寄与

図表4-11 年齢階級別寄与度

< 1人当たり年齢調整後医療費の年齢階級別内訳 >



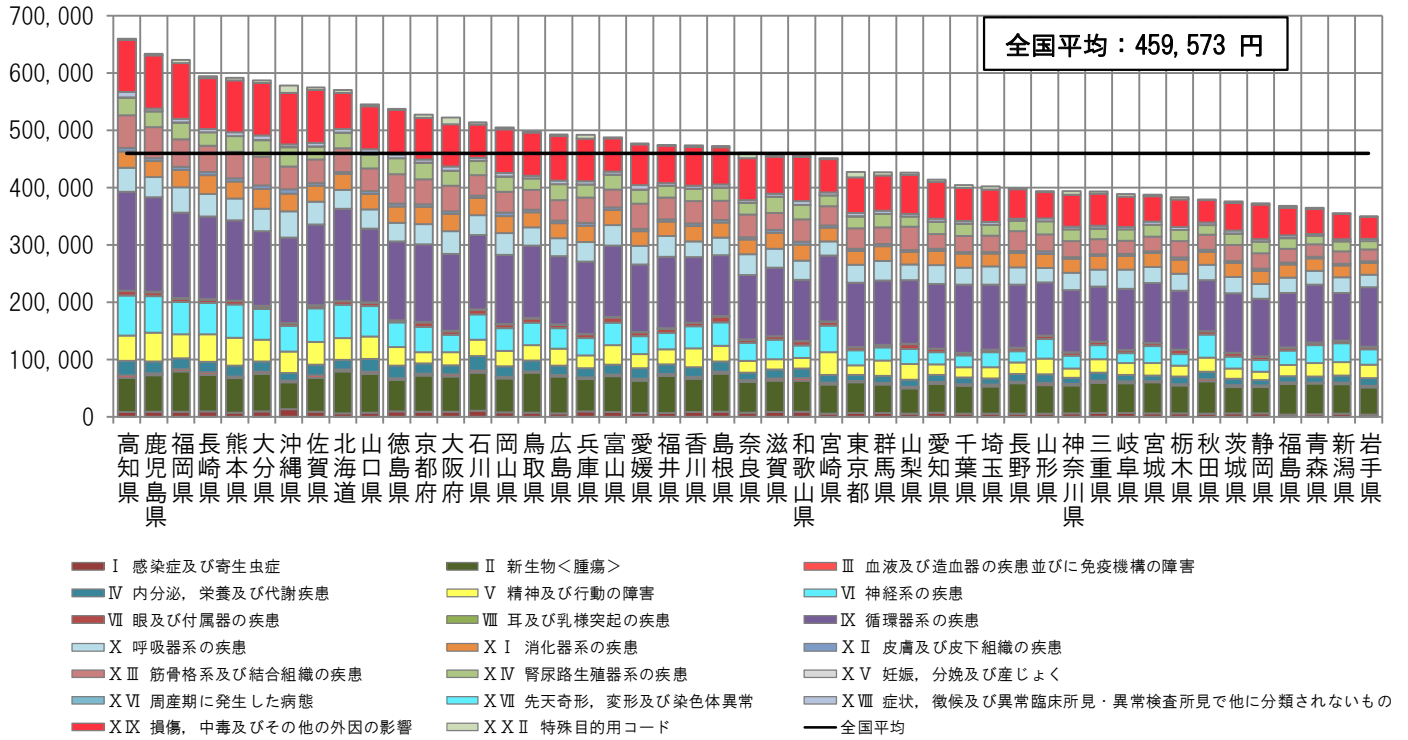
< 地域差指数の年齢階級別寄与度 >



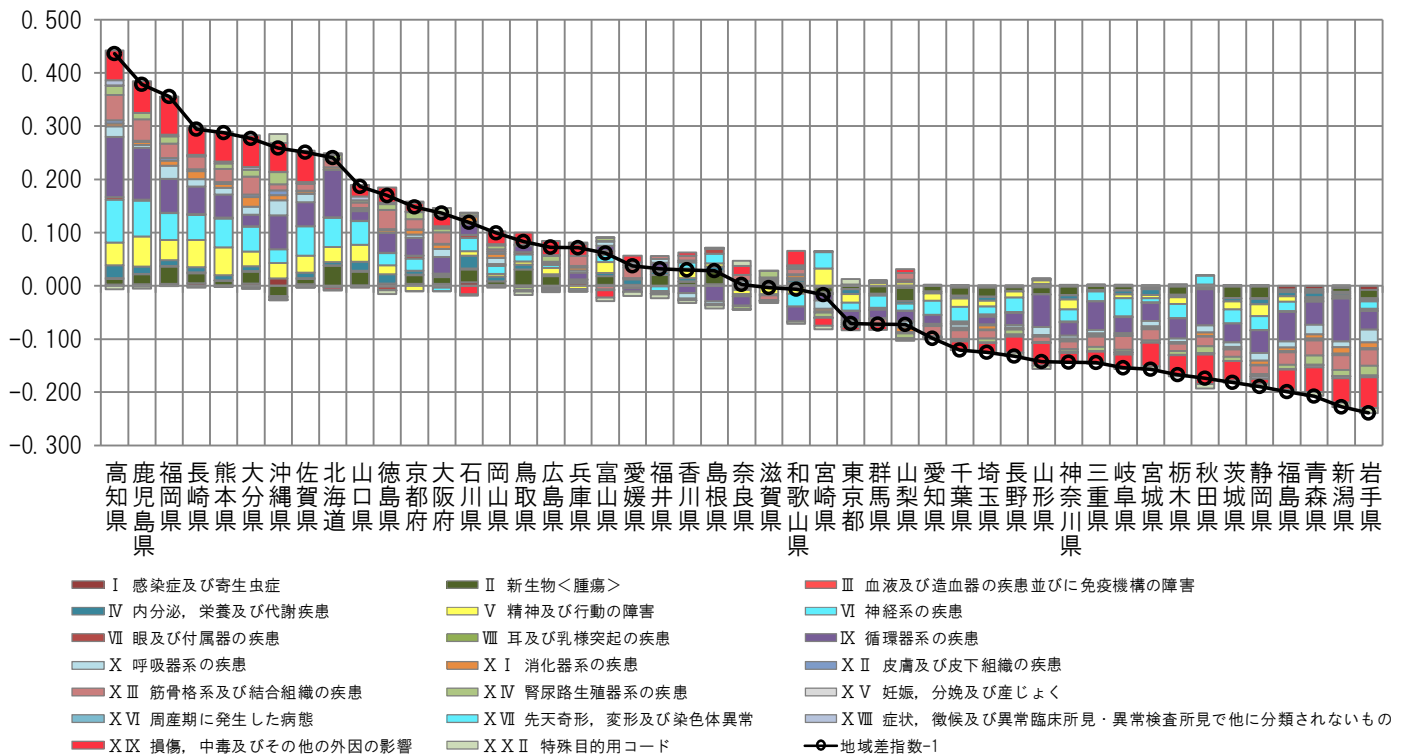
注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からのかい離（地域差指数-1）を年齢階級別の寄与度に分解したもの。

図表4-12 疾病分類別寄与度

< 1人当たり年齢調整後医療費の疾病分類別内訳 >



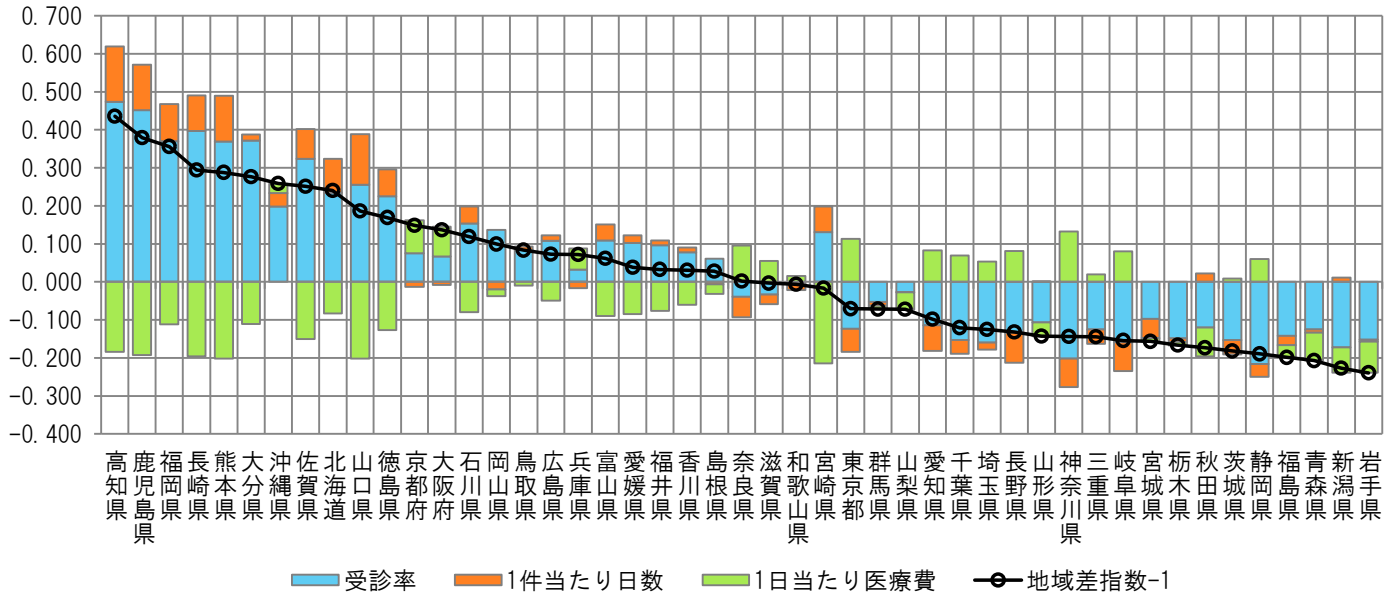
< 地域差指数の疾病分類別寄与度 >



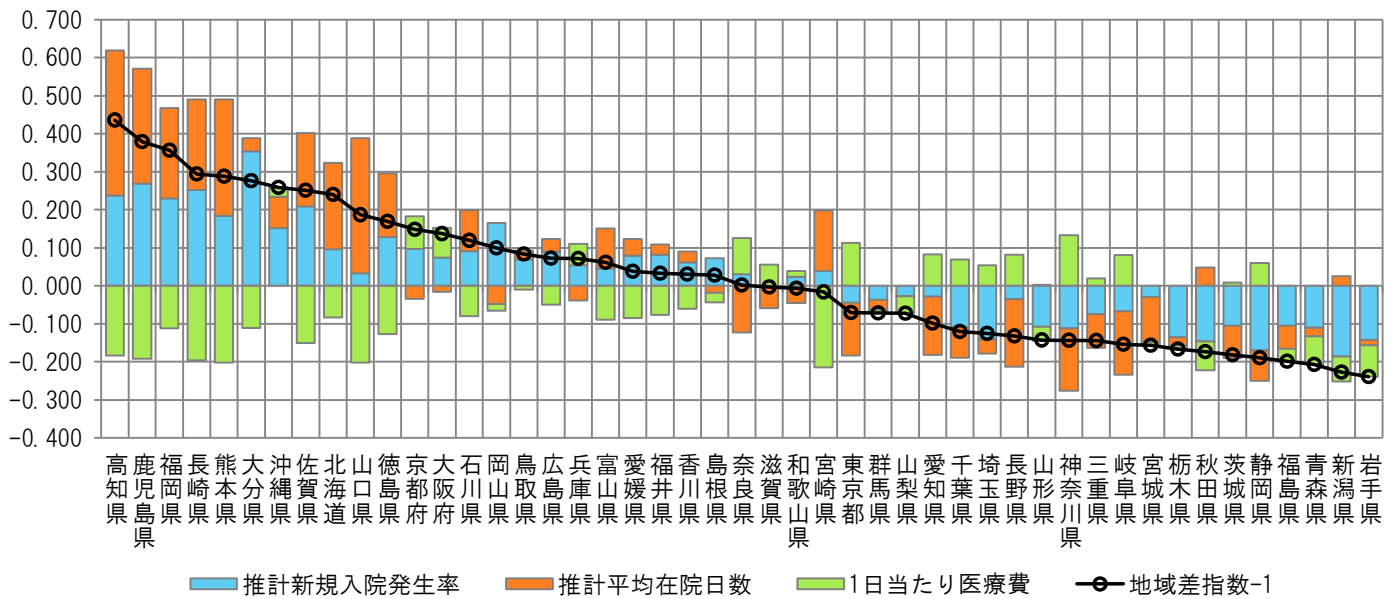
注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からのかい離(地域差指数-1)を疾病分類別の寄与度に分解したもの。

図表4-13 三要素別寄与度

<地域差指数の三要素別寄与度>



<地域差指数の新三要素別寄与度>

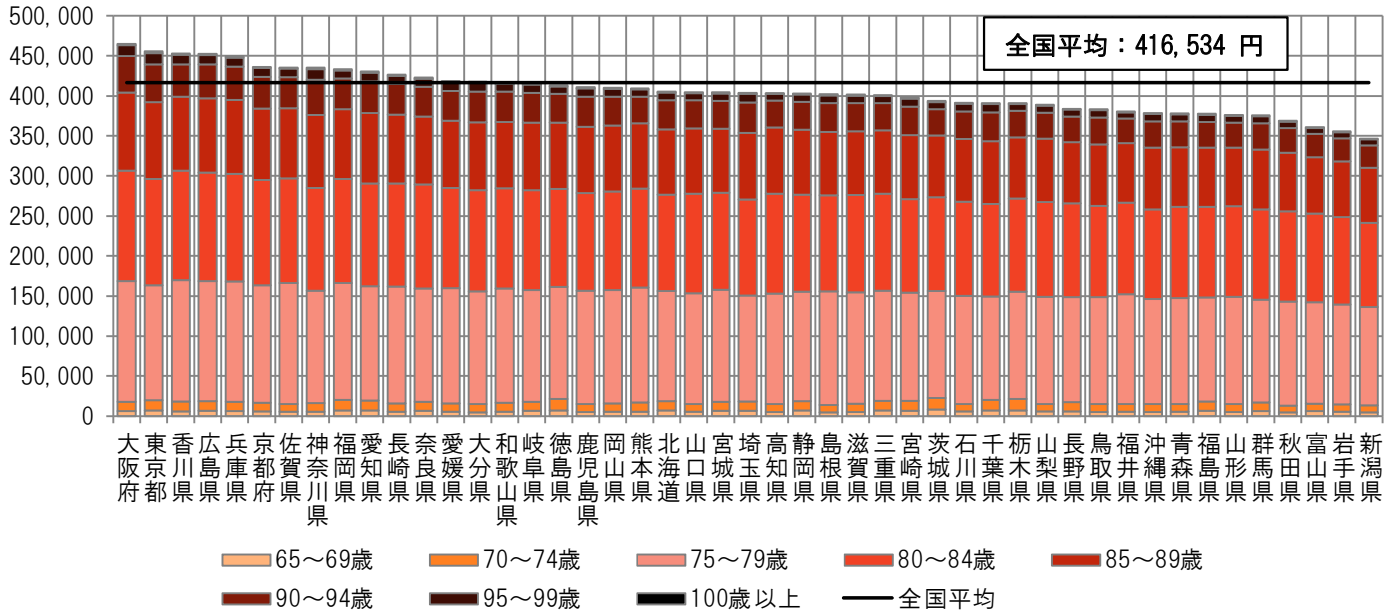


注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からの乖離(地域差指数-1)を三要素別/新三要素別の寄与度に分解したもの。

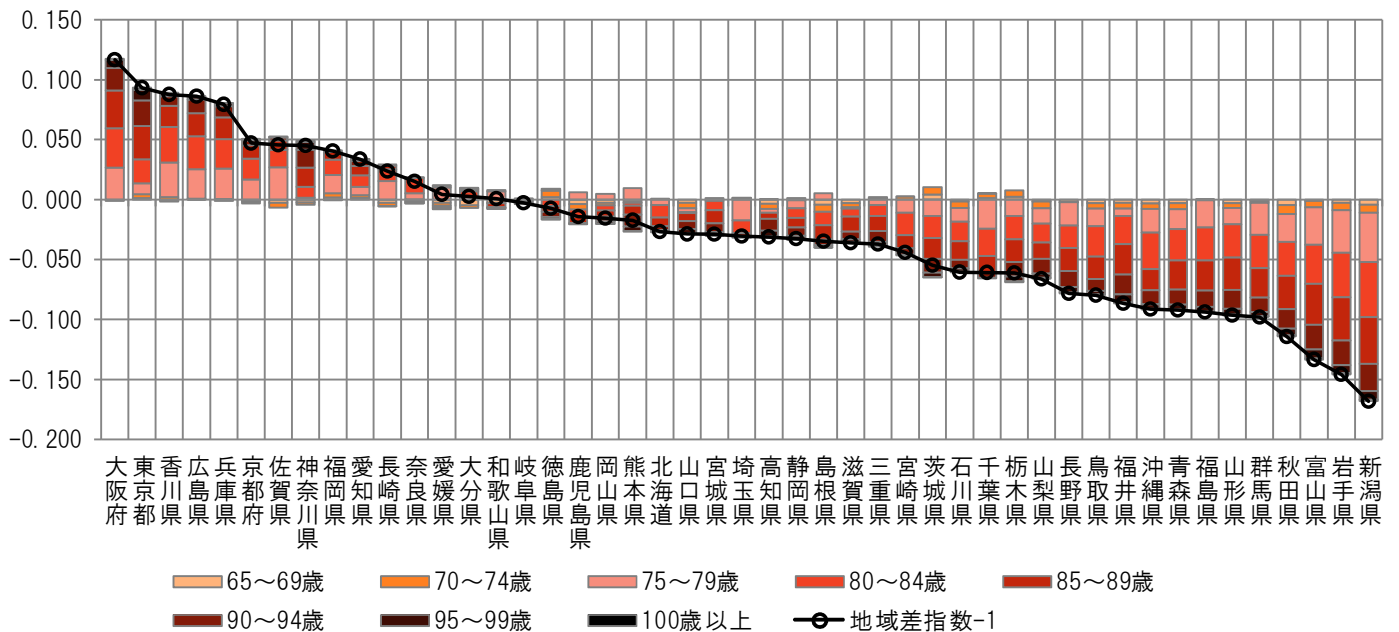
(5) 地域差（入院外）に対する各種寄与

図表4-14 年齢階級別寄与度

< 1人当たり年齢調整後医療費の年齢階級別内訳 >



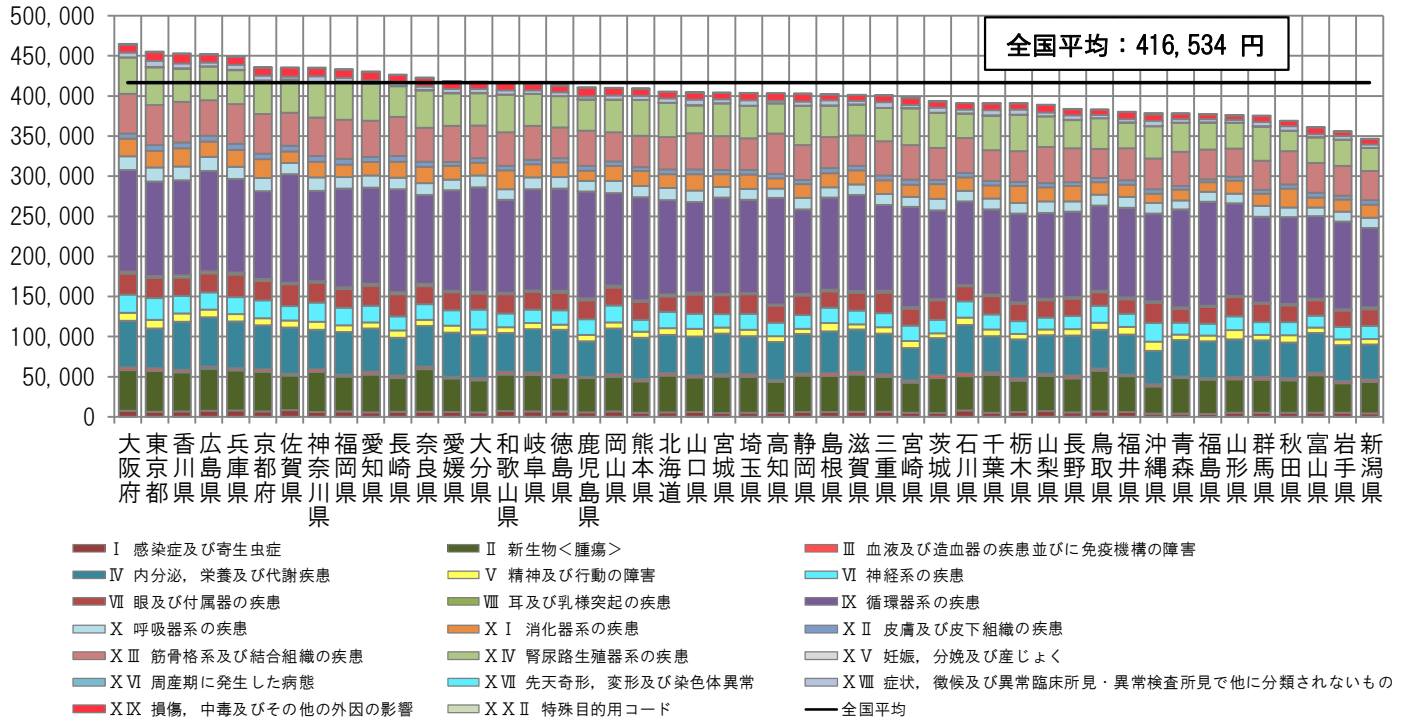
< 地域差指数の年齢階級別寄与度 >



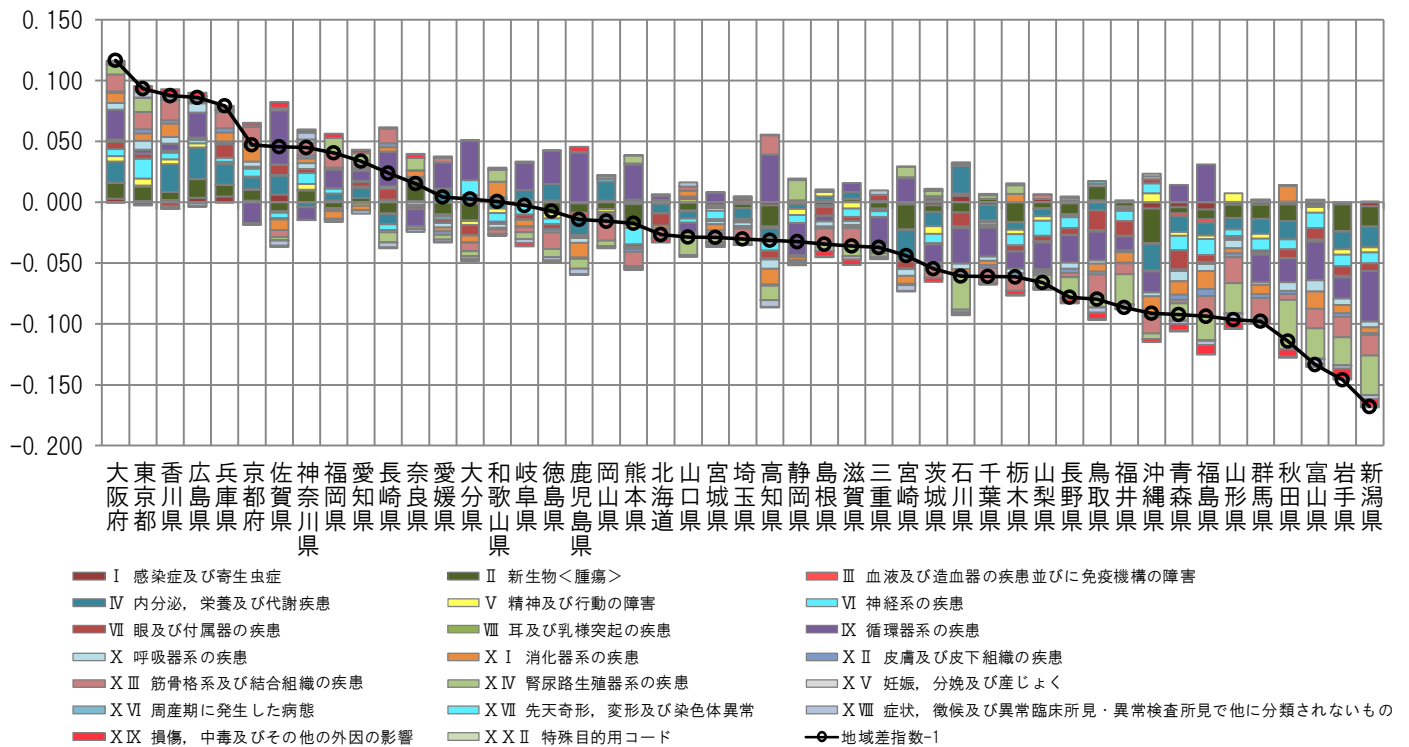
注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からのかい離（地域差指数-1）を年齢階級別の寄与度に分解したもの。

図表4-15 疾病分類別寄与度

< 1人当たり年齢調整後医療費の疾病分類別内訳 >



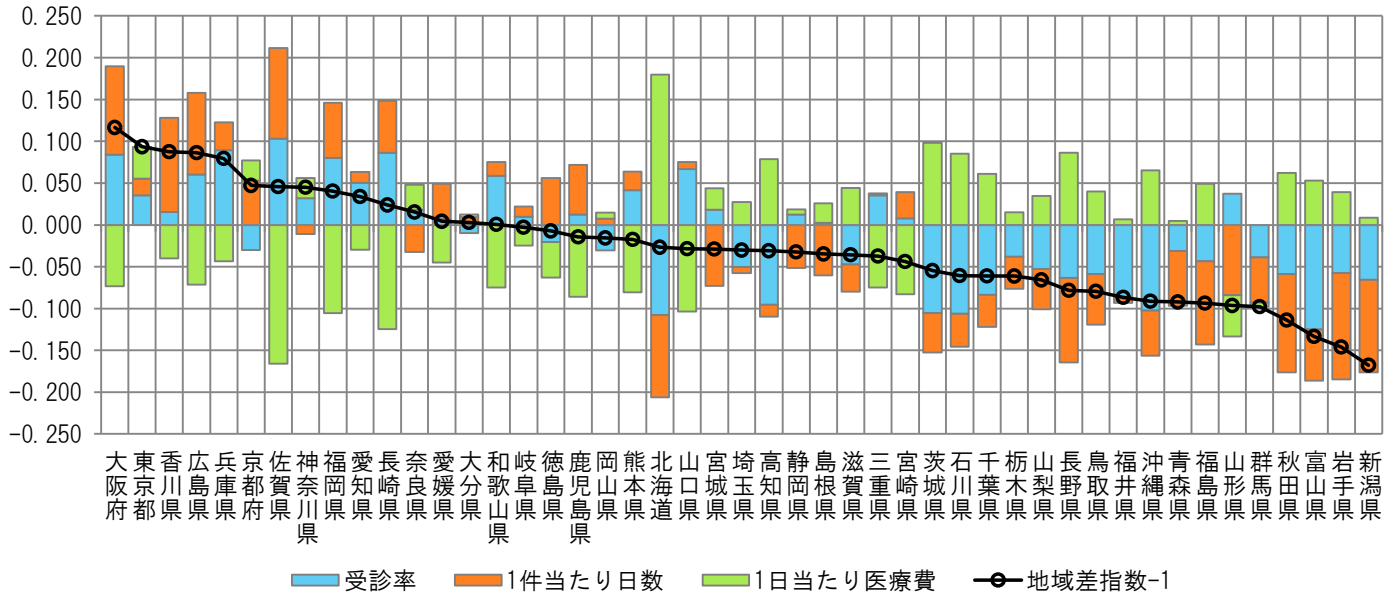
< 地域差指数の疾病分類別寄与度 >



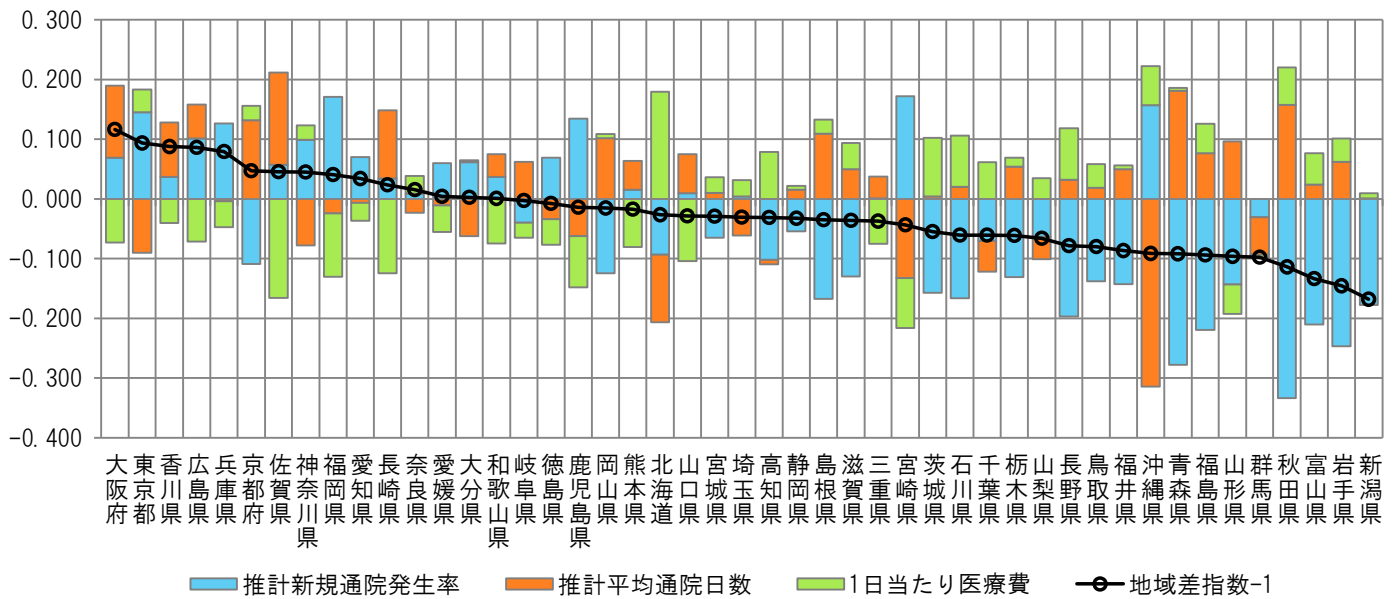
注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からのかい離（地域差指数－1）を疾病分類別の寄与度に分解したもの。

図表4-16 三要素別寄与度

<地域差指数の三要素別寄与度>



<地域差指数の新三要素別寄与度>

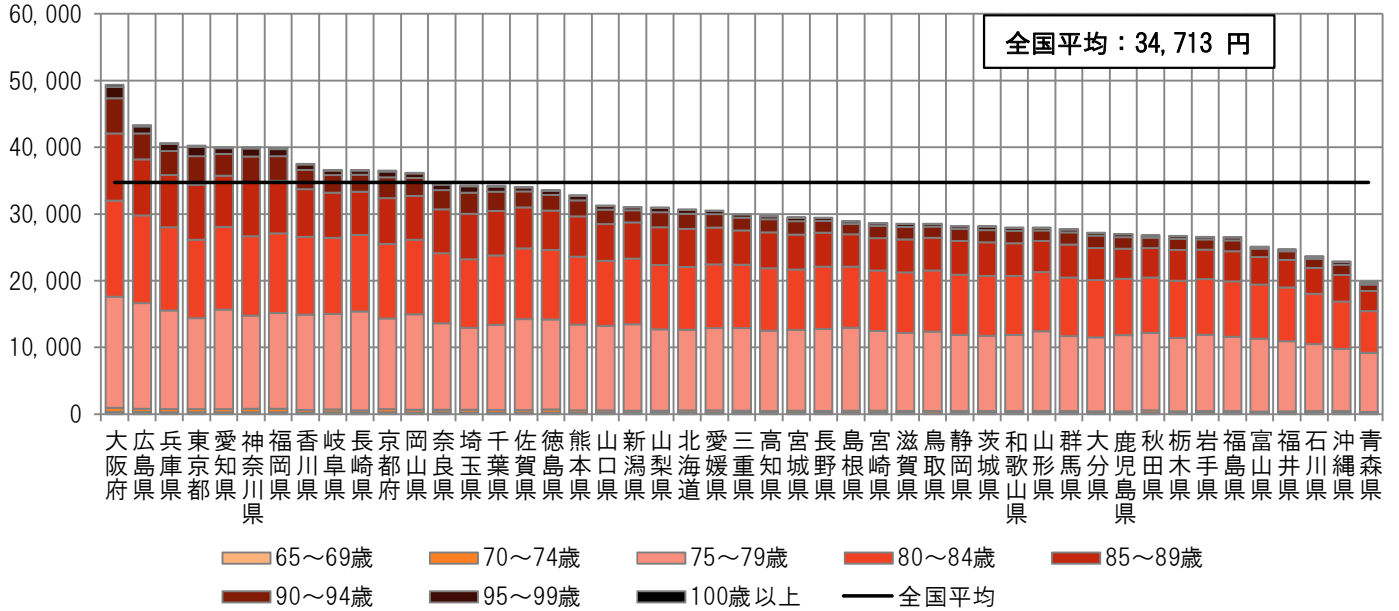


注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からのかい離（地域差指数-1）を三要素別/新三要素別の寄与度に分解したものの。

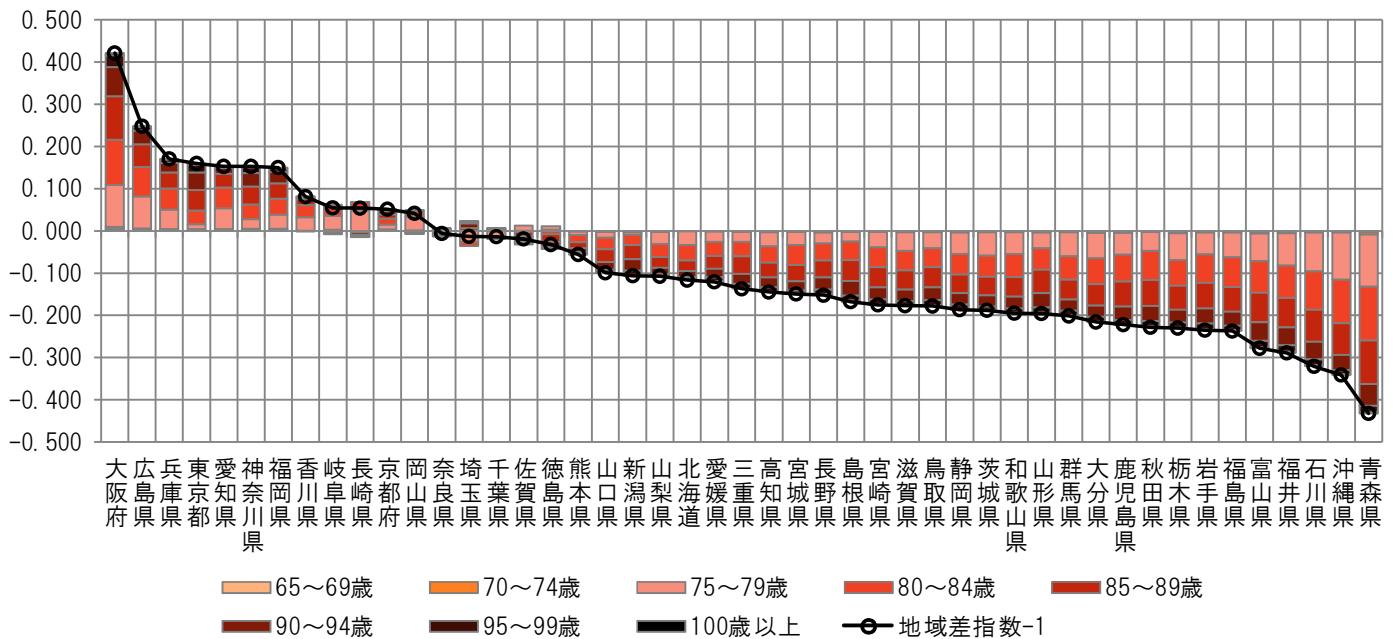
(6) 地域差（歯科）に対する各種寄与

図表4-17 年齢階級別寄与度

< 1人当たり年齢調整後医療費の年齢階級別内訳 >



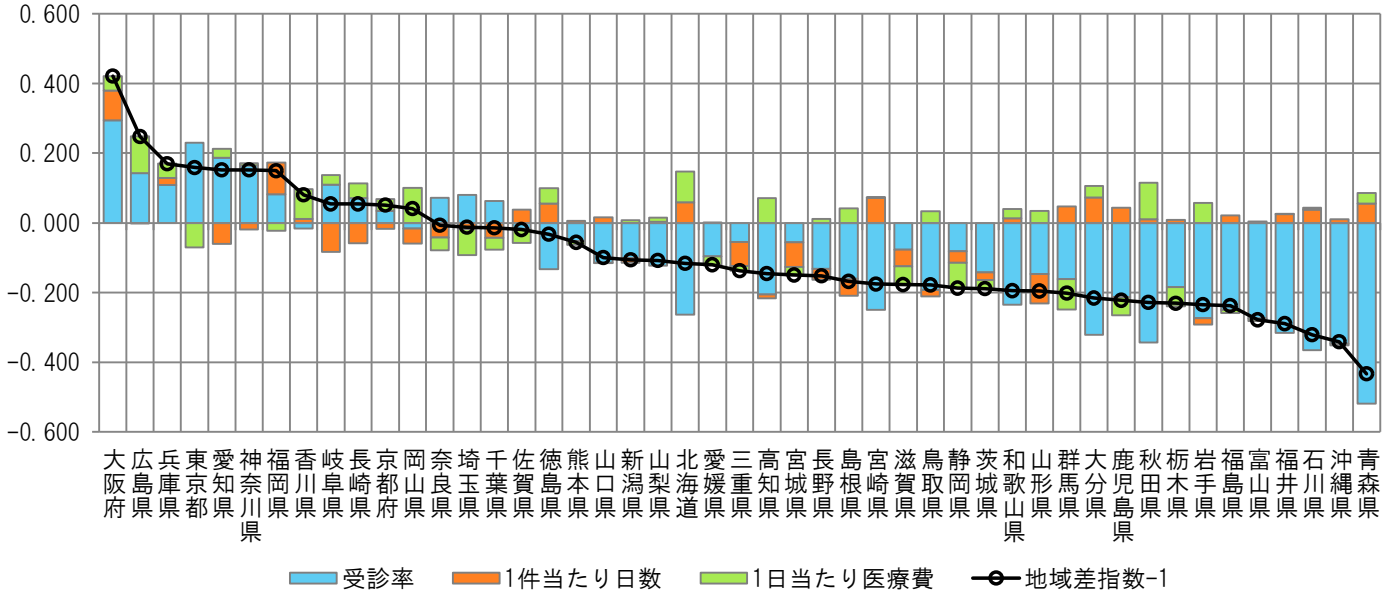
< 地域差指数の年齢階級別寄与度 >



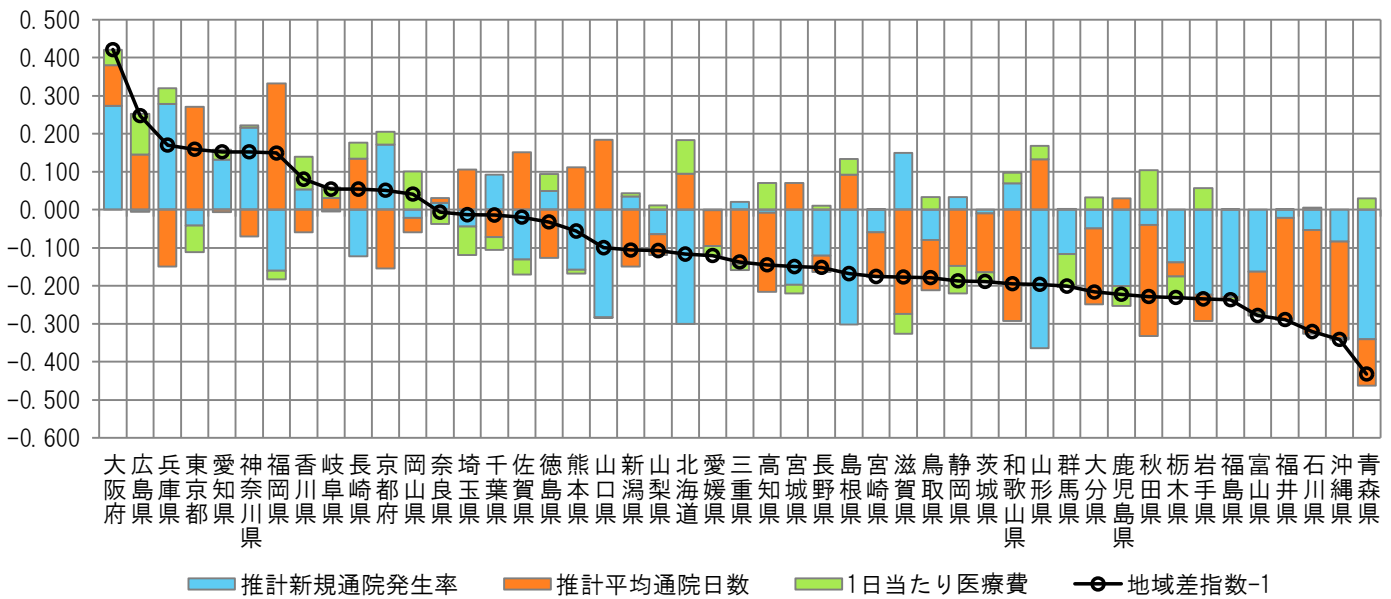
注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からのかい離（地域差指数-1）を年齢階級別の寄与度に分解したもの。

図表4-18 三要素別寄与度

<地域差指数の三要素別寄与度>



<地域差指数の新三要素別寄与度>



注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からのかい離(地域差指数-1)を三要素別/新三要素別の寄与度に分解したものの。



## 補記 地域差の三要素/新三要素別寄与度について

- 都道府県別の地域差分析では、1人当たり医療費を受診率（1人当たり件数）、1件当たり日数、1日当たり医療費の三要素の積に分解し、三要素別寄与度の算出（地域差指数の全国平均との差の分解）を行っている。
- この三要素別寄与度の算出に用いた計算式は以下のとおりである。

※ 以下、小文字は都道府県別、大文字は全国平均とする。

$p_i, P_i$  : 年齢階級  $i$  の加入者数  
 $a_i, A_i$  : 年齢階級  $i$  の1人当たり医療費  
 $a_{ij}, A_{ij}$  : 年齢階級  $i$ 、診療種別  $j$  の1人当たり医療費  
 $x_{ij}, X_{ij}$  : 年齢階級  $i$ 、診療種別  $j$  の受診率  
 $y_{ij}, Y_{ij}$  : 年齢階級  $i$ 、診療種別  $j$  の1件当たり日数  
 $z_{ij}, Z_{ij}$  : 年齢階級  $i$ 、診療種別  $j$  の1日当たり医療費

とする。

1人当たり医療費と三要素の関係（診療種別に、1人当たり医療費＝受診率×1件当たり日数×1日当たり医療費）は、

$$a_i = \sum_j a_{ij}, \quad a_{ij} = x_{ij} \times y_{ij} \times z_{ij}, \quad A_i = \sum_j A_{ij}, \quad A_{ij} = X_{ij} \times Y_{ij} \times Z_{ij}$$

と表される。このとき、

$$\text{地域差指数} - 1 = \frac{\sum_i P_i \cdot a_i}{\sum_i P_i \cdot A_i} - 1 = \frac{\sum_i P_i (a_i - A_i)}{\sum_i P_i \cdot A_i}$$

であるが、上式の分子を以下のように三要素に分解して寄与度を算出している。

$$\begin{aligned} & \sum_i P_i (a_i - A_i) \\ = & \sum_j \left[ \begin{array}{l} \text{受診率} \\ \text{(診療種別 } j \text{)} \\ \hline \sum_i P_i (a_{ij} - A_{ij}) \frac{\log\left(\frac{x_{ij}}{X_{ij}}\right)}{\log\left(\frac{x_{ij}}{X_{ij}}\right) + \log\left(\frac{y_{ij}}{Y_{ij}}\right) + \log\left(\frac{z_{ij}}{Z_{ij}}\right)} \\ \hline \text{1件当たり日数} \\ \text{(診療種別 } j \text{)} \\ \hline \sum_i P_i (a_{ij} - A_{ij}) \frac{\log\left(\frac{y_{ij}}{Y_{ij}}\right)}{\log\left(\frac{x_{ij}}{X_{ij}}\right) + \log\left(\frac{y_{ij}}{Y_{ij}}\right) + \log\left(\frac{z_{ij}}{Z_{ij}}\right)} \\ \hline \text{1日当たり医療費} \\ \text{(診療種別 } j \text{)} \\ \hline \sum_i P_i (a_{ij} - A_{ij}) \frac{\log\left(\frac{z_{ij}}{Z_{ij}}\right)}{\log\left(\frac{x_{ij}}{X_{ij}}\right) + \log\left(\frac{y_{ij}}{Y_{ij}}\right) + \log\left(\frac{z_{ij}}{Z_{ij}}\right)} \end{array} \right. \end{aligned}$$

(注)  $\log\left(\frac{x_{ij}}{X_{ij}}\right) + \log\left(\frac{y_{ij}}{Y_{ij}}\right) + \log\left(\frac{z_{ij}}{Z_{ij}}\right) = \log\left(\frac{a_{ij}}{A_{ij}}\right)$  である。

(次頁に続く)

また、入院について、

$x_{ij}$  ,  $X_{ij}$  : 年齢階級  $i$  、診療種別  $j$  の推計新規入院発生率

$y_{ij}$  ,  $Y_{ij}$  : 年齢階級  $i$  、診療種別  $j$  の推計平均在院日数

$z_{ij}$  ,  $Z_{ij}$  : 年齢階級  $i$  、診療種別  $j$  の1日当たり医療費

として、同様の計算をすることで、新三要素別の寄与度を算出している。なお、推計新規入院発生率、推計平均在院日数は次のように定義される。

$$\text{(推計新規入院発生率)} = \frac{\text{(1人当たり入院受診延日数)}}{\text{(推計平均在院日数)}}$$

(推計平均在院日数)

$$= \text{(入院の1件当たり日数)} \times \frac{\frac{\text{(年間日数)}}{\text{(月数)}} - 1}{\frac{\text{(年間日数)}}{\text{(月数)}} - \text{(入院の1件当たり日数)}}$$

さらに、入院外及び歯科について、

$x_{ij}$  ,  $X_{ij}$  : 年齢階級  $i$  、診療種別  $j$  の  
推計新規通院発生率 (1人当たり初診件数)

$y_{ij}$  ,  $Y_{ij}$  : 年齢階級  $i$  、診療種別  $j$  の推計平均通院日数

$z_{ij}$  ,  $Z_{ij}$  : 年齢階級  $i$  、診療種別  $j$  の1日当たり医療費

として、同様の計算をすることで、新三要素別の寄与度を算出している。なお、推計新規通院発生率、推計平均通院日数は次のように定義される。

$$\text{(推計新規通院発生率)} = \frac{\text{(初診件数)}}{\text{(加入者数)}}$$

$$\text{(推計平均通院日数)} = \frac{\text{(入院外又は歯科の受診延日数)}}{\text{(初診件数)}}$$

## ＜本式の考え方について＞

- 今回用いた式（以下「本式」という。）は、年齢階級別診療種別医療費の全国平均からのかい離を  $\log(x_{ij} / X_{ij}) : \log(y_{ij} / Y_{ij}) : \log(z_{ij} / Z_{ij})$  の比で按分して三要素に分解するという考えに基づいている。
- 都道府県の  $x_{ij}$ ,  $y_{ij}$ ,  $z_{ij}$  が全国平均  $X_{ij}$ ,  $Y_{ij}$ ,  $Z_{ij}$  に近いときは、

$$\log\left(\frac{x_{ij}}{X_{ij}}\right) \doteq \left(\frac{x_{ij}}{X_{ij}}\right) - 1, \quad \log\left(\frac{y_{ij}}{Y_{ij}}\right) \doteq \left(\frac{y_{ij}}{Y_{ij}}\right) - 1, \quad \log\left(\frac{z_{ij}}{Z_{ij}}\right) \doteq \left(\frac{z_{ij}}{Z_{ij}}\right) - 1$$

となるため、本式は、概ね各要素の全国平均とのかい離率の比で按分したものと考えることができる。

【参考】  $\log(x_{ij} / X_{ij}) : \log(y_{ij} / Y_{ij}) : \log(z_{ij} / Z_{ij})$  の比で按分した場合と各要素の全国平均とのかい離率の比で按分した場合の違いについて

$$p = \frac{x_{ij}}{X_{ij}}, \quad q = \frac{y_{ij}}{Y_{ij}}, \quad r = \frac{z_{ij}}{Z_{ij}}, \quad V = P_i(a_{ij} - A_{ij})$$

とする。Vにおける1人当たり日数（＝受診率×1件当たり日数）の寄与度を二通りの方法で計算すると、次の違いがある。

(A) 各要素の全国平均とのかい離率との比で按分する場合

- ① 1人当たり日数と1日当たり医療費の二要素に分解した場合の1人当たり日数の寄与度：

$$V \times \frac{pq - 1}{(pq - 1) + (r - 1)}$$

- ② 受診率、1件当たり日数、1日当たり医療費の三要素に分解した場合の受診率と1件当たり日数の寄与度の和：

$$V \times \frac{(p - 1) + (q - 1)}{(p - 1) + (q - 1) + (r - 1)}$$

⇒ ①と②が等しくならない。

(B) 本式を用いる場合

- ① 1人当たり日数と1日当たり医療費の二要素に分解した場合の1人当たり日数の寄与度：

$$V \times \frac{\log pq}{\log pq + \log r}$$

- ② 受診率、1件当たり日数、1日当たり医療費の三要素に分解した場合の受診率と1件当たり日数の寄与度の和：

$$V \times \frac{\log p + \log q}{\log p + \log q + \log r}$$

⇒  $\log pq = \log p + \log q$  より、①と②は等しくなる。

以上により、(B) は (A) をより整合的に改善した式と考えられる。